

ARIUS

YDP-V240

取扱説明書

組み立てについては巻末を参照ください。



安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について


この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

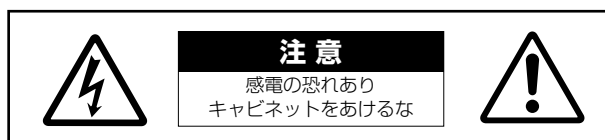
以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
---	-----------	---

	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
---	-----------	--

■ 本体に表示されている注意マークについて

本体には、次の注意マークが付いています。



これは、以下の内容の注意を喚起するものです。

「感電防止のため、パネルやキャビネットを外さないでください。この製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。」

警告

電源 / 電源コード



電源は必ず交流100Vを使用する。
エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

必ず実行



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。

必ず実行



電源コード/プラグは、必ず付属のものを使用する。
他の電源コード/プラグを使用すると、発熱や感電の原因になります。

必ず実行



電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。
電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。

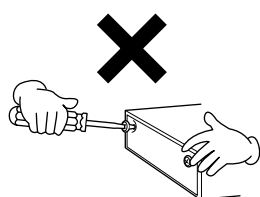
禁止

分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。

禁止



水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

禁止

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

禁止

火に注意



本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

禁止

異常に気づいたら



電源コード/プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

必ず実行

注意

電源 / 電源コード



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

必ず実行



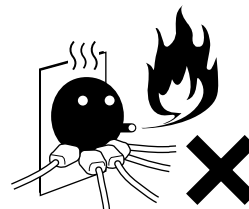
長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。

必ず実行



たこ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。

禁止



組み立て



必ず実行

組み立てる前に、必ず本書の組み立て方の説明をよくお読みください。
手順どおりに正しく組み立てないと、楽器が破損したりお客様がけがをしたりする原因になります。

設置



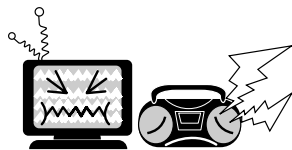
禁止

直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところに置かない。
本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。
楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



禁止

不安定な場所に置かない。
本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。
コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

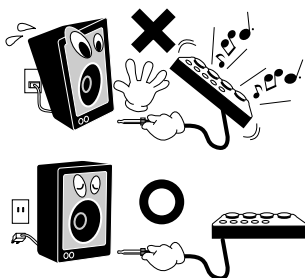
本体を壁につけない。
換気が十分でないと、本体内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。壁から3cm以上離してください。

接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。
感電または機器の損傷の原因になることがあります。



手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布、もしくは水を固くしぼった柔らかい布をご使用ください。



必ず実行

水滴がついたらすぐに拭きとる。
極端に温湿度が変化すると、本体表面に水滴がつく（結露する）ことがあります。水滴をそのまま放置すると、木部が水分を吸収して変形する原因になります。水滴がついた場合は、柔らかい布ですぐに拭きとってください。

使用時の注意



禁止

キーカバーで指などをはさまないように注意する。また、キーカバーや本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がけがをされるおそれがあります。



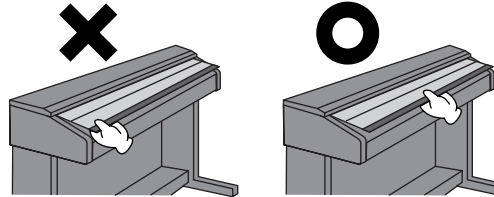
禁止

キーカバーやパネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



必ず実行

キーカバーは手前の中央部を持って開ける/閉める。
キーカバーの端を持って開ける/閉めると、キーカバーに無理な力がかかり、開閉機構が故障する原因になります。



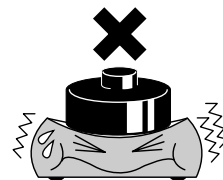
禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



イス



不安定な場所に置かない。

イスが転倒して、お客様や他の方々がけがをする原因になります。

禁止



イスで遊んだり、イスを踏み台にしたりしない。

このイスは楽器演奏用です。イスを遊び道具や踏み台にすると、イスが転倒したりこわれたりして、お客様がけがをする原因になります。

禁止



イスには二人以上ですわらない。

イスが転倒したりこわれたりして、お客様がけがをする原因になります。

禁止



イスにすわったままでイスの高さを調節しない。

イスにすわったままイスの高さを調節すると、高低調節機構に無理な力が加わり、高低調節機構がこわれたりお客様がけがをしたりする原因になります。

禁止



イスのネジを定期的に締め直す。

イスを長期間使用すると、イスのネジがゆるむことがあります。ネジがゆるんだ場合は、付属のスパナで締め直してください。

必ず実行



イスの脚で床やたたみを傷つけないよう注意する。

イスの脚でフローリングの床やたたみを傷つけることがあります。イスの下にマットを敷くなどして、床やたたみを保護されることをおすすめします。

必ず実行



イスを手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。

変色/変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布、または水を固くしぼった柔らかい布をご使用ください。

禁止

データの保存

作成したデータの保存とバックアップ



保存したデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、フロッピーディスク/USB記憶装置/コンピューターなどの外部機器に保存してください。

必ず実行

フロッピーディスク/USB記憶装置/外部メディアのバックアップ



保存したフロッピーディスク/USB記憶装置/外部メディアの万一の事故に備えて、大切なデータは予備のフロッピーディスク/USB記憶装置/外部メディアにバックアップとして保存されることをおすすめします。

必ず実行

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。そのときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。

- ・ 本製品には、株式会社リコーの Bitmap Font が使われています。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ・ 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。

著作権について

内蔵ソングの3曲については権利者から適正な許諾を得て使用しています。

曲名 : Mona Lisa
from the Paramount Picture CAPTAIN CAREY, U.S.A.
作詞作曲者名 : Words and Music by Jay Livingston and Ray Evans
Copyright © 1949 (Renewed 1976) by Famous Music Corporation
International Copyright Secured All Rights Reserved

曲名 : Against All Odds
作曲者名 : Collins 0007403
Copyright Owner's Name : EMI MUSIC PUBLISHING LTD AND HIT & RUN MUSIC LTD

All Rights Reserved, Unauthorized copying, public performance and broadcasting are strictly prohibited.

曲名 : Can't Help Falling In Love
from the Paramount Picture BLUE HAWAII
作詞作曲者名 : Words and Music by George David Weiss, Hugo Peretti and Luigi Creatore
Copyright © 1961 ; Renewed 1989 Gladys Music (ASCAP)
Worldwide Rights for Gladys Music Administered by Cherry Lane Music Publishing Company, Inc.
International Copyright Secured All Rights Reserved

この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または付属しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

取扱説明書(本書)について

取扱説明書(本書)は、「準備編」、「クイックガイド編」、「リファレンス編」、「資料編」の4部構成になっております。

「MIDIデータフォーマット」や「MIDIインプリメンテーションチャート」などMIDIに関する資料は、ヤマハマニュアルライブラリーからダウンロードできます。コンピューターを使用して、インターネットに接続し、以下のウェブサイトを開き、「モデル名から検索」のテキストボックスにモデル名(「YDP-V240」)を入力して「検索」ボタンを押します。データリストが表示されますのでPDFをダウンロードしてください。PDFにはMIDI情報が掲載されています。

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

ごあいさつ

このたびはヤマハ YDP-V240をお買いもとめいただき、
まことにありがとうございます。

この楽器のさまざまな機能を十分に活用するために、
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
なお、読み終わったあとも、不明な点が生じた場合に備えて、
保証書とともに大切に保管していただきますようお願いいたします。

付属品(お確かめください)

この楽器には、以下のものが付属しています。ご確認ください。

- ・イス(高さ調節付き)
- ・ヘッドフォン
- ・アクセサリ CD-ROM
- ・保証書
- ・取扱説明書(本書)
- ・ヤマハオンラインメンバー製品ユーザー登録のご案内

ロゴ



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。
「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



XF

「スタンダードMIDIファイル」をより拡張し、時代と共に複雑化、高度化していくコンピューター周辺機器に対応させ、歌詞表示などを可能にしたヤマハ独自のMIDIファイルフォーマットです。



スタイルファイル

スタイルファイルフォーマットとは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した統一フォーマットです。



USB

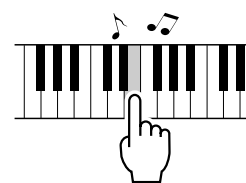
USBとは、Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。また、コンピューターの電源を入れたまま周辺機器との接続ができます。



自然な弾き心地を実現したグレードハンマースタANDARD(GHS)鍵盤 黒鍵マット仕上げ
 グランドピアノを採求して開発されたGH(グレードハンマー)鍵盤の基本理念をそのままに低音部と高音部とでは微妙に違う鍵盤タッチを再現しました。豊かで自然な弾き心地をつくりだしています。
 また黒鍵を艶消しの仕上げにすることで、高級感のある外観を実現しました。

■パフォーマンスアシスタント ▶ 39ページ

この機能をオンにして、ソングを鳴らします。そして鍵盤を弾くと…? どの鍵盤を弾いても外れた音が鳴りません! 両手をじゃんけんのパーの形にして右手と左手で交互に鍵盤をおさえても、なんだかオリジナルの曲を演奏しているように聞こえます。気をつけることといえば、ソングのリズムに合わせて弾くことだけ。両手を使って、ピアニスト気分で演奏しましょう。



指一本でOK!

両手の演奏はちょっと…という方もご安心。なんとこの楽器には、指一本でメロディーが弾ける心強い機能が搭載されています。好きな鍵盤をポンポンと指で押さえるだけで、ソングのメロディーが弾けます。

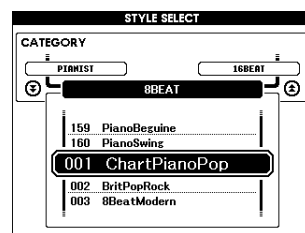
■いろいろな楽器で弾く ▶ 17ページ

この楽器では、鍵盤を弾いたときに鳴る音を、バイオリン、フルート、ハーブなど、さまざまな楽器の音に変えられます。ピアノのために作られた曲をバイオリンの音で演奏すると、またちがった味を楽しめるように、楽器を変えることで一つの曲からさまざまな表情を引き出せます。



■スタイル(伴奏)を鳴らしながら鍵盤を弾く ▶ 27ページ

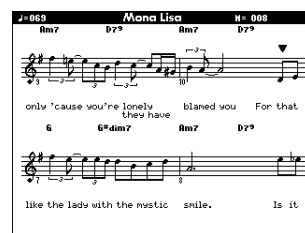
華やかに演奏したい、という人は、スタイル(自動伴奏)を使ってください。スタイルとは、簡単に言うとバックバンドのようなものです。ワルツや8ビート、ユーロトランスなど、さまざまなジャンルのリズムを鳴らすことができるので、それに合わせて弾いてみてください。演奏がぐっと華やかになります。



■譜面表示でラクラク演奏 ▶ 37ページ


選んだソングを再生すると、その譜面を表示します。曲の進行に合わせて譜面の表示も進むので、譜面を見ながらスムーズに演奏できます。譜面には歌詞やコード*も表示されます。

* ソングデータに歌詞やコード情報が含まれていない場合は、譜面を表示させても歌詞やコードは表示されません。



もくじ

著作権について.....	6
取扱説明書(本書)について.....	6
付属品(お確かめください).....	7
~この楽器のおすすめ機能~.....	8
演奏の準備	10
キーカバーについて.....	10
譜面立てについて.....	10
コンピューターとの接続(USB TO HOST 端子).....	11
電源を入れる.....	11
ヘッドフォンを使う場合.....	12
楽器のお手入れ.....	13
各部の名称	14
フロントパネル.....	15
ペダル、その他.....	15
クイックガイド	16
表示言語(Language)を切り替える	16
いろいろな楽器で弾いてみよう	17
楽器を選んで弾いてみよう.....	17
2つの楽器を重ねて弾いてみよう.....	18
右手と左手で違う楽器を弾く.....	19
グランドピアノの音で弾いてみよう.....	20
ペダルを使う.....	21
面白い音を鳴らそう	22
ドラムキット(打楽器音)を鳴らそう.....	22
おもしろい効果音(SFXキット)を鳴らそう.....	22
メトロノームを使おう	23
メトロノームを鳴らす.....	23
メトロノームのテンポを設定する.....	23
拍子を設定する.....	24
ベル音を設定する.....	25
メトロノームの音量を設定する.....	25
スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう	26
スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう.....	26
スタイルを鳴らして自分も演奏しよう.....	27
コードの押さえ方.....	31
ソングの使い方	32
デモソングを聞いてみよう.....	32
ソングを選んで聞いてみよう.....	33
ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには.....	34
ソングのテンポを変えたい場合は.....	34
ソングリスト.....	35
ソングの種類.....	36
ソングの譜面を表示させてみよう.....	37
歌詞を表示させてみよう.....	38
ピアニスト気分を満喫しよう!	39
コードー 両手で華やかに弾いてみよう.....	40
コード/フリーー 左手だけコードタイプを効かせる.....	42
メロディーー 指一本でメロディーを弾こう.....	44
コードメロディーー 左手はコードタイプ、右手はメロディー.....	46
曲を選んでレッスンしてみよう	50
レッスン1: ウェイティング.....	50
レッスン2: ユアテンポ.....	53
レッスン3: マイナスワン.....	54
くり返し練習しよう.....	55
弾きたい曲に合った設定にしようーミュージックデータベース	56
ソングの雰囲気を変えてみよう	57
イージーソングアレンジャー機能のデモ曲を聞く.....	57
イージーソングアレンジャー機能を使う.....	57
自分の演奏を録音しよう	59
録音の手順.....	59
ユーザーソングの消去(ソングクリア).....	62
ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア).....	62
バックアップと初期化	63
バックアップ.....	63
初期化.....	63
基本操作と画面表示	64
基本操作.....	64
画面について.....	66
MAIN画面の表示について.....	67

リファレンス	68
効果をつけて演奏しましょう	68
ハーモニー効果をつける.....	68
リバーブ効果をつける.....	69
コーラス効果をつける.....	69
DSP効果をつける.....	70
サステイン(余韻)をつける.....	71
演奏するときの機能	72
タップスタート.....	72
鍵盤を弾く強弱で音量を変える.....	72
ワンタッチで最適な楽器を設定(OTS).....	73
最適な音で聞く.....	74
楽器のピッチ(音の高さ)を変える.....	74
スタイル(自動伴奏)に関する機能	75
スタイルのパターンに変化を付ける(セクション).....	75
スプリットポイントの設定.....	78
リズムなしでコード音を鳴らす.....	79
スタイル音量の設定.....	79
コードについて.....	80
鍵盤全域でスタイルを演奏する.....	82
コード辞書でコードを調べる.....	83
ソングの再生に関する設定	84
ソング音量の設定.....	84
ソングの一部をくり返して聞く.....	84
ソングの一部をミュート(消音)する.....	85
メロディー音色を変える.....	85
好みのパネル設定を記憶させよう	86
レジストレーションメモリーに記録する.....	86
記録したレジストレーションメモリーを呼び出す.....	87
機能設定(FUNCTION画面)	88
項目を選んで値を変える.....	88
データの保存と読み込み	92
USBフラッシュメモリーを接続する.....	92
USBフラッシュメモリーのフォーマット.....	94
レジストレーションメモリーを USBフラッシュメモリーに保存する.....	95
ユーザーソングをUSBフラッシュメモリーに保存する.....	96
USBフラッシュメモリーからファイルを読み込む(ロード).....	97
USBフラッシュメモリー内のデータを削除する.....	98
楽器内部のユーザーデータを削除する.....	99
USBフラッシュメモリー内のファイルを再生する.....	99
他の機器と接続する	100
端子について.....	100
コンピューターと接続する.....	101
演奏情報を送受信する.....	101
楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセンド).....	103
楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する.....	103
CD-ROMインストールガイド	106
CD-ROMについて.....	106
CD-ROMの内容.....	107
ソフトウェアの動作環境.....	107
ソフトウェアのインストール.....	108
資料	113
困ったときは.....	113
メッセージ一覧.....	114
 この楽器の組み立て方.....	116
楽譜.....	120
楽器リスト.....	126
ドラムキットリスト.....	130
スタイルリスト.....	132
ミュージックデータベースリスト.....	133
CD-ROM内のソング.....	134
ハーモニータイプリスト.....	135
エフェクトタイプリスト.....	136
主な仕様.....	142
さくいん.....	143
別売品のご紹介.....	144
保証とアフターサービス.....	145



演奏の準備

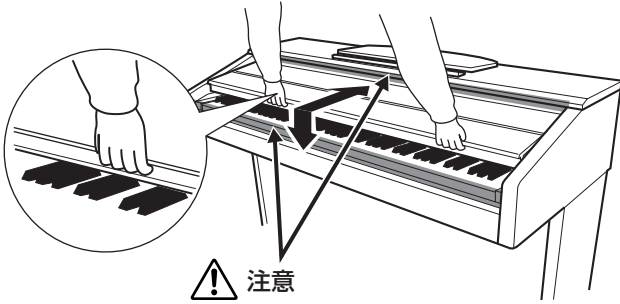
キーカバーについて

■開けるとき

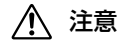
少し持ち上げて、奥へ押し込みます。

■閉めるとき

手前に引いて、静かに降ろします。



注意
手や指をはさまないように注意



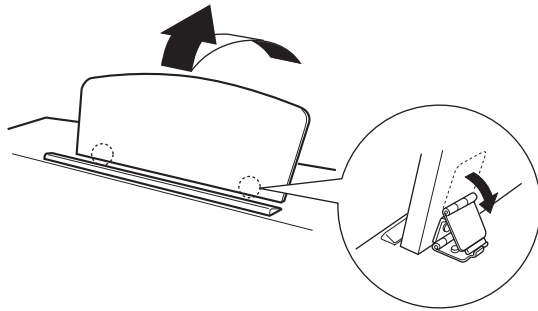
注意

- ・キーカバーを開閉するときは、両手で静かに行ない、途中で手を離さないでください。
- ・また、ご自分や周りの方、特にお子様などが、キーカバーの端と本体の間に手や指をはさまないようにご注意ください。
- ・キーカバーの上に物を置いて開閉しないでください。キーカバーのすき間に物が挟まってキーカバーが動かなくなったり、本体の内部に落ちて取り出せなくなり、感電、ショート、発火や故障などの原因になります。楽器内部に物が入ってしまった場合は、お買い上げ店、または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご相談ください。

譜面立てについて

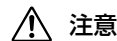
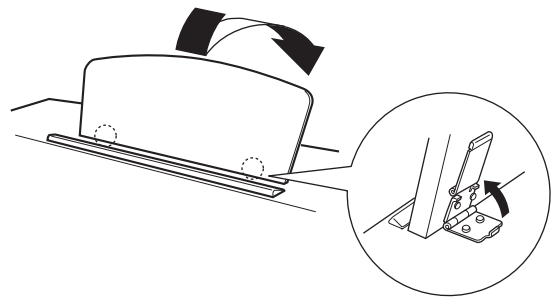
■立てるとき

- 1 譜面立てを、止まるまで手前に起こします。
- 2 譜面立て裏にある左右の2つの金具を、下向きに開きます。
- 3 金具が固定される位置まで、譜面立てを戻します。



■倒すとき

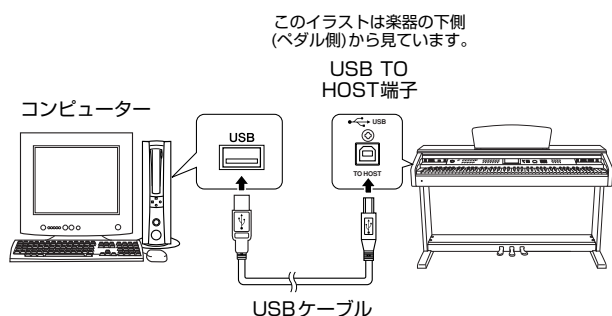
- 1 譜面立てを、止まるまで手前に起こします。
- 2 譜面立て裏にある左右2つの金具を、上向きに閉じます。
- 3 譜面立てに手を添えて、ゆっくり戻します。



注意

- ・譜面立ては、金具が固定されない位置で使用または放置しないでください。また、譜面立てを倒す時は、途中で手を離さないでください。

コンピューターとの接続 (USB TO HOST 端子)



この楽器のUSB TO HOST端子を使うと、お使いのコンピューターとこの楽器のあいだで演奏情報やソングファイルのやりとりができます(101ページ)。そのためには以下の操作が必要です。

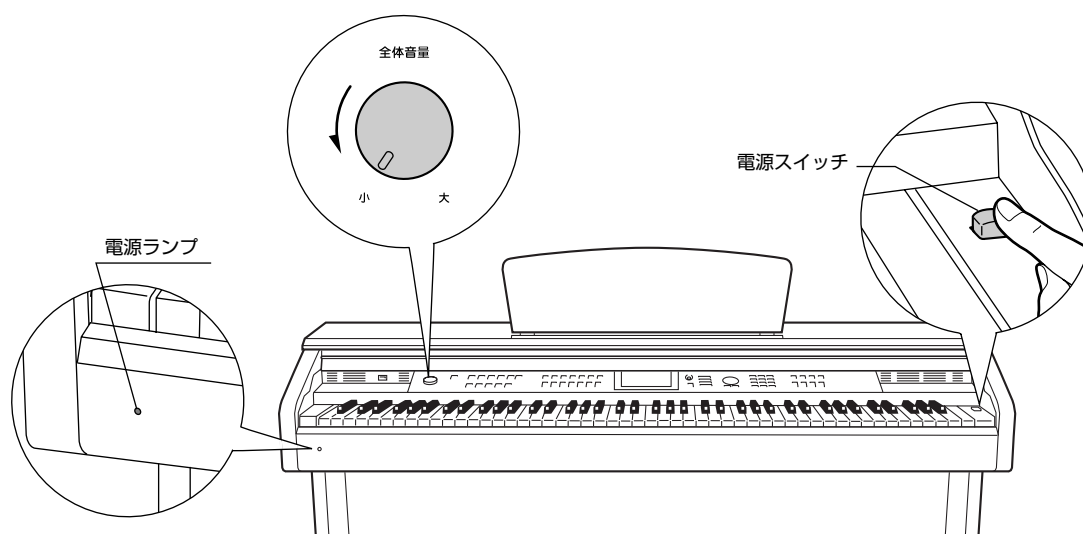
- ・MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子と楽器のUSB TO HOST端子を、ABタイプのUSBケーブルを使って接続する
- ・コンピューターに「USB-MIDIドライバー」をインストールする

「USB-MIDIドライバー」のインストール方法は108ページをご参照ください。

NOTE

- ・USBケーブルは楽器店、電気店などでお買い求めください。

電源を入れる



- 1 [全体音量]を左に回し、音量を最小にします。
- 2 電源コードが接続されていることを確認します。(118 ページ)
- 3 電源スイッチを押して電源を入れます。もう一度押すと電源が切れます。

NOTE

電源ランプについて...

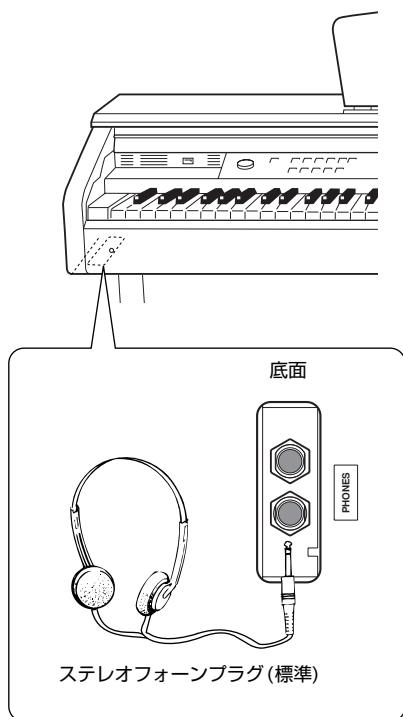
- ・電源を切り忘れてキーカバーを閉めてしまった場合でも、電源ランプで電源が入っているかを確認できます。

この楽器では電源を入れた時、フラッシュメモリーにバックアップデータ(63ページ)があれば、そのデータを読み込みます。フラッシュメモリーにバックアップデータがなければ各バックアップ項目は初期値になります。

⚠ 注意

- ・電源スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- ・書き込み中やUSBフラッシュメモリーへのアクセス中は、電源を切らないでください。本体内やUSBフラッシュメモリー内のデータが失われるおそれがあります。

ヘッドフォンを使う場合



ヘッドフォンを^{フォーンズ}[PHONES]端子に接続して使います。
^{フォーンズ}[PHONES]端子は2つありますので、ヘッドフォンを2本接続して2人で演奏を楽しむこともできます。

⚠ 注意

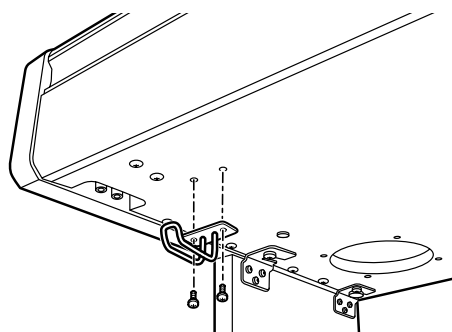
- ・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

● ヘッドフォンハンガー

この楽器には、取り付け式のヘッドフォンハンガーが同梱されています。ヘッドフォンハンガーを取り付けると、この楽器にヘッドフォンを掛けることができます。付属のネジ(4×10mm)2本で、図のように取り付けてください。

⚠ 注意

- ・ヘッドフォンハンガーにヘッドフォン以外のものを掛けないでください。本体またはヘッドフォンハンガーが破損する場合があります。



楽器のお手入れ

楽器をいつまでもきれいに保つため、下記のお手入れを定期的に行なうことをおすすめします。

■本体やイスのお手入れ

乾いたガーゼやネルのような柔らかい布や、水を固く絞った柔らかい布で拭いてください。

鍵盤の頑固な汚れには「エレクトーン・クラビノーバ用鍵盤クリーナー」をお使いください。

注意

- ・ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変色/変質の原因になります。

本体やイスのネジは、定期的に締め直してください。

■イスの高さ調節

ハンドルを時計回りに回すと高くなります。(ご購入時には、ハンドルは固めに設定されています。)

■ペダルのお手入れ

ペダルは一般的なアコースティックピアノ同様経年変化によって変色することがあります。

その際はピアノ用コンパウンドを楽器店などでお買い求めいただき、使用上の注意をよくご確認のうえご使用ください。

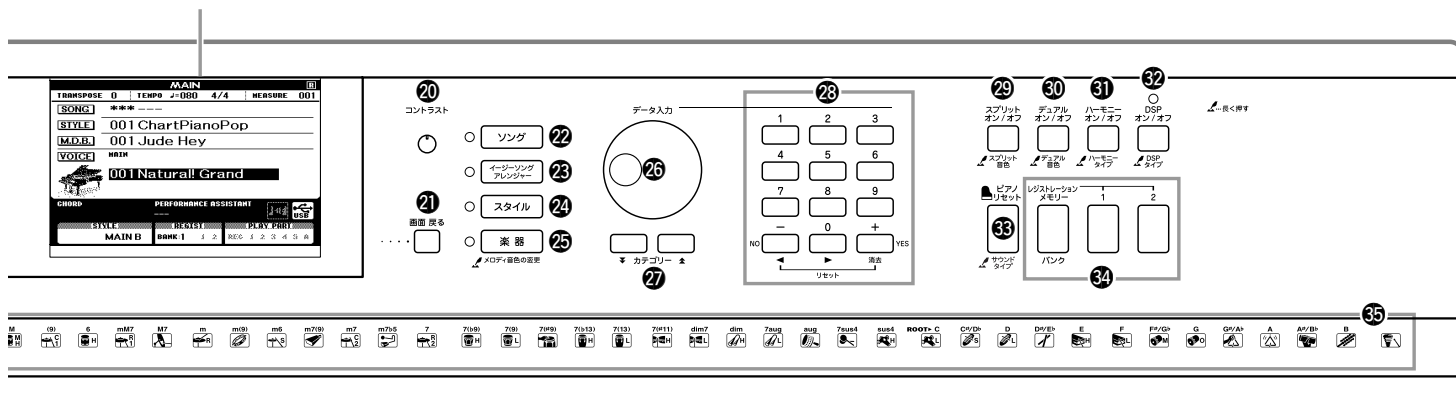
■調律

調律の必要はありません。電源を入れるといつでも正しいピッチ(音の高さ)でお使いいただけます。

■引っ越しの際の運搬方法

通常の荷物と一緒に運びいただけます。組み立てた状態でも、組み立て前の部品に分解した状態でも問題ありませんが、本体は立てかけたりせず、必ず水平に置いてお運びください。また、大きな振動、衝撃を与えないください。組み立てた状態でお運びいただいた場合は、設置の際、各部のネジのゆるみを確認し、ゆるんでいる場合は締め直してください。

画面(66、67ページ)



フロントパネル

- ① 電源スイッチ 11ページ
- ② [全体音量]コントロール 11、64ページ
- ③ [デモ]ボタン 32ページ
- ④ ファイルコントロール[メニュー]、[実行]ボタン 92~98ページ
- ⑤ [歌詞]ボタン 38ページ
- ⑥ [譜面]ボタン 37ページ
- ⑦ [パフォーマンスアシスタント オン/オフ]ボタン 40ページ
- ⑧ [機能]ボタン 66、88ページ
- ⑨ [メトロノーム オン/オフ]ボタン 23ページ
- ⑩ [テンポ/タップ]ボタン 34、72ページ
- ⑪ レッスン[左手]、[右手]、[スタート]ボタン 51ページ
- ⑫ ソングメモリー [録音]、[1]~[5]、[A]ボタン 59ページ
- ⑬ [くり返し練習]/[スタイル オン/オフ]ボタン 55、27ページ
- ⑭ [A-Bリピート]/[イントロ/エンディング/rit.]ボタン 84、75ページ
- ⑮ [巻戻し]/[メイン/フィルイン]ボタン 34、75ページ
- ⑯ [早送り]/[シンクロストップ]ボタン 34、77ページ
- ⑰ [一時停止]/[シンクロスタート]ボタン 34、76ページ
- ⑱ [スタート/ストップ]ボタン 26、33、65ページ
- ⑲ [ミュージックデータベース]ボタン 56ページ
- ⑳ [コントラスト]ツマミ 67ページ
- ㉑ [画面戻る]ボタン 66ページ
- ㉒ [ソング]ボタン 33ページ
- ㉓ [イージー ソング アレンジャー]ボタン 57ページ
- ㉔ [スタイル]ボタン 26ページ
- ㉕ [楽器]ボタン 17ページ
- ㉖ ダイアル 65、88ページ
- ㉗ カテゴリーボタン[▲]、[▼] 65、88ページ
- ㉘ [0]~[9]ボタン、[+]ボタン、[-]ボタン 65、88ページ
- ㉙ [スプリット オン/オフ]ボタン 19ページ
- ㉚ [デュアル オン/オフ]ボタン 18ページ
- ㉛ [ハーモニー オン/オフ]ボタン 68ページ
- ㉜ [DSP オン/オフ]ボタン 70ページ
- ㉝ [ピアノリセット]ボタン 20ページ
- ㉞ レジストレーションメモリー [メモリー /バンク]、[1]、[2]ボタン 86ページ
- ㉟ ドラムキット 22ページ
スタンダードキット1を選んだときに、各鍵盤に割り当てられる打楽器のイラストが印刷してあります。

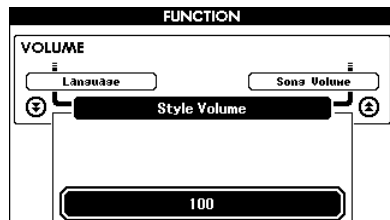
ペダル、その他

- ㊳ ペダル 21ページ
- ㊴ [PEDAL]端子 118ページ
- ㊵ [PHONES]端子 12ページ
- ㊶ ユーエスビートゥーデバイス USB [TO DEVICE] 端子 93ページ
- ㊷ ユーエスビートゥーホスト USB [TO HOST] 端子 100ページ

表示言語 (Language) を切り替える

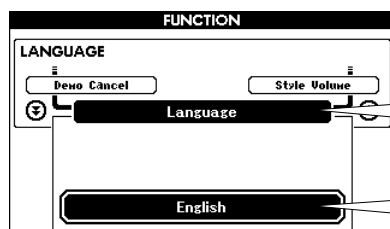
表示言語を日本語に切り替えておくと、歌詞表示、ファイル名、デモ画面およびメッセージ(一部)が日本語表示になります。次の手順に従って操作し、日本語に切り替えておきましょう(それ以外の部分は日本語に切り替えても英語表示のままです)。

1 [機能] ボタンを押して、FUNCTION画面を表示させます



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、表示言語の項目「Language」を表示させます

Language項目の下に、現在選ばれている表示言語が反転表示されます。下の欄に反転表示された言語を、[+]、[-]ボタンで別の言語に変更できます。



Languageという項目を表示させます

現在選ばれている表示言語です

3 [-] ボタンを押します

表示言語の設定が、English(英語)からJapanese(日本語)に切り替わります。

[+] ボタンを押すと英語表示になります。

表示言語の設定はフラッシュメモリーに記憶され、電源を切ってもこの設定は保存されます。

4 [画面 戻る] ボタンを押してMAIN画面に戻ります



いろいろな楽器で弾いてみよう

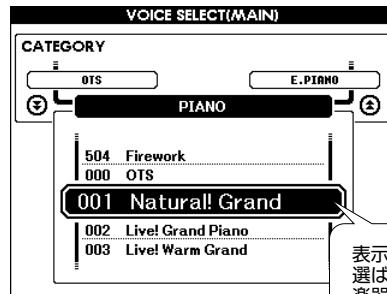
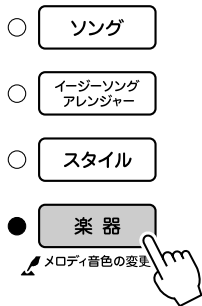
この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音に変えて弾いて
みましょう。

楽器を選んで弾いてみよう メイン MAIN

鍵盤を押したときに鳴る基本の楽器を選びます。ここで選ぶ楽器をメインボイスと呼びます。

1 [楽器] ボタンを押します

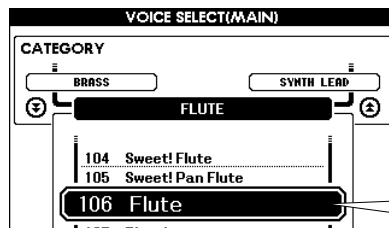
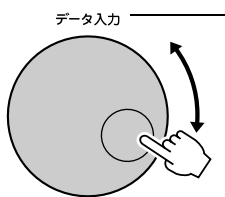
ボイス(楽器)リストが表示されます。
現在選ばれている楽器名が反転表示されます。



表示されているのは、現在
選ばれている楽器の番号と
楽器名です

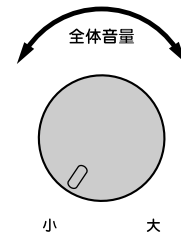
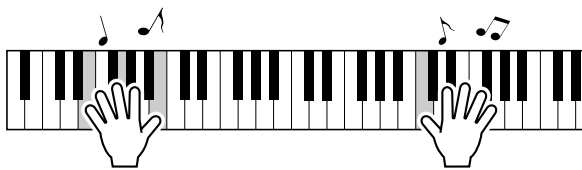
2 鳴らしたい楽器を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。
番号と楽器が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器がメインボイ
スになります。
ここでは「106 Flute(フルート)」を選んでみましょう。



ここに106 Fluteを表示
させます

3 鍵盤を弾いてみましょう



音量調節をする

いろいろ音を変えて楽しみましょう。
[画面 戻る] ボタンを押してメイン画面に戻ります。

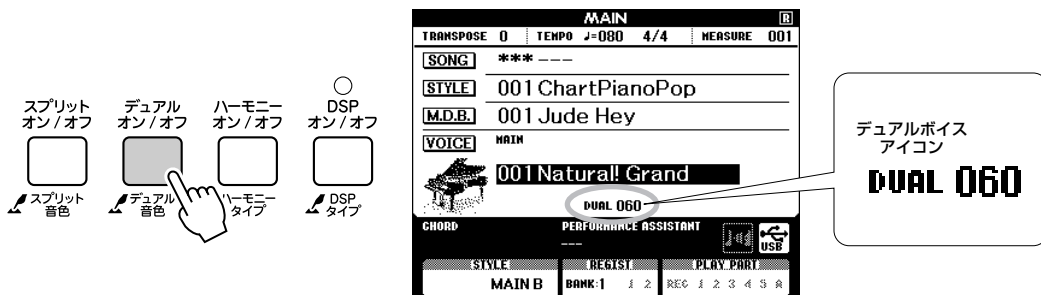
2つの楽器を重ねて弾いてみよう デュアル DUAL

鍵盤を弾いたときに、メインボイスに加えてもう1つ別の楽器を重ねて鳴らすことができます。メインボイスに加えて鳴らす楽器のことをデュアルボイスと呼びます。

1 [デュアル オン/オフ] ボタンを押します

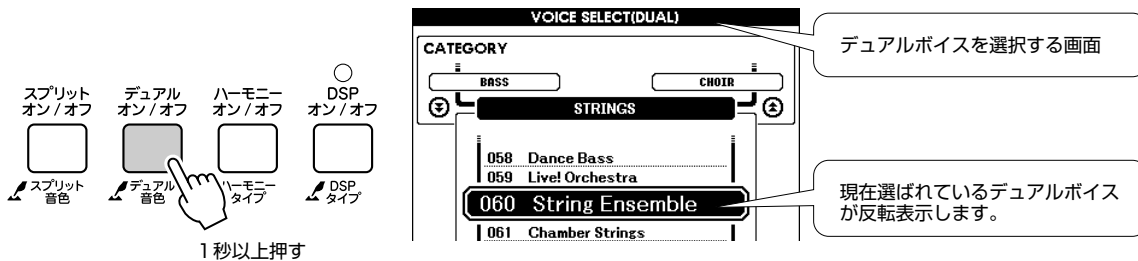
[デュアル オン/オフ] ボタンでデュアルボイスのオン/オフを切り替えます。

オンにすると画面にデュアルボイスアイコンが表示されます。鍵盤を弾くと、現在選択されているメインボイスとデュアルボイスが重なって鳴ります。



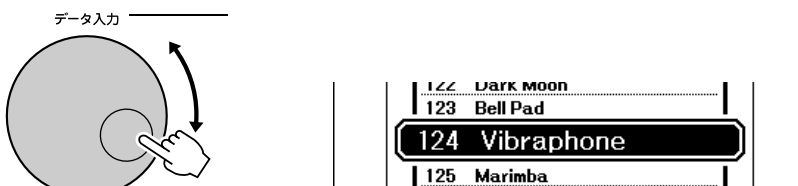
2 [デュアル オン/オフ] ボタンを1秒以上押します

デュアルボイスを選ぶ画面が表示されます。

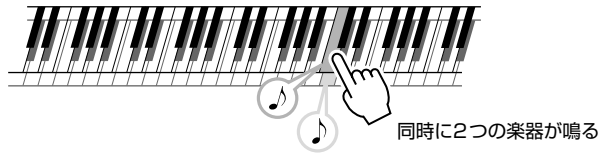


3 重ねたい楽器(デュアルボイス)を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。番号と楽器名が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器がデュアルボイスになります。ここでは「124 Vibraphone(ビブラフォン)」を選んでみましょう。



4 鍵盤を弾いてみましょう

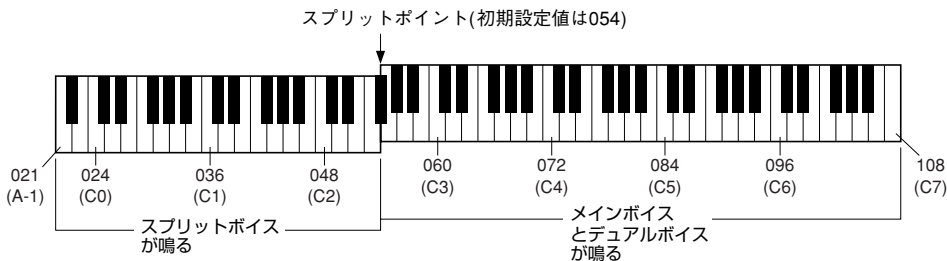


いろいろな楽器に変えて楽しみましょう。

[画面 戻る] ボタンを押してMAIN画面に戻ります。

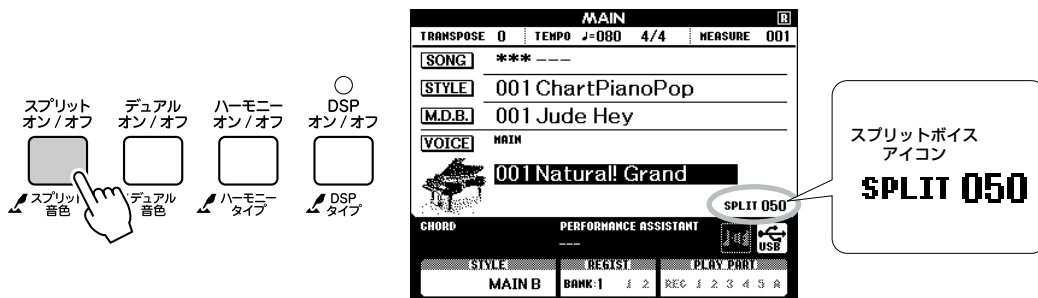
右手と左手で違う楽器を弾く スプリット SPLIT

鍵盤のスプリットポイントを境に、右側の鍵盤と左側の鍵盤で別の楽器を鳴らします。右側の鍵盤で鳴る楽器をメインボイスとデュアルボイスと呼び、左側の鍵盤で鳴る楽器をスプリットボイスと呼びます。スプリットポイントの位置は変更できます(78ページ)。



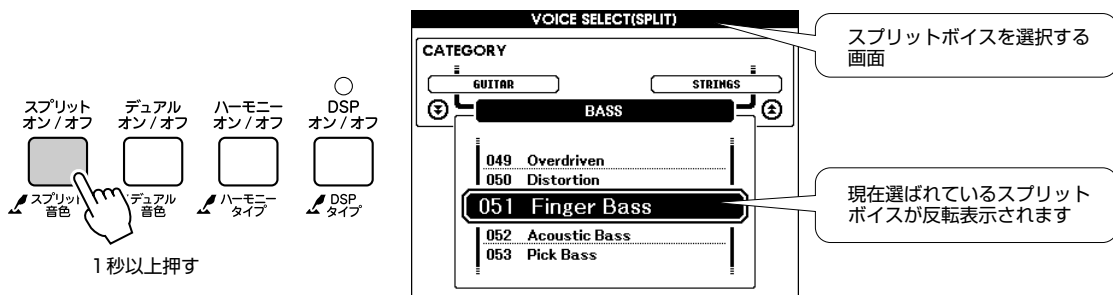
1 [スプリット オン/オフ] ボタンを押します

[スプリット オン/オフ] ボタンでスプリットボイスのオン/オフを切り替えます。オンにすると画面にスプリットボイスアイコンが表示されます。スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、現在選択されているスプリットボイスが鳴ります。



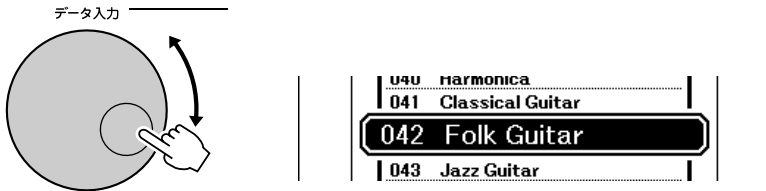
2 [スプリット オン/オフ] ボタンを1秒以上押します

スプリットボイスを選ぶ画面が表示されます。

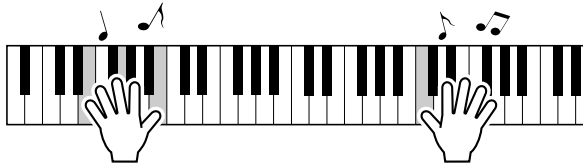


3 左側の鍵盤で鳴らしたい楽器(スプリットボイス)を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。
番号と楽器名が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器が左側の鍵盤の音になります。ここでは「042 Folk Guitar(フォークギター)」を選んでみましょう。



4 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろな楽器に変えて楽しみましょう。

[画面 戻る] ボタンを押してMAIN画面に戻ります。

グランドピアノの音で弾いてみよう

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

[ピアノリセット]ボタンを押します

楽器番号 001 ナチュラル!グランドピアノの音色が自動的に選ばれます。

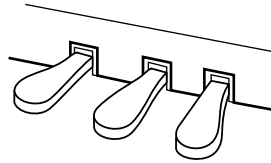


NOTE

・[ピアノリセット]ボタンを押すと、タッチレスポンス以外の効果はすべてオフになります。デュアルやスプリットもオフになるので、どの鍵盤を弾いてもピアノの音になります。

ペダルを使う

ペダルには、右のペダル(ダンパーペダル)とまん中のペダル(ソステヌートペダル)、左のペダル(ソフトペダル)があります。これらはピアノ演奏で使われます。



NOTE

- ・スプリットボイスにペダル効果は機能しません。

NOTE

- ダンパーペダルが効かない**
- ・ペダルコードのプラグが [PEDAL](ペダル)端子に差し込まれていないと思われる。確実に差し込んでください。(118ページ)

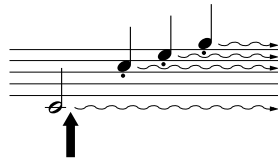
NOTE

- ハーフペダル機能とは**
- ・ペダルを踏んで音が響きすぎたとき、ペダルを踏み込んだ状態から少し戻し、音の響きを押しさえる(音の濁りを減らす)機能です。

右のペダル(ダンパーペダル)

このペダルを踏んでいる間、弾いた音を、鍵盤から指を離しても長く響かせることができます。

ダンパーペダルはハーフペダル機能に対応しています。



ここでダンパーペダルを踏むと、このとき押さえていた鍵盤とそのあと弾いた音すべてが長く響く

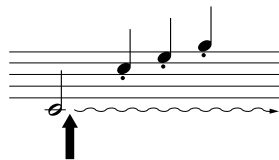
NOTE

- オルガンやストリングス、クワイアの音色では**
- ・ソステヌートペダルを踏むと、音が減衰せず、踏んでいる間鳴り続けます。

まん中のペダル(ソステヌートペダル)

このペダルを踏んだときに押さえていた鍵盤の音だけを、鍵盤から指を離しても長く響かせることができます。

ペダルを踏んだあとに弾いた音には効果はかかりません。



ここでソステヌートペダルを踏むと、このとき押さえていた鍵盤の音だけが長く響く

NOTE

- ・[ペダルは一般的なアコースティックピアノ同様経年変化によって変色することがあります。その際はピアノ用コンパウンドを楽器店などで買い求めいただき、使用上の注意をよくご確認のうえご使用ください。

左のペダル(ソフトペダル)

このペダルを踏んでいる間、ペダルを踏んだあとに弾いた音量をわずかに下げ、音の響きを柔らかくすることができます。(ペダルを踏んだときに押さえていた鍵盤の音には効果はかかりませんので、効果をかけたい音を弾く直前に踏みませず。)



面白い音を鳴らそう

この楽器には、ドラムキット(打楽器音)や、パーティの余興で使えるユニークな効果音が満載されています。笑い声、小川のせせらぎ、ジェット機の轟音、お化け屋敷のような不気味な扉のきしみ音…。楽しい効果音を使って、パーティを盛り上げましょう！

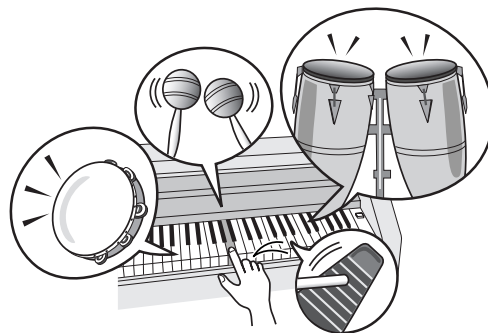
ドラムキット(打楽器音)を鳴らそう

ドラムキットとはさまざまな打楽器音の集合体です。メインボイスにバイオリンなど通常の楽器を選択した場合は、各鍵盤はバイオリンの音しか鳴りませんが、メインボイスにドラムキットを選ぶと、鍵盤によって異なった打楽器音を鳴らすことができます。

◆ドラムキットを選ぶ手順(17ページ手順1、2参照)

- 1 MAIN画面で[楽器]ボタンを押します
- 2 ダイアルを回して楽器番号132～143のうち、一つを選びます
(たとえば、「132 Standard Kit 1」を選んでみましょう)
- 3 打楽器音を鳴らしましょう

黒鍵も含めて順に弾いていくと、トライアングルやマラカス、ボンゴやドラムなど、さまざまな打楽器の音が鳴ります。ドラムキット(楽器番号132～143)の詳細については130ページの「ドラムキットリスト」をご覧ください。

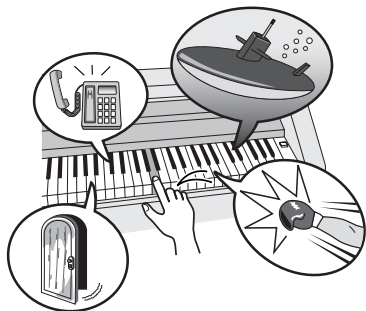


おもしろい効果音(SFXキット)を鳴らそう

効果音(楽器番号142、143)はドラムキットの一部です。楽器に142や143を選ぶと、各鍵盤を押したとき、さまざまな効果音が鳴ります。

◆おもしろい効果音を選ぶ手順(17ページ手順1、2参照)

- 1 MAIN画面で[楽器]ボタンを押します
- 2 ダイアルを回して「143 SFX Kit 2」を選びます
- 3 効果音を鳴らしましょう



黒鍵も含めていろいろな鍵盤を押さえてみてください。海底を潜行する潜水艦の音、電話の呼び出し音、扉のきしむ音など、さまざまな音が鳴ります。「142 SFX Kit 1」を選ぶと、雷雨や水のせせらぎ、嵐、犬の鳴き声などが楽しめます。(効果音が割り当てられていないので、鳴らない鍵盤もあります。)

SFXキット(楽器番号142、143)の詳細については131ページの「ドラムキットリスト」のSFXキット1、2の欄をご覧ください。





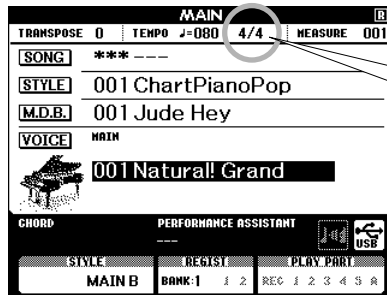
メトロノームを使おう

メトロノームを使って練習してみましょう。
メトロノームは、自分の弾ける速さ(テンポ)や弾きたい拍子に設定できます。

メトロノームを鳴らす

[メトロノーム オン/オフ] ボタンを押してメトロノームをオンにすると、メトロノームの音が鳴ります

メトロノームを止めたいときは、もう一度同じボタンを押します。



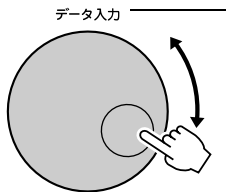
メトロノームのテンポを設定する

カチカチ鳴るテンポを調節できます。

1 [テンポ/タップ] ボタンを押すと、画面にテンポが表示されます



2 ダイアルを回してテンポを設定します
5~280まで設定できます。

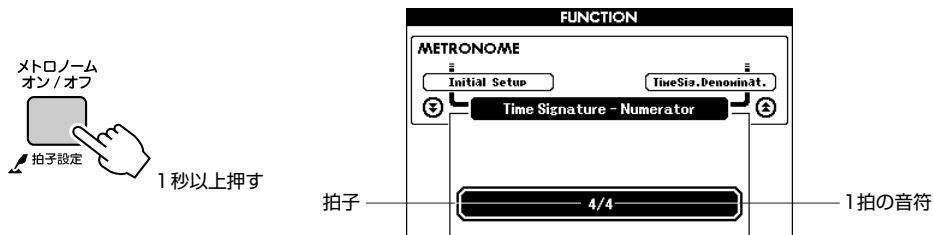


拍子を設定する

拍子(分子)と1拍の基準になる音符(分母)を設定します。ここでは5/8を設定してみましょう。

1 [メトロノーム オン/オフ] ボタンを1秒以上押します

画面に拍子の項目「Time Signature-Numerator」が表示され、現在設定されているメトロノームの拍子と1拍の音符が表示されます。



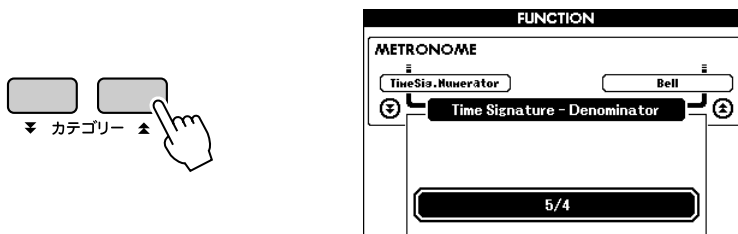
2 ダイアルを回して拍子を設定します

60拍子まで設定できます。ここでは5を選びます。1拍目にベルが「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。

NOTE

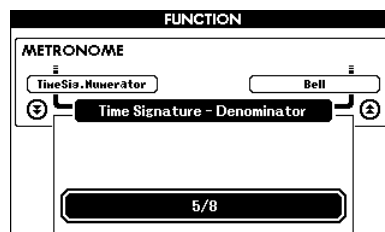
・メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度かを押して、画面に音符の項目「Time Signature Denominator」を表示させます



4 ダイアルを回して音符を選びます

2、4、8、16分音符の中から選びます。ここでは8を選びます。



[メトロノーム オン/オフ] ボタンを押してメトロノームを鳴らし、設定した内容を確認します。

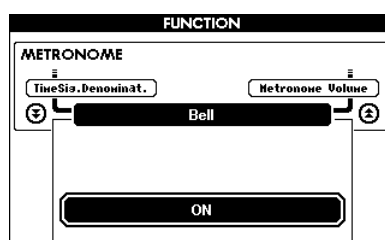
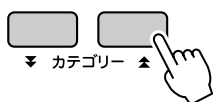
ベル音を設定する

ベル音のオン/オフを設定します。

1 [機能] ボタンを押します



2 画面に「Bell」が表示されるまで、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押します



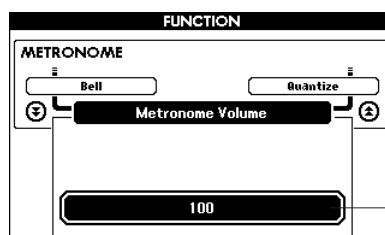
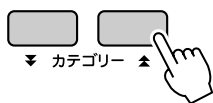
3 ダイアルまたは[+]、[-]ボタンを使って、オン/オフを選択します

メトロノームの音量を設定する

1 [機能] ボタンを押します



2 画面にメトロノーム音量の項目「Metronome Volume」が表示されるまで、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押します



3 ダイアルを回してメトロノームの音量を設定します



スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

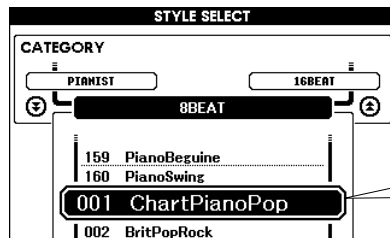
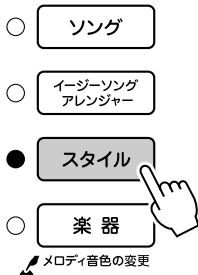
この楽器には、左手でコードを押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。リズムや拍子、アレンジが異なるスタイルが160種類も用意されています。(132ページのスタイルリストをご覧ください)。ここでは、この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう

スタイルとは、リズムを含んだ自動伴奏です。この楽器はロックやブルース、ユーロトランスなど、さまざまなリズムの伴奏を鳴らすことができます。まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。リズムは打楽器音だけで演奏されます。

1 [スタイル] ボタンを押します

画面にスタイルの番号と名前が表示されます。



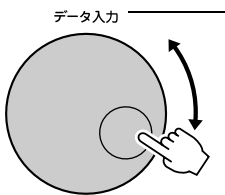
NOTE

・スタイルを演奏するときは、サウンドタイプの設定を「Style」にします。スピーカーの音がスタイルを演奏するのに最適な状態に設定されます。(74ページ)ただし、ヘッドフォン使用時は効果がありません。

STYLE欄が反転表示されません。表示されているのは、現在選ばれているスタイル番号とスタイル名です

2 スタイルを選びます

ダイヤルを回して好きなスタイルを選びます。スタイルは、スタイルリスト(132ページ)を参照してください。

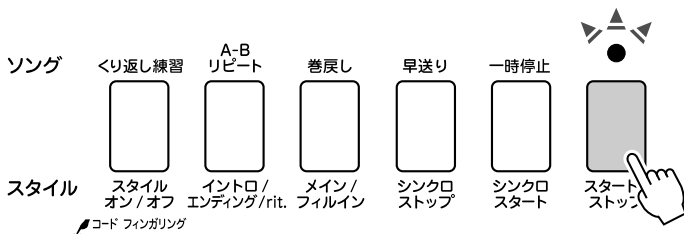


NOTE

・コンピューターから楽器内部に転送したスタイルや、楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のスタイルも、内蔵スタイルと同様に選べます(スタイル番号161～)。ファイルの転送については103ページをご覧ください。

3 [スタート/ストップ] ボタンを押します

スタイルのリズムだけがスタートします。ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ] ボタンを押します。



NOTE

・131、143～160のスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(27ページ)にした状態で[スタート/ストップ] ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

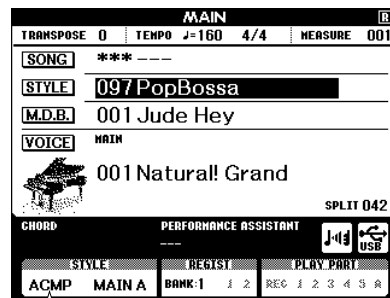
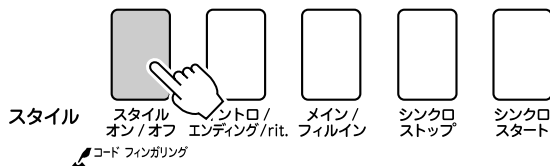
スタイルを鳴らして自分も演奏しよう

前ページでは、好きなスタイルのリズムの選び方を覚えました。
ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。
それを伴奏に、自分も一緒に演奏します。

1 [スタイル] ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

2 スタイルをオンにします

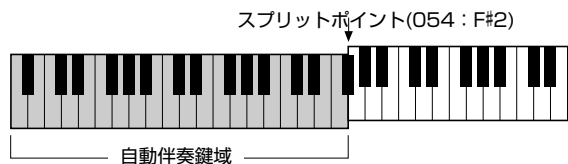
[スタイル オン/オフ] ボタンを押します。
もう一度ボタンを押すとスタイルはオフになります。



スタイルがオンのとき
表示されます

●スタイルがオンになると…?

スプリットポイント(054 : F#2)より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。

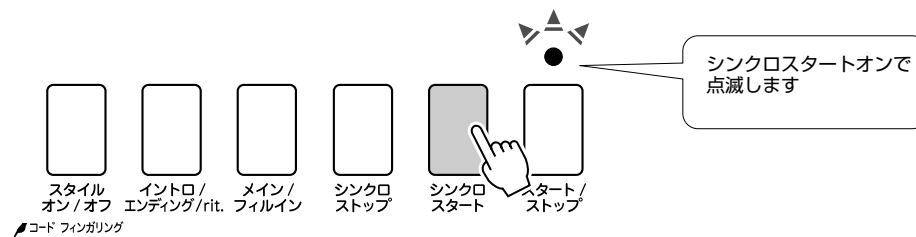


NOTE

・スプリットポイントは変更できます。変更方法は78ページを参照してください。

3 シンクロスタートをオンにします

[シンクロスタート] ボタンを押します。



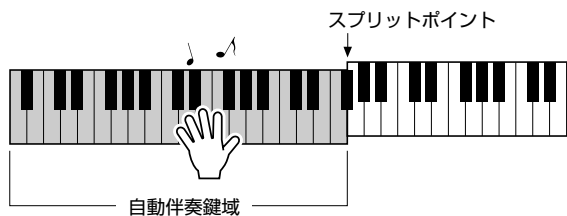
シンクロスタートをオンにした状態で、スプリットポイントより左側の鍵盤を押さえると、ベース音やコード音を含んだスタイルが鳴ります。もう一度ボタンを押すと、シンクロスタートはオフになります。

4 左手でコードを弾くと、スタイルがスタートします

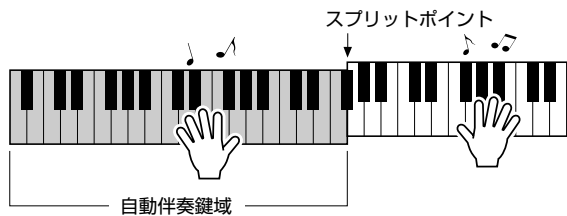
コードを知らない？ 大丈夫です。この楽器は、鍵盤を1つ押さえただけで、コードが押さえられた、と認識してくれます。左側の鍵盤を1〜3つ、自由に押さえてみましょう。ちがう鍵盤を押さえるたびに、スタイルの感じもどんどん変わります。

おすすめ!

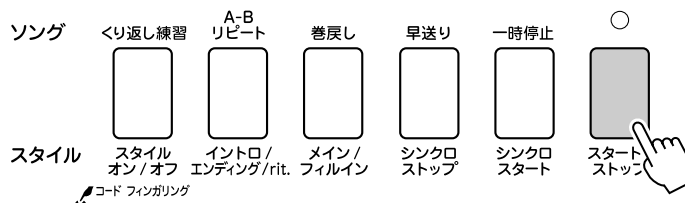
29ページに「コード進行」の楽譜をご用意しました。どのコードをどんな順番で弾けばスタイルがきれいに鳴るかわかります。ぜひご覧ください。



5 左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう



6 [スタート/ストップ] ボタンを押すとスタイルがストップします



スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化をつけられます。75ページ「スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)」をご参照ください。

コードが分かるとスタイルはもっと楽しい!

コードとは、複数の鍵盤を押さえて鳴らす「和音」のことです。このページでご紹介するのは、コードをいくつか連続して押さえていく「コード進行」です。コードは1つ1つ音の響きがちがうため、どのコードをどんな順番で押さえるかによって、生み出される音の印象はまったく変わります。

27ページでは、スタイルを華やかに鳴らす方法を覚えましたが、じつはスタイルをうまく使いこなすために不可欠なのがこの「コード進行」です。

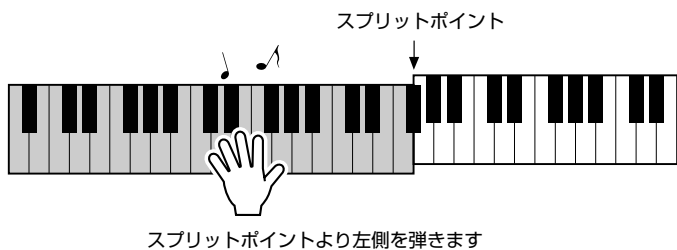
このページでは、使いやすいコード進行を3つご用意しましたので、ぜひ、スタイルを伴奏として鳴らしながら演奏してみてください。あなたの押さえるコードでスタイルが制御され、1つの曲のようになります。これは電子楽器特有の大きな楽しみです。

■演奏の仕方.....

この譜面は左手用の譜面です。

弾く前に27ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏しよう」の手順1～3を行なってください。

* このページに掲載されている譜面は、通常の楽曲の譜面ではなく、スタイル使用時にどの鍵盤を押さえるかを示すためのものです。



おすすめスタイル

041 ユーロトランス

～基本コードでダンスを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押したあと、Fコードを押しスタートさせます。

8小節のイントロのあとに以下のコードを演奏します。

F	C	G	Am
ファラド	ドミン	ソシレ	ラドミ

簡単で、効果的なコード進行です。最後まで弾いたら、また最初に戻って演奏しましょう。終わりたいときは[イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押します。エンディングが流れてきれいに終了します。

おすすめスタイル 148 ピアノブギ

～3コードでブギウギを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押したあと、Cコードを押しスタートさせます。
12小節のイントロのあとに以下のコードを演奏します。

3つのコードだけでメリハリがつかます。慣れてきたら、C、F、Gのコードの組み合わせや順番を変えてみましょう。

おすすめスタイル 096 ボサノバ

～ジャズのコード進行でボサノバを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押したあと、Dmコードを押しスタートさせます。
4小節のイントロのあとに以下のコードを演奏します。

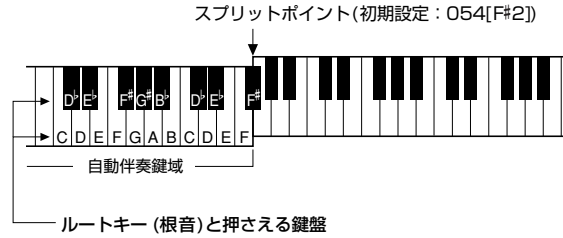
ジャズによく使われる「トゥーファイブ」のコード進行です。くり返し演奏しましょう。
終わりたいときは、[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します。

コードの押さえ方

- 簡単なコードの押さえ方
- 通常のコードの押さえ方

の2種類があります。
この楽器では、どちらの押さえ方でもコードを自動的に判断します。この機能をマルチフィンガリングといいます。

スプリットポイント(初期設定：054[F#2])より左の鍵盤を**自動伴奏鍵域**といいます。この範囲の鍵盤でコードを弾いてください。



■簡単なコードの押さえ方

自動伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。

	・メジャー (M) コード ルートキー (根音) を押さえてください。
	・マイナー (m) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。
	・セブンス (7) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。
	・マイナーセブンス (m7) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

■通常のコードの押さえ方

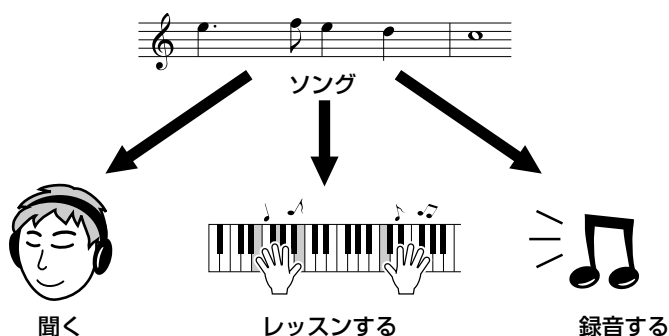
自動伴奏鍵域でコードを押さえると、自動的にコード名を検出しスタイルが演奏されます。

● C(ド) がルート音の場合の押さえ方

◎で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。

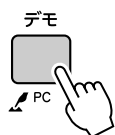
ソングの使い方

ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器には[デモ]ボタンを押すだけですぐに演奏を聞くことができるデモソングと、その他のソング29曲が内蔵されています。これらのソングは、聞いて楽しむだけでなく、パフォーマンスアシスタント機能や、レッスン機能など、この楽器に備わっているほとんどの機能と組み合わせて使えます。(一部のソングを除きます。35ページ参照)ソングはそれぞれの特徴によってカテゴリー分けされていますので、上手に使い分けましょう。ここではデモソングの鳴らし方、その他のソングの選び方と鳴らし方、またそれぞれのソングの特徴を紹介します。



デモソングを聞いてみよう

1 [デモ]ボタンを押します デモソングが再生されます。



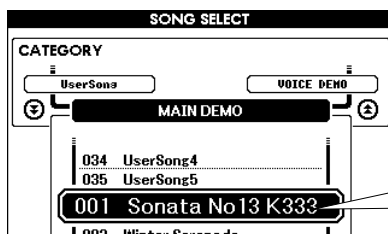
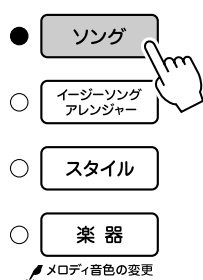
ストップさせたいときは[デモ]ボタンまたは[スタート/ストップ]ボタンを押します。



ソングを選んで聞いてみよう

1 [ソング] ボタンを押します

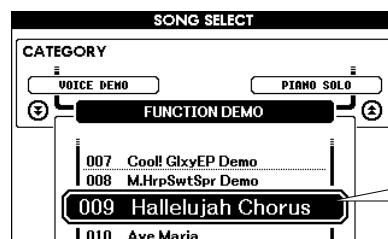
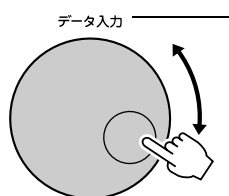
現在選ばれているソングが反転表示されます。



SONG欄が反転表示されます。表示されているのは、現在選ばれているソング番号とソング名です

2 好きなソングを選びます

35ページの内蔵ソングのカテゴリーリストを参考に、ソングを選びます。ダイヤルを回して、SONG欄に好きなソングを表示させます。



ここに表示させたソングを鳴らすことができます

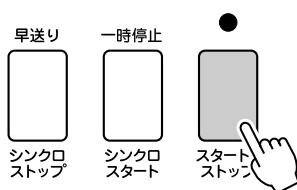
NOTE

・ユーザーソング(自分の演奏を録音したもの)や、コンピューターから転送したソング、USBフラッシュメモリー内のソングも鳴らせます。これらのソングの鳴らし方は、本体内蔵のソングを鳴らす操作とまったく同じです。

001～030	内蔵ソング(35ページ参照)
031～035	ユーザーソング(自分の演奏を録音したソング)
036～	コンピューターからYDP-V240へ転送したソング(103～105ページ参照)と、USBフラッシュメモリー内のソング(92ページ参照)

3 ソングを聞いてみましょう

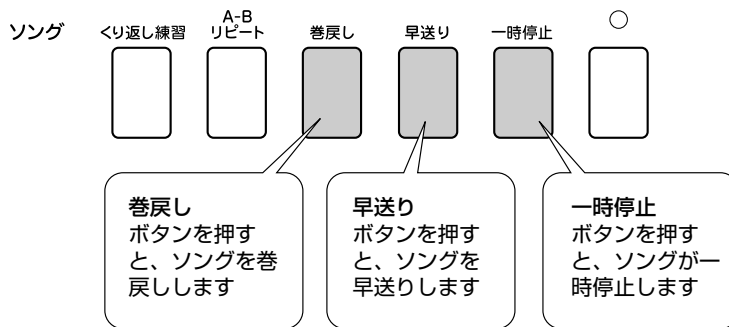
[スタート/ストップ] ボタンを押すと、ソングの再生が始まります。もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



ソングスタート!

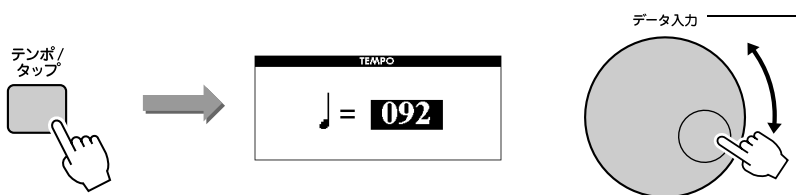
ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには

CDプレーヤーやカセットデッキのように、[早送り]、[巻戻し]、[一時停止]ボタンでソングの再生をコントロールできます。



ソングのテンポを変えたい場合は

ソングのテンポを変えてみましょう。[テンポ/タップ]ボタンを押します。テンポ画面が表示されるのでダイヤルや[+]、[-]ボタン、または数字の[0]~[9]ボタンでテンポ(♩=5~280)を変更します。



設定前のテンポに戻したいときは[+]、[-]ボタンを同時に押します。
設定が終わったら、[画面戻る]ボタンを押して、MAIN画面に戻ります。

ソングリスト

ソング30曲はカテゴリー別に分かれています。「こんなときにおすすめ」という項目をお読みいただくと、弾きたいイメージや使いたい機能に合ったソングが一目でわかります。

カテゴリー	ソング番号	ソング名	こんなときにおすすめ
メイン デモ	1	モーツァルトピアノソナタ No.13 K.333	ピアノ音の良さをお聞きいただくためのデモ曲です。
	2 CHORD	ウィンター・セレナーデ	この楽器の魅力を満載したデモ演奏曲です。聞いてよし、パフォーマンスアシスタント機能で楽しむもよし、の美しい曲です。
	3 CHORD	テイクオフ	
ボイス デモ	4 CHORD	ライブ・グランドピアノ・デモ	
	5 CHORD	ライブ・オーケストラ・デモ	
	6 CHORD	クール・ローターオルガン・デモ	
	7 CHORD	クール・ギャラクシー・エレピ・デモ	
ファンクション デモ	8 CHORD	モダンハープ&スイートソプラノ・デモ	本体の持つ機能を体験するための曲です。9はイージーソングアレンジャー機能、10と11はパフォーマンスアシスタント機能を体験できます。
	9 CHORD	ハレルヤ・コーラス	
	10 CHORD	アベ・マリア	
ピアノ ソロ	11 CHORD	夜想曲 第2番	ピアノソロ曲です。レッスンソングにおすすめです。
	12	エリーゼのために	
	13	メイプル・リーフ・ラグ	
ピアノ アンサンブル	14	金髪のジェニー	ピアノアンサンブル曲です。レッスンソングにおすすめです。
	15 CHORD	アメージング・グレース	
	16 CHORD	モナ・リサ (Jay Livingston and Ray Evans)	
	17	ピアノ協奏曲 第21番 第2楽章	
ピアノ アカンパニメント	18 CHORD	スカボロ・フェア	バックギンパターン(伴奏)練習用ソングです。バンドでキーボード伴奏を頼まれたけど、伴奏のつけ方がわからない…そんなときは、このソングでレッスンしましょう。メロディーとは別に、伴奏部分だけを片手からレッスンできますので、伴奏のつけ方をじっくり学べます。
	19 CHORD	故郷の人々	
	20 CHORD	アコースティック・バラード (Against All Odds: Collins 0007403)	
	21 CHORD	エレクトリックピアノ・バラード	
	22 CHORD	ブギ・ウギ	
	23 CHORD	ロック・ピアノ	
	24 CHORD	サルサ	
	25 CHORD	カントリー・ピアノ	
	26 CHORD	ゴスペル・R&B	
	27 CHORD	ミディアム・スイング	
28 CHORD	ジャズ・ワルツ		
29 CHORD	ミディアム・ボサ		
30 CHORD	スロー・ロック (Can't Help Falling In Love: George David Weiss, Hugo Peretti and Luigi Creatore)		

CHORD : コードデータ付き

- ・これら内蔵ソングの譜面がCD-ROM内ソングブックに入っています。ただしソング番号1～11、および著作権曲を含む16、20、30は除きます。またソング番号9～11の楽譜はこの取扱説明書の巻末を参照してください。
- ・ソング番号10、11はパフォーマンスアシスタントを体験するために作られたソングですので、レッスンには使用できません。
- ・内蔵ソングのうち、クラシックやトラディショナルなソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

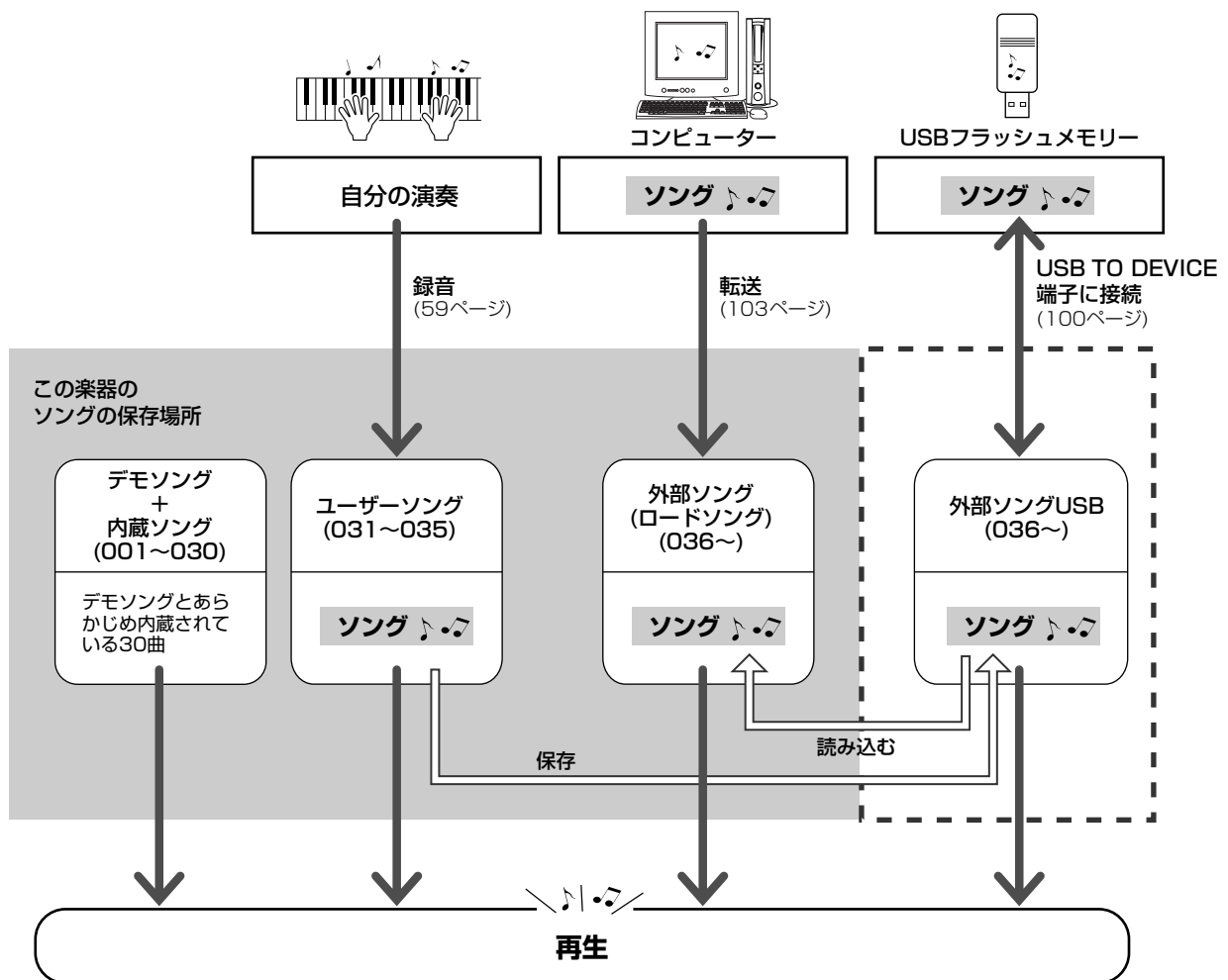
ソングの種類

この楽器で扱えるソングは以下の3種類です。

- **内蔵ソング**(あらかじめ本体に内蔵されているソング30曲) ソング番号 001~030
- **ユーザーソング**(自分の演奏を録音したもの) ソング番号 031~035
- **外部ソングファイル***(楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のソング/コンピューターから本体へ転送した曲データ) ソング番号 036~

* 付属のCD-ROMには70曲のMIDIソングが入っています。楽器への転送方法は104ページをご覧ください。

下の表は内蔵ソング、ユーザーソング、外部ソングファイルの使い方の流れを表にまとめたものです。



NOTE

・ユーザーソングを保存するフラッシュメモリーと、コンピューターから転送した外部ソングファイルを保存するフラッシュメモリーは、別領域です。ユーザーソングを外部ソングファイル用のフラッシュメモリーに保存したり、外部ソングファイルをユーザーソング用のフラッシュメモリーに保存することはできません。

ソングの譜面を表示させてみよう

この楽器には、譜面を表示する機能もあります。

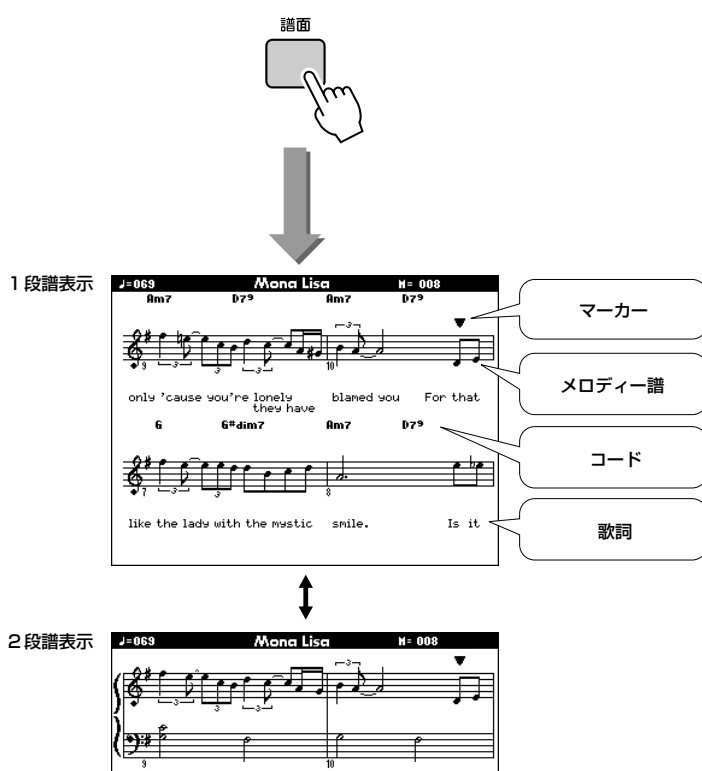
本体のソング001～030で、譜面が表示されます。SMFフォーマットであれば、コンピューターから転送したソングでも譜面が表示されます。

1 好きなソングを選びます

33ページの手順1から手順2までを行ないます。

2 [譜面] ボタンを押すと譜面が1段表示されます

譜面表示には1段譜表示と2段譜表示の2タイプがあり、[譜面] ボタンを押すたびに表示が切り替わります。



NOTE

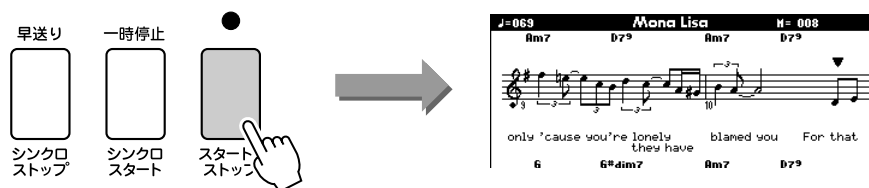
- ・譜面はソングデータ(演奏データ)を基に作成されるので、細かい音符が多いときや、複雑な曲を表示するときは、市販の楽譜と異なる場合があります。
- ・ソングデータにコード情報、歌詞情報が含まれて1段譜表示させている場合は、コード、歌詞も表示します。
- ・歌詞が多い場合は、1小節につき、2段の歌詞が表示されます。
- ・歌詞表示が多い場合は、一部省略されることがあります。
- ・細かい休符などで見つらい場合は、クオンタイズ(90ページ)を変更すると見やすくなります。

NOTE

- ・2段譜表示させた場合は、コードと歌詞は表示できません。

3 [スタート/ストップ] ボタンを押します

ソングがスタートします。ソングの進行に合わせて譜面上部をマーカーが移動します。



4 MAIN画面に戻りたいときは、[画面 戻る] ボタンを押します

歌詞を表示させてみよう

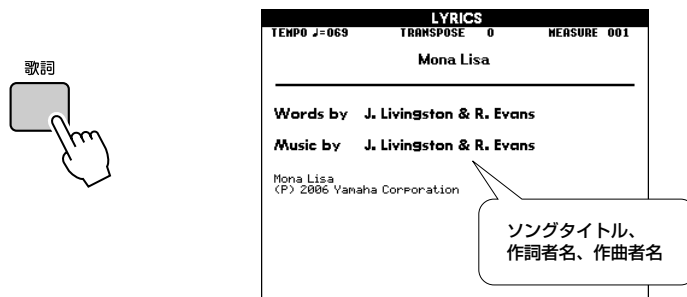
ソングに歌詞情報が含まれている場合、歌詞を表示させることができます。
歌詞情報が含まれていなければ、【歌詞】ボタンを押しても歌詞は表示されません。

1 ソングを選びます

33ページの手順1から手順2までを行ないます。
ソングは016を選んでみましょう。

2 【歌詞】ボタンを押します

選んだソングのタイトル、作詞者名、作曲者名などが表示されます。



NOTE

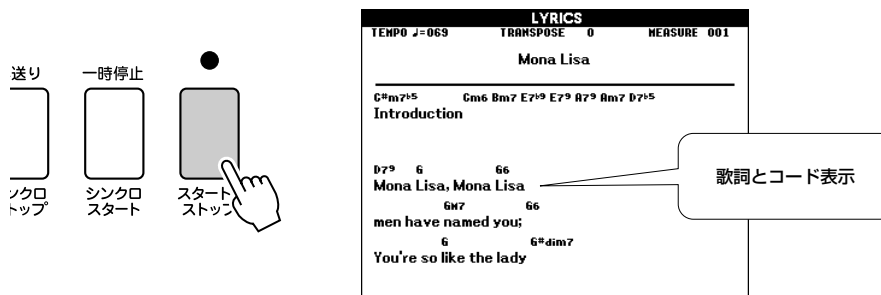
・インターネットからダウンロード(103ページ)したソングファイルや市販のソングファイルでも、XFフォーマット(7ページ)のような『歌詞情報を含んだスタンダードMIDIファイル』であれば、歌詞表示ができます。ただし一部のソングファイルでは、歌詞表示ができないものもあります。

NOTE

・歌詞が文字化けする場合は、表示言語を切り替えてください。(16ページ)

3 【スタート/ストップ】ボタンを押します

ソングが再生し、画面に歌詞とコードが表示されます。
ソングの進行に合わせて歌詞表示が反転します。



■歌詞表示できる内蔵ソング

ソング番号	ソング名
016	Mona Lisa (Jay Livingston and Ray Evans)
020	Against All Odds (Collins 0007403)
030	Can't Help Falling In Love (George David Weiss, Hugo Peretti and Luigi Creatore)

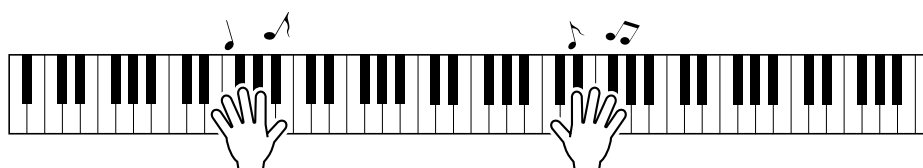


ピアニスト気分を満喫しよう!

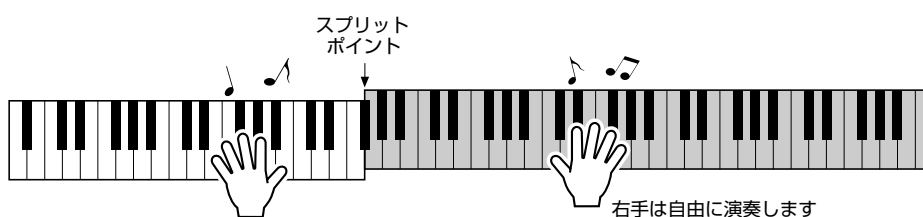
ソングを鳴らしながらパフォーマンスアシスタント機能を使うと、どんな風に弾いても外れた音が出ません。でたらめに弾いても、きれいな和音やフレーズのような音が鳴ります。同じ鍵盤を指一本でポンポン…と連続して鳴らすだけで、メロディーを弾くこともできます。ピアノが弾けなくても、譜面が読めなくても大丈夫。さあ、やってみましょう!

パフォーマンスアシスタント機能には4つのタイプがありますので、好きなタイプが選べます。

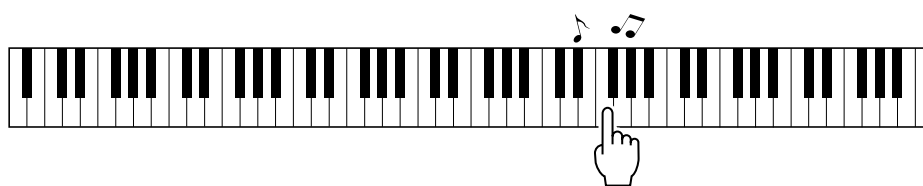
- コード**.....どんな風に弾いても調和のとれた音が鳴ります。左手も右手も、一番自由度の高い演奏ができます。



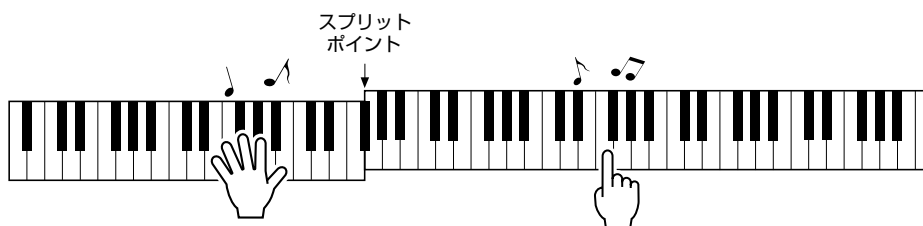
- コード/フリー**.....右手で簡単なメロディーは弾けるけど、左手の演奏はちょっと苦手。そんな方にぴったりのタイプです。鍵盤の左側だけにコードタイプを効かせて、左手の演奏をサポートします。



- メロディー**.....選んだソングのメロディーを指一本で弾くことができますので、鍵盤楽器に触れたことがない方にもぴったりです。



- コード/メロディー**...鍵盤の右側では、選んだソングのメロディーが指一本で弾けます。鍵盤の左側ではコードタイプを効かせて、左手の演奏をサポートします。

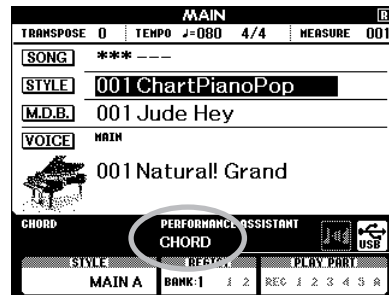
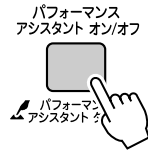


パフォーマンスアシスタント機能を使って弾くコツは、48ページを参照してください。

コード — 両手で華やかに弾いてみよう

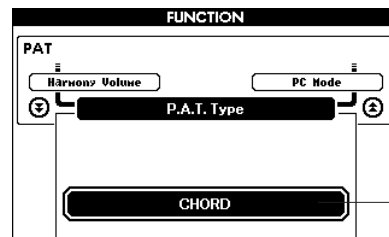
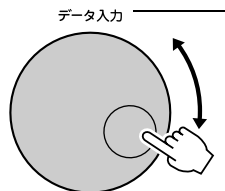
1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、現在選ばれているタイプがMAIN画面に表示されます。



現在選ばれているタイプ

2 タイプにコードを選びます



CHORD(コード)を表示させます

[パフォーマンスアシスタント オン/オフ] ボタンを1秒以上押すと、タイプを選ぶ画面が表示されますので、ダイヤルを回してCHORD(コード)を選びます。

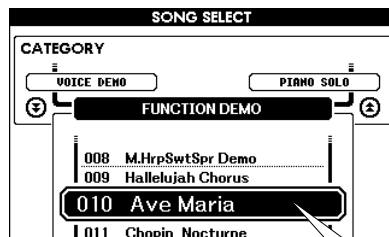
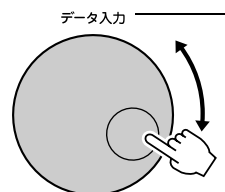
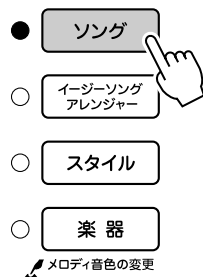
3 ソングを選びましょう

[ソング] ボタンを押すと、画面にソングリストが表示されますので、ダイヤルを回して好きなソングを選びます。ここでは「010 アベ・マリア (Ave Maria)」を選んでみましょう。

コードタイプでは、この曲だけ機能紹介が画面で見られます！

NOTE

- ・ソングを選んで鳴らそう。(33ページ)

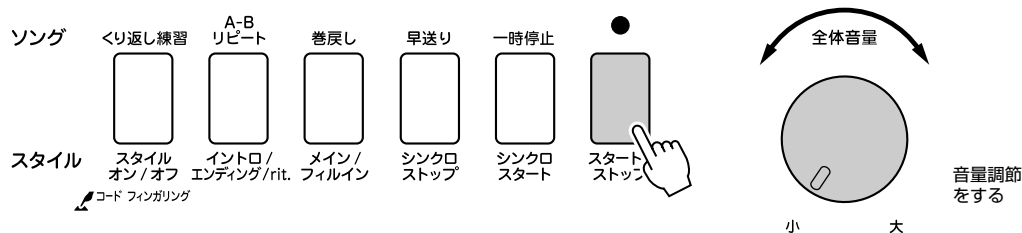


ここに表示されたソングを鳴らすことができます

●ソングとは…？

通常は「歌」を指しますが、この楽器では曲データのことです。パフォーマンスアシスタント機能はソングに含まれたコード情報やメロディ情報を使うため、必ずソングと組み合わせて使います。(33ページ)

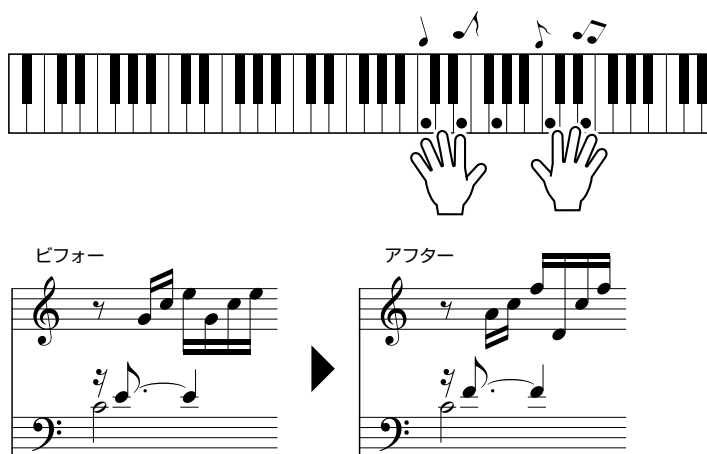
4 [スタート/ストップ]ボタンを押します



ソングの再生が始まります。

基本のパターンがくり返されますので、4小節分聞いて、メロディーラインのイメージをしっかり掴みます。次の小節からは、あなたが演奏してください！ 弾く鍵盤は画面に表示されます。

5 鍵盤を弾いてみましょう



曲に合わせて、両手で左側の楽譜を弾いてみましょう。弾く鍵盤はずっと同じ「ドミソドミソドミ」でかまいません。すると…？ 弾く鍵盤は同じなのに、曲がすすむにつれて、どんどん音が変わっていきます。これがパフォーマンスアシスタント機能の『コードタイプ』です。

NOTE

・アベ・マリアの楽譜は122ページを参照してください。

曲の途中で[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングはストップします。

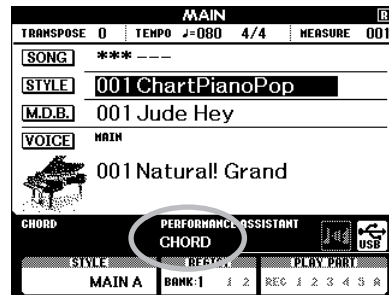
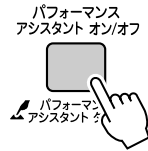
6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ]ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

MAIN画面のタイプ表示が「---」になります。

コード/フリー — 左手だけコードタイプを効かせる

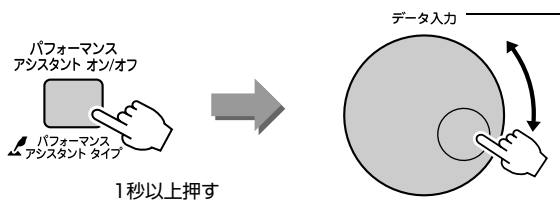
1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、現在選ばれているタイプがMAIN画面に表示されます。

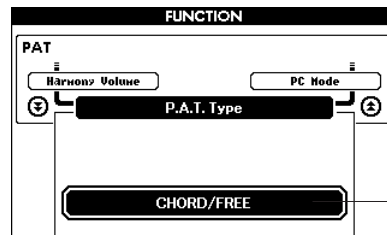


現在選ばれているタイプ

2 タイプにコード/フリーを選びます



1秒以上押す



CHORD/FREE (コード/フリー) を表示させます

[パフォーマンスアシスタント オン/オフ] ボタンを1秒以上押すと、タイプを選ぶ画面が表示されますので、ダイヤルを回してCHORD/FREE (コード/フリー) を選びます。

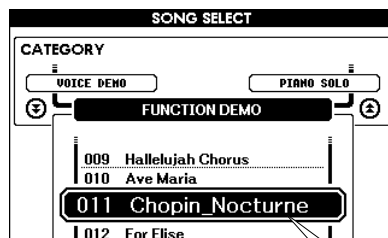
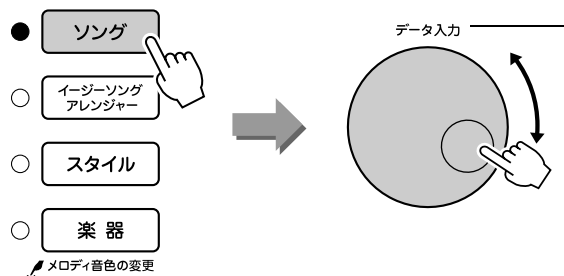
3 ソングを選びましょう

[ソング] ボタンを押すと、画面にソングリストが表示されますので、ダイヤルを回して好きなソングを選びます。ここでは「011 夜想曲 第2番 (Chopin_Nocturne)」を選んでみましょう。

コード/フリータイプでは、この曲だけ機能紹介が画面で見られます！

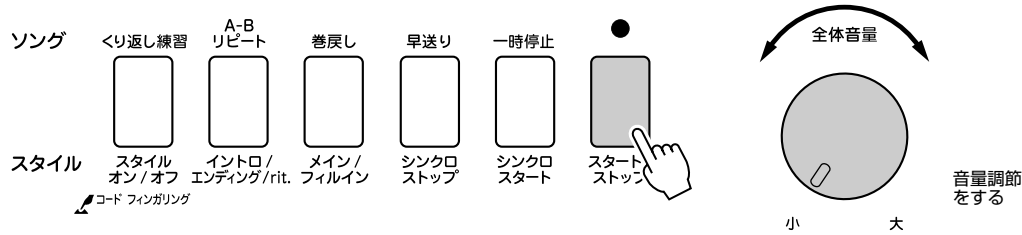
NOTE

- ・ソングを選んで鳴らそう。(33ページ)



ここに表示されたソングを鳴らすことができます

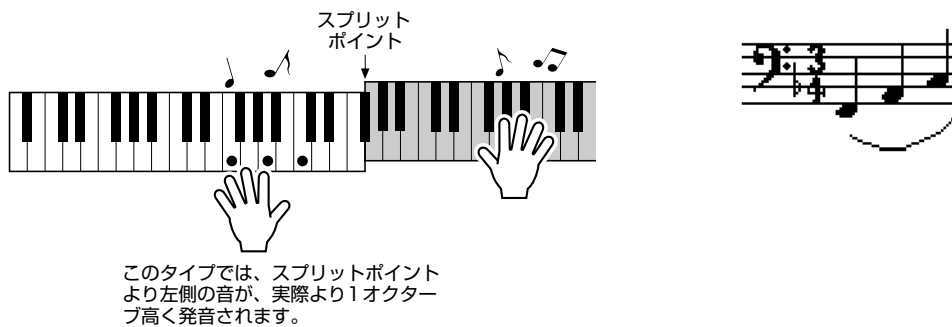
4 [スタート/ストップ]ボタンを押します



ソングの再生が始まります。
4小節分聞いて、次の小節からは、あなたが演奏してください！ 左手で弾く鍵盤は画面に表示されます。

5 鍵盤を弾いてみましょう

スプリットポイントを境に、右手は右側、左手は左側の鍵盤で演奏します。



右手は夜想曲 第2番のメロディーを弾きます。左手は画面に表示された譜面どおり、つねに「ファ、ラ、ド」の分散和音を弾きます。すると…？ 同じ鍵盤を弾いているのに、左手の分散和音がどんどん変わっていきますね！
これがパフォーマンスアシスタント機能の『コード/フリー』タイプです。

NOTE

・夜想曲 第2番の楽譜は124ページを参照してください。

右手の譜面が見たいときは、[譜面]ボタンを押すと画面に表示されます。曲の途中で[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングはストップします。

6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ]ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

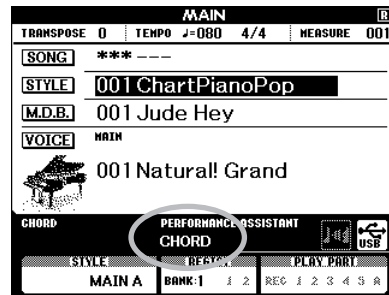
MAIN画面のタイプ表示が「---」になります。

メロディー — 指一本でメロディーを弾こう

メロディーを上手に弾くコツは、48ページを参照してください。

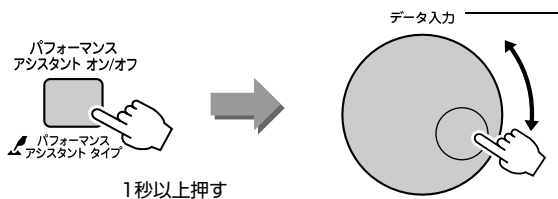
1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、現在選ばれているタイプがMAIN画面に表示されます。

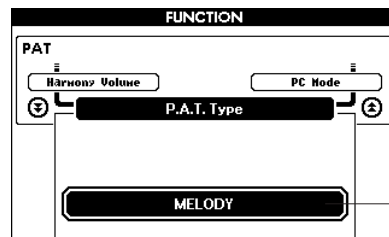


現在選ばれているタイプ

2 タイプにメロディーを選びます



1秒以上押す



MELODY (メロディー) を表示させます

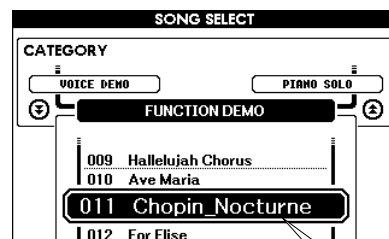
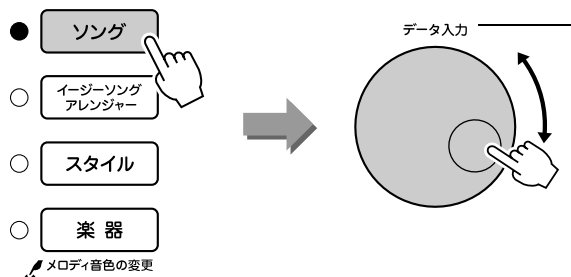
[パフォーマンスアシスタント オン/オフ] ボタンを1秒以上押すと、タイプを選ぶ画面が表示されますので、ダイヤルを回してMELODY(メロディー)を選びます。

3 ソングを選びましょう

[ソング] ボタンを押すと、画面にソングリストが表示されますので、ダイヤルを回して好きなソングを選びます。

NOTE

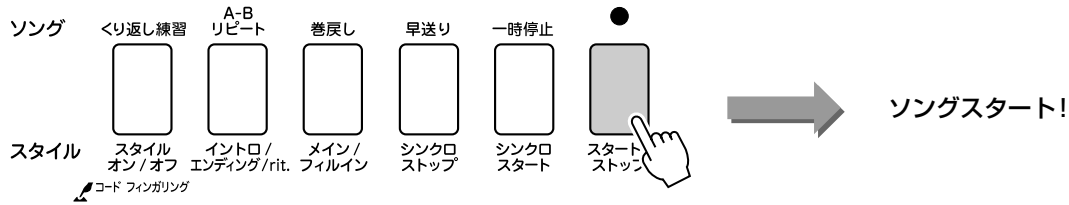
- ・ソングを選んで鳴らそう。(33ページ)



ここに表示されたソングを鳴らすことができます

4 [スタート/ストップ]ボタンを押します

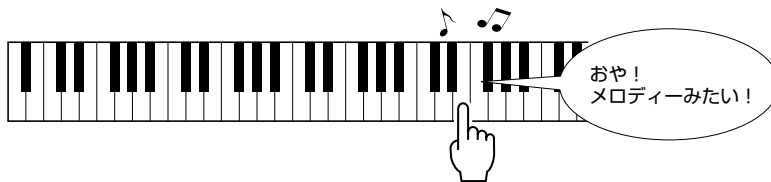
メロディータイプを選んでいるので、ソングのメロディーは鳴りません。
手順5でご自分でメロディーを弾いて楽しんでいただけます。



5 鍵盤を弾いてみましょう

まずはソングのリズムを感じてください。それから右手の指一本で、ソングのリズムにあわせながら、ポンポンポン…と鍵盤を鳴らしてみてください。どの鍵盤を弾いてもかまいません。

右手の譜面が見たいときは、[譜面]ボタンを押すと画面に表示されます。



いかがですか？ メロディーを思わせる旋律が鳴りましたね。
これがパフォーマンスアシスタント機能の『メロディー』タイプです。

曲の途中でも[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングはストップします。

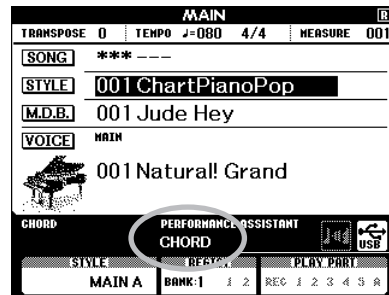
6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ]ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

MAIN画面のタイプ表示が「---」になります。

コード/メロディー — 左手はコードタイプ、右手はメロディー

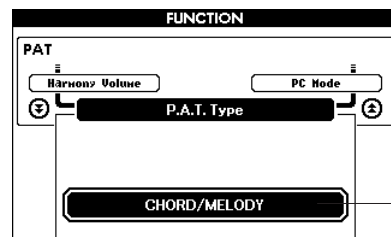
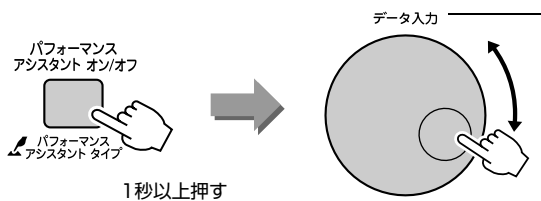
1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、現在選ばれているタイプがMAIN画面に表示されます。



現在選ばれているタイプ

2 タイプにコード/メロディーを選びます



CHORD/MELODY (コード/メロディー) を表示させます

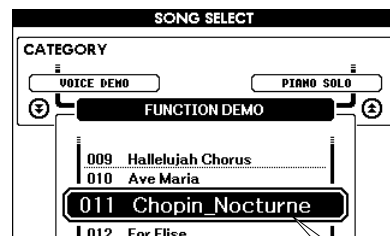
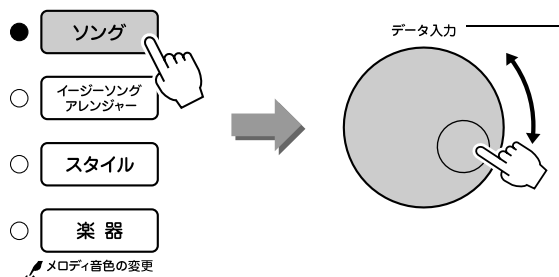
[パフォーマンスアシスタント オン/オフ] ボタンを1秒以上押すと、タイプを選ぶ画面が表示されますので、ダイヤルを回してCHORD/MELODY(コード/メロディー) を選びます。

3 ソングを選びましょう

[ソング] ボタンを押すと、画面にソングリストが表示されますので、ダイヤルを回して好きなソングを選びます。

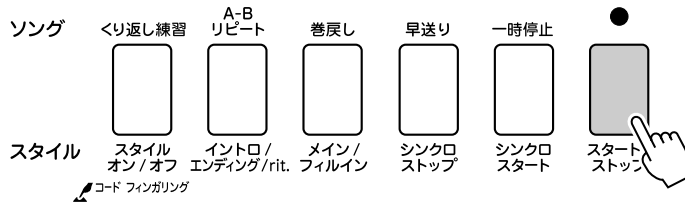
NOTE

・ソングを選んで鳴らそう。(33ページ)



ここに表示されたソングを鳴らすことができます

4 [スタート/ストップ]ボタンを押します

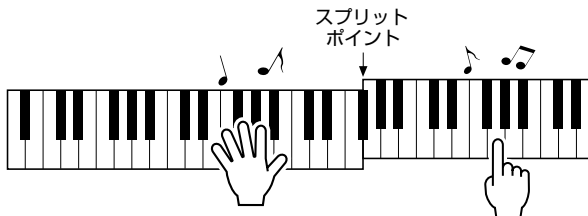


ソングの再生が始まります。

4小節聞いた後、次の小節からは、あなたが演奏してください！

5 鍵盤を弾いてみましょう

スプリットポイントを境に、右手は右側、左手は左側の鍵盤で演奏します。



このタイプでは、スプリットポイントより左側の音が、実際より1オクターブ高く発音されます。

右手はソングのメロディーのリズムどおりに弾きます。スプリットポイントより右側であれば、どの鍵盤を弾いてもかまいません。左手は和音やフレーズを伴奏のように弾きます。

すると…？ 右手はソングのメロディー、左手はきれいな和音やフレーズが鳴りますね！

これがパフォーマンスアシスタント機能の『コード/メロディー』タイプです。

右手の譜面が見たいときは、[譜面]ボタンを押すと画面に表示されます。曲の途中でも[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングはストップします。

6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ]ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

MAIN画面のタイプ表示が「---」になります。

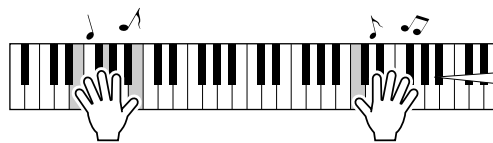
—パフォーマンスアシスタントを使って—

それっぽく弾きこなしたい！

コードタイプを選んだ場合のコツをご紹介します。

コード/フリー、コード/メロディーを選んだ場合は、左側の鍵盤がコードタイプになりますので、ここでのコツは左側の鍵盤に使えます！

まずは、ソングのリズムを感じてください。両手をじゃんけんのパーの形にして、ソングのリズムに合わせて、そのまま左手と右手を交互に鍵盤を押さえて音を鳴らしてください。押さえる鍵盤はどこでもかまいません。



おや！
音がハズレ
てない！

CHORD
Am7

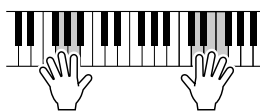
MAIN画面の下部では、ソングの含むコード情報が確認できます。コードが変わるタイミングに合わせて弾くと、演奏がより本格的に聞こえます。

どうでしょう？どこを弾いても外れた音が鳴りませんね。

これが『パフォーマンスアシスタント機能』です！

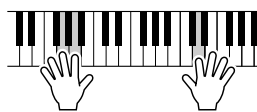
次は、以下の3通りの弾き方を試してみてください。弾き方がちがうと鳴る音も変わります。

●左手と右手を同じタイミングで弾く(1)



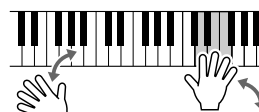
右手は一度に3音
まとめて弾く

●左手と右手を同じタイミングで弾く(2)



右手は「人さし指→中指→薬指」
のように1音ずつ弾く

●左手と右手を交互に弾く



右手は一度に3音
まとめて弾く

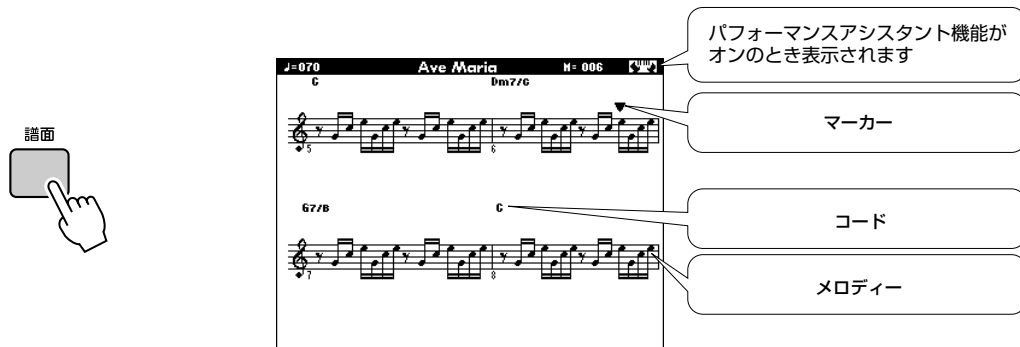
慣れてきたら、左手は和音、右手は単音で弾くなど、いろいろな弾き方で楽しみましょう！

メロディータイプの場合は譜面を活用しよう

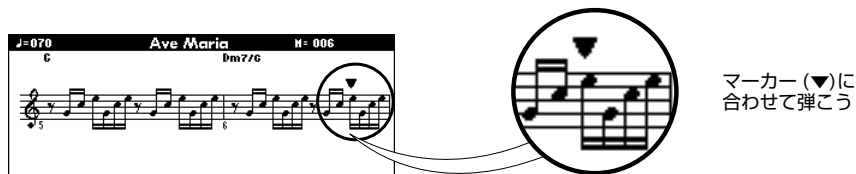
正確なリズムでメロディーを弾きたいときは、譜面を表示させましょう。

《譜面の出し方》

44ページの手順1～4まで行なったあと、[譜面] ボタンを押します。
メロディー譜が表示されます。



ソングの進行に合わせてマーカー (▼) がメロディー譜の上部を移動します。
マーカー (▼) が音符の真上にくるたびに鍵盤をおさえると、原曲どおりのリズムでメロディーが弾けます。



●パフォーマンスアシスタント機能を使えるソング

コードタイプを選んだ場合は「コード情報」が含まれたソングでなければパフォーマンスアシスタント機能は使えません。メロディータイプを選んだ場合は、「メロディー情報」が含まれたソングでなければ使えません。必要な情報が含まれているかどうかを見分けるには、使いたいソングを選択したあと、[譜面] ボタンを押します。[譜面] ボタンを押して、コードが表示されれば、コードタイプが使えます。メロディーが表示されれば、メロディータイプが使えます。

●内蔵曲以外のソングで機能を試したい

内蔵ソング30曲に加えて、インターネットからコンピューターにダウンロードしたソングも、コード情報やメロディー情報を含んでいれば、楽器内へ転送してそれぞれのタイプで使うことができます。楽器への転送方法は104ページをご覧ください。



曲を選んでレッスンしてみよう

Yamaha Education Suite

好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンができます。

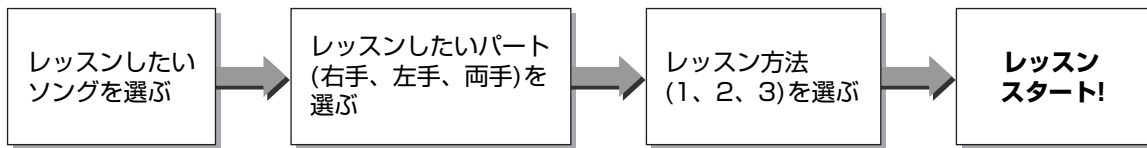
レッスン方法は3段階です。

コンピューターから楽器に転送したSMFフォーマット0と1のソングデータもレッスンに使用できます(103ページ参照)。レッスン中は、ゆっくり弾いても、弾く音を間違えても大丈夫。弾く人のテンポに合わせてソングがペースダウンしてくれるので、自分のペースでゆったり練習できます。

さあ、やってみましょう！

レッスン手順は次のとおり！

ピアノソロ、ピアノアンサンブルカテゴリーの曲(012~019)がおすすめです！



レッスン方法

- レッスン1.....正しい鍵盤を押さえる
- レッスン2.....タイミングを合わせて正しい音を弾く
- レッスン3.....仕上げのレッスン

レッスン1：ウェイティング

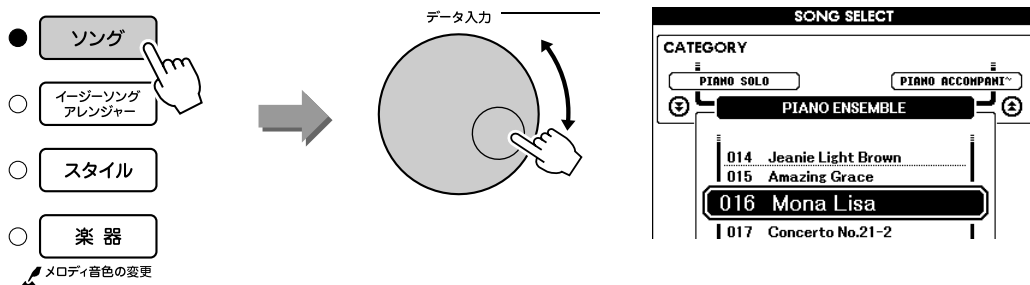
正しい鍵盤を押さえるレッスンです。

画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。

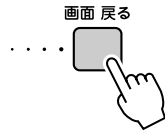
伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、進まず待っていてくれます。

1 レッスンしたいソングを選びます

[ソング]ボタンを押すと、ソングリストが表示されますので、**ダイヤル**を回してレッスンしたいソングを表示させます。ここでは「016 Mona Lisa (モナリザ)」を選んでみましょう。

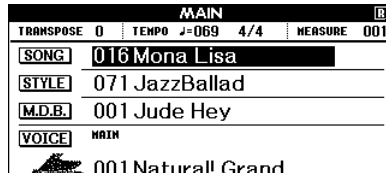
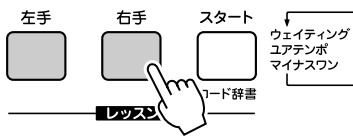


2 [画面 戻る] ボタンを押して、MAIN画面に戻ります



3 レッスンしたいパート(右手、左手、両手)を選びます

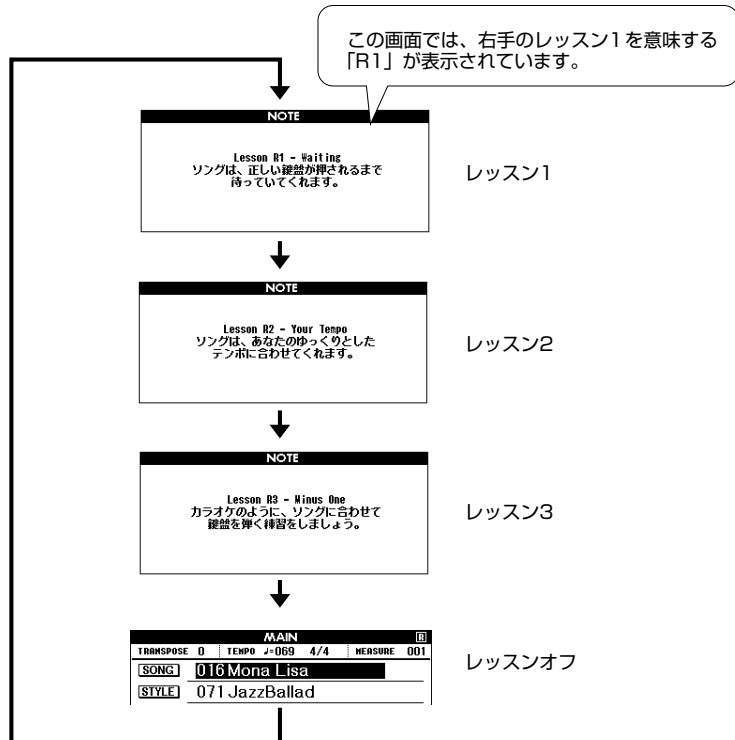
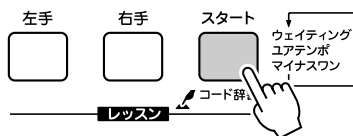
右手のレッスンをしたいときは[右手]ボタン、左手のレッスンをしたいときは[左手]ボタンを押します。両手のレッスンをしたいときは[右手]ボタンと[左手]ボタンを同時に押します。画面右上には選んだパートが表示されます。



右手レッスンをしたいときはR、左手レッスンをしたいときはL、両手レッスンをしたいときはLRを表示させます。

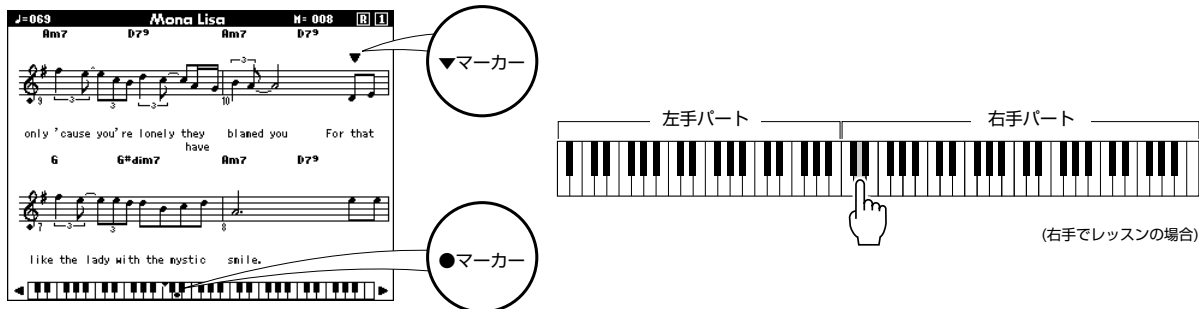
4 レッスン1を始めましょう

レッスン[スタート] ボタンを何度か押して、レッスン1を選びます。レッスン[スタート] ボタンを押すたびにレッスンモードは「レッスン1」→「レッスン2」→「レッスン3」→「オフ」→「レッスン1」…の順番で切り替わり、選んだレッスンの説明が画面に表示されます。



レッスン1を選ぶとソングが自動的にスタートします。

画面上の譜面を見ながら正しい音を弾いてください。弾く音は、画面の鍵盤上にマーカー(●)で示されます。正しい鍵盤が押されると、次に押さえる鍵盤位置にマーカーが移動します。伴奏は、正しい鍵盤を押さえるまで待ってくれます。譜面のマーカー(▼)はソングの進行の目安です。



●画面の鍵盤を左右に動かす

[+]、[-]ボタンを押すと、隠れていた鍵盤(■)部分が表示されます。



画面に表示されている鍵盤は61鍵ですので、ソングによっては非常に高い音、低い音が画面の鍵盤に表示されないことがあります。その場合、画面の鍵盤の左右に領域オーバー表示が出るので、[+]、[-]ボタンを押して、鍵盤を左右に動かしてください。隠れていた鍵盤部分とマーカー(●)位置が表示されます。また、実際の鍵盤領域から外れた音はレッスン機能には使用できません。

5 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ]ボタンを押すとレッスン機能が終了し、MAIN画面に戻ります。

レッスン1ができるようになったら、次はレッスン2に進みましょう！

■評価をみましょう.....



ソングを最後まで再生してレッスンを終了すると、その演奏が4段階(OK, Good, Very Good, Excellent)で評価され、画面に表示されます。Excellent! が最もよい評価です。

評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンが始まります。

NOTE

・評価はオフにすることもできます。→FUNCTION画面のGrade項目。(91ページ)

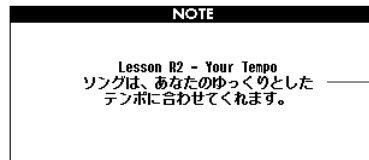
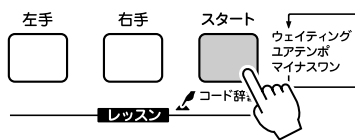
レッスン2：ユアテンポ

正しい鍵盤を正しいタイミングで弾くレッスンです。
弾く人のペースに合わせてソングのペースが変化します。
音を弾き間違えたときはソングのテンポがゆっくりに。自分のペースで練習したい方におすすめです。

1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(50ページの手順1～3)

2 レッスン2を始めましょう

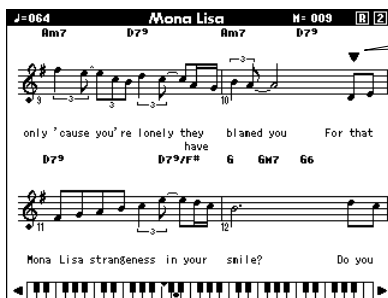
レッスン[スタート] ボタンを押すたびに、レッスン1→レッスン2→レッスン3→オフ→レッスン1…と切り替わります。



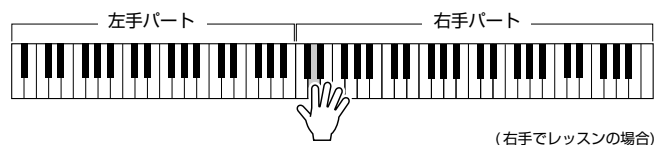
この画面では、右手のレッスン2を意味する「R2」が表示されています

レッスン2を選ぶとソングが自動的にスタートします。

▼マーカーが画面に表示され、ソングに合わせて移動するので、それに合わせて弾いてみましょう。音を弾き間違えたりすると、ソングのテンポがゆっくりになります。正しい音を正しいタイミングで弾くと、徐々に本来のテンポに戻っていきます。



▼マーカーの移動に合わせて弾きましょう



(右手でレッスンの場合)

3 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ] ボタンを押すとレッスン機能が終了し、MAIN画面に戻ります。

レッスン2ができるようになったら、次はレッスン3に進みましょう！

レッスン3：マイナスワン

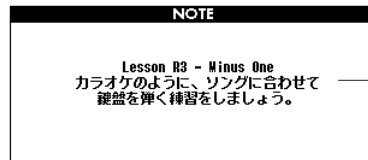
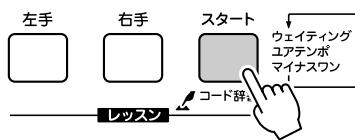
正しい音を正しいタイミングで弾く練習をしましょう。

カラオケのように、あなたの弾くパートだけが鳴らずにソングが進みます。ソングをよく聞いて演奏しましょう。

1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(50ページの手順1～3)

2 レッスン3を始めましょう

レッスン[スタート]ボタンを押すたびに、レッスン1→レッスン2→レッスン3→オフ→レッスン1…と切り替わります。

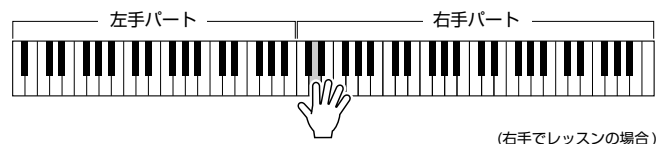
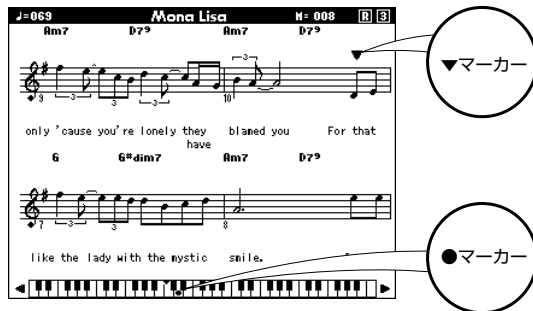


この画面では、右手のレッスン3を意味する「R3」が表示されています

レッスン3を選ぶとソングが自動的にスタートします。

画面に表示される音符を弾きましょう。

画面には弾く音の音符と鍵盤位置がマーカーで表示されます。



3 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ]ボタンを押すとレッスン機能が終了し、MAIN画面に戻ります。

くり返し練習しよう

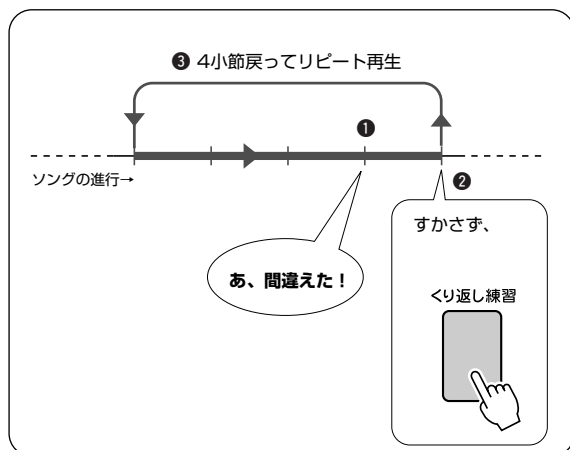
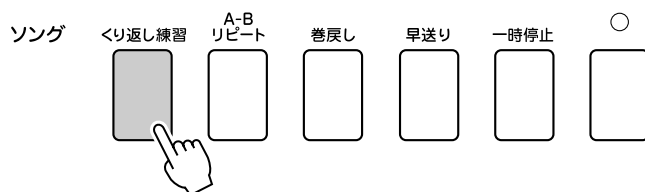
レッスン中に間違ったところを少し手前から弾きなおしたい、苦手なところをくり返して練習したい。こんなときは[くり返し練習]ボタンを使いましょう。

レッスン中に[くり返し練習]ボタンを押します

[くり返し練習]ボタンを押すとそこから4小節前まで戻り、1小節カウントしたあと再生されます。押した時点までくると、また4小節前まで戻ってくり返し再生するので、「あっ、間違えた」というときにポンと押せば、間違えた部分も含んで何度でも練習できます。

NOTE

- ・くり返し練習の再生中に[1]～[9]の数字ボタンを押すと、くり返す小節数を変えることができます。

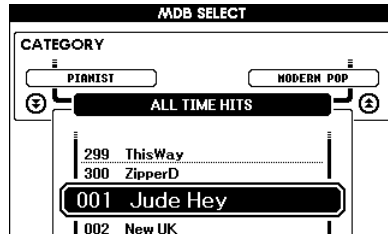
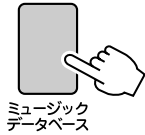




弾きたい曲に合った設定にしようーミュージックデータベース

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器音色(ボイス)やスタイルなどのパネル設定をどのようにしたらよいかわからない。そんなときは、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きな音楽ジャンルを選んでください。ジャンルに合ったパネル設定になります！

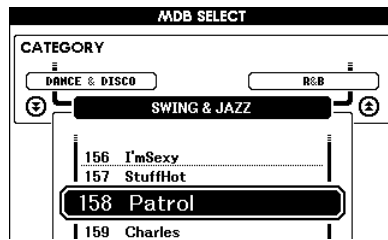
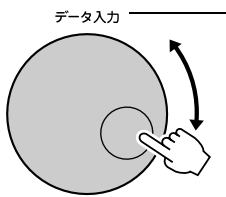
1 [ミュージックデータベース]ボタンを押します



画面にミュージックデータベース名が表示されます。

2 弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます

133ページのミュージックデータベースリストを参考に選びます。ここでは、ジャズの「158 Patrol」を選んでみましょう。

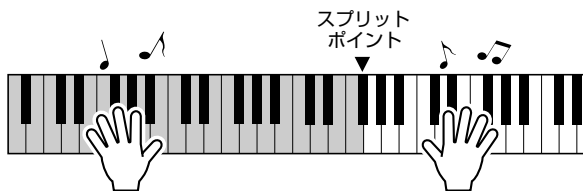


NOTE

・コンピューターから楽器内部に転送したミュージックデータベース(MDB)や、楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のMDBも、内蔵MDBと同様に選べます(MDB番号301～)。ファイルの転送については103ページをご覧ください。

3 左手でコードを押さえ、右手でメロディーを弾いてみましょう

左手でスプリットポイント(27ページ)より左側の鍵盤を押さえるだけで、ジャズらしいスタイルが自動的に鳴り始めます。コードの押さえ方については29～31ページを参照してください。



このとき[画面戻る]ボタンを押してMAIN画面に戻ると、どんな楽器やスタイルが割り当てられているか確認することができます。

4 ストップさせたいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押します



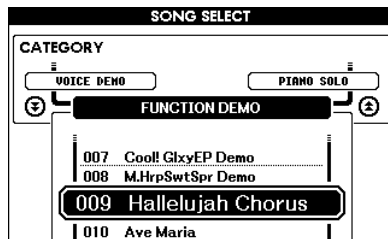
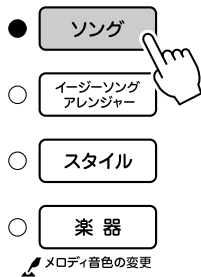
ソングの雰囲気を変えてみよう

この楽器には、好きなスタイル(自動伴奏)でソングを鳴らすことができる「イージーソングアレンジャー」という機能があります。この機能を使えば、本来バラード調のソングをボサノバ調で鳴らしたり、ヒップホップ調で鳴らしたりできます。ソングはメロディーとスタイル(自動伴奏)の組み合わせでできているので、スタイル部分を変えることによって、まったく異なる雰囲気にアレンジできます。また、ソングのメロディーや、鍵盤を弾いたときになる楽器を変えることもできるので、ソングのイメージを変えて楽しんでみましょう。

イージーソングアレンジャー機能のデモ曲を聞く

内蔵ソングのハレルヤ・コーラスで、イージーソングアレンジャー機能が体験できますので、聞いてみましょう。

[ソング] ボタンを押したあとダイヤルを回し、「009 Hallelujah Chorus (ハレルヤ・コーラス)」を選びます。
[スタート/ストップ] ボタンを押すとソングがスタートします



「009 Hallelujah Chorus」を再生させると、イージーソングアレンジャー機能の説明が画面に表示されます。ソングが進むにつれて、スタイルだけが切り変わり、ソングのイメージもどんどん変わっていくのがわかります。イージーソングアレンジャー機能は、コードを含む別のソングでも体験できます。

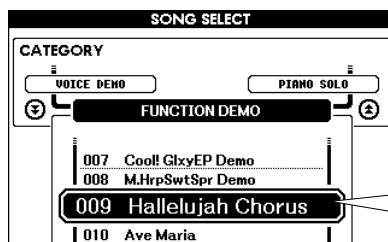
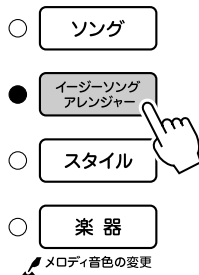
NOTE

・ハレルヤ・コーラスの楽譜は120ページを参照してください。

イージーソングアレンジャー機能を使う

イージーソングアレンジャー機能は、コード情報が含まれたソングでご利用いただけます。

1 [イージーソングアレンジャー] ボタンを押します



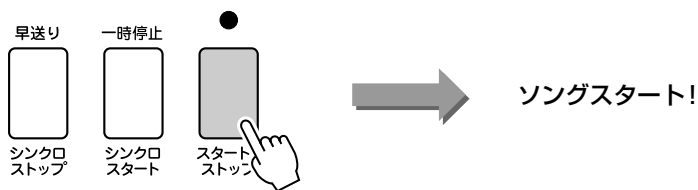
SONG欄には現在選ばれているソング番号とソング名が表示されています

2 ソングを選びます

ダイヤルを回して好きなソングを選びます。

3 ソングを聞いてみましょう

[スタート/ストップ]ボタンを押すとソングが始まります。

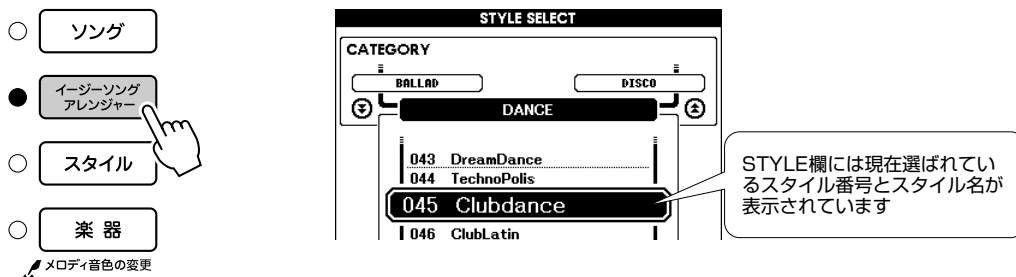


NOTE

・ソング番号010、011、020～030の曲は、イージーソングアレンジャーを使っているとき、メロディーが入っているトラックが自動的にミュート(消音)されるため、メロディーが鳴りません。メロディーを鳴らすためには、ソングメモリーの [3]～[5] ボタンを押してください。

4 [イージー ソング アレンジャー] ボタンを押します

現在選ばれているスタイルが反転表示されます。



5 スタイルを選びます

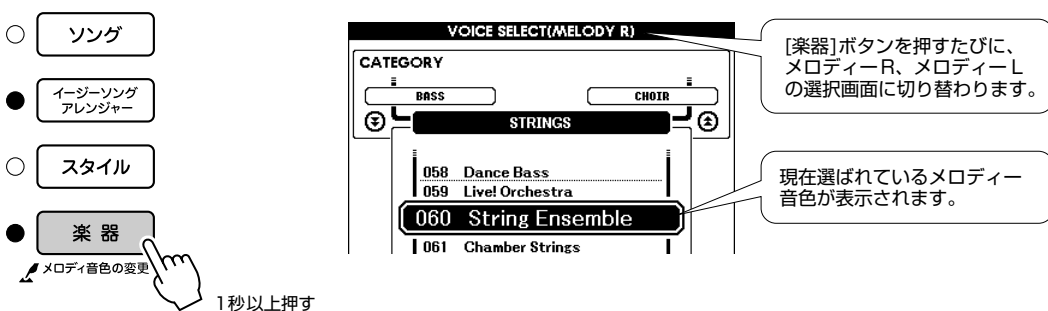
ダイヤルを回してどんどんスタイルを変えてみてください。ソングのスタイルだけが次々に切り替わっていくのがわかります。お好きなスタイルを選んだら、ソングを鳴らしたまま次の手順に進んでください。

NOTE

・イージーソングアレンジャーでのコード指定にはソングデータが用いられるので、自動伴奏鍵盤を弾いてもコードは指定できません。[スタイル オン/オフ] ボタンも機能しません。
 ・ソングとスタイル(自動伴奏)の拍子が異なる場合は、ソングの拍子で再生されます。

6 楽器を変えたいメロディーパートを選びます

[楽器] ボタンを1秒以上押すと、ソングのメロディーRまたはメロディーLに選べる楽器リストが表示されます。[楽器] ボタンを押すたびに、メロディーRとメロディーLの画面が切り替わります。



7 ボイスを選びます

ダイヤルを回してみましょう。同じソングの、メロディーの楽器だけが次々に切り替わるのがわかります。

NOTE

・スタイル再生中に[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、スタイルが終了してソングが鳴り続けます。[スタート/ストップ]ボタンを押して終了してください。



自分の演奏を録音しよう

自分の演奏を録音して、ユーザーソングとして031～035のソング番号に、5曲まで保存することができます。保存した曲も内蔵曲と同様に再生できます。USB記憶装置に保存(96ページ)することもできます。

■ 録音できるデータ

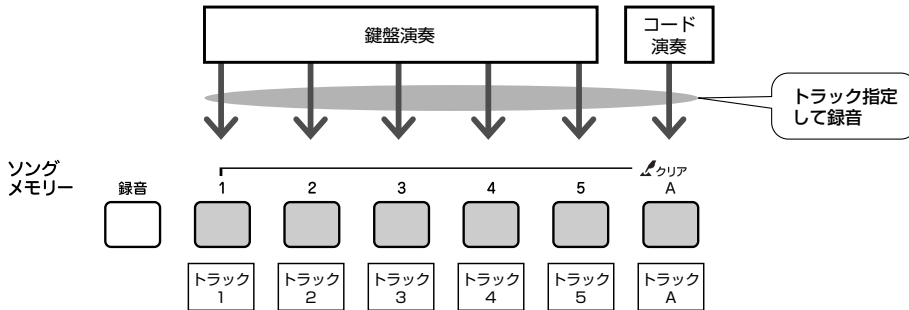
メロディー演奏が5トラック、スタイル(コード演奏)は別のトラックに録音できます。トラックとは、音の情報を入れる場所です。自分の演奏を録音するには、ソングメモリーの[1]～[5]、[A]ボタンを押して、演奏を入れるトラックを指定します。

録音はトラックごとに行いません。

- ソングメモリー (トラック)[1]～[5]... メロディー演奏を録音します。
- ソングメモリー (トラック)[A] スタイルを使った演奏を録音します。

NOTE

- ・録音容量：メロディートラックだけに録音した場合、5曲(全体)で約30,000の音符数が録音できます。
- ・保存したソングは、SMF(スタンダードMIDIファイル)フォーマット0になります。SMFについては103ページをご参照ください。



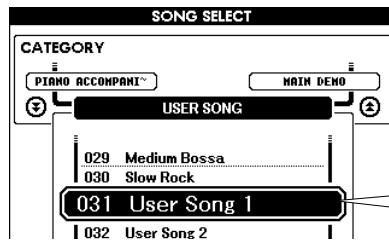
■ トラックミュート(消音)

この楽器では録音時や再生時に録音済みのトラックを鳴らすか鳴らさないかの設定ができます。(85ページ)

録音の手順

1 MAIN画面で[ソング]ボタンを押し、ダイヤルを回して録音したいユーザーソング番号(031～035)をSONG欄に表示させます

- ソング
 - イージーソングアレンジャー
 - スタイル
 - 楽器
- メロディ音色の変更



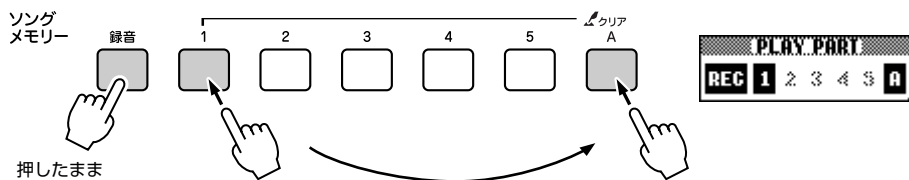
2 画面のトラック表示を確認し、録音するトラックを選びます

◆メロディートラック1つと伴奏トラックを同時に録音する場合

[録音] ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]～[5]のどれかを押します。

続けて[録音] ボタンを押したまま、[A] ボタンを押します。

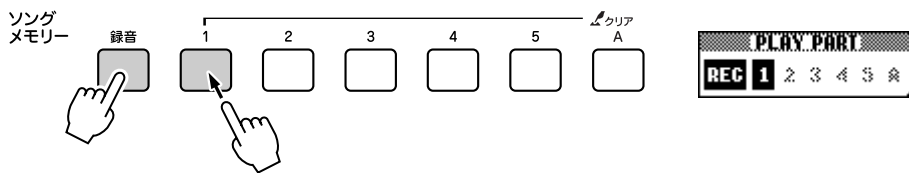
選ばれたトラックが反転表示されます。



◆メロディートラックを録音する場合

[録音] ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]～[5]を押します。デュアルボイスを録音する場合は[1]～[3]を選んでください。スプリットボイスは録音できません。

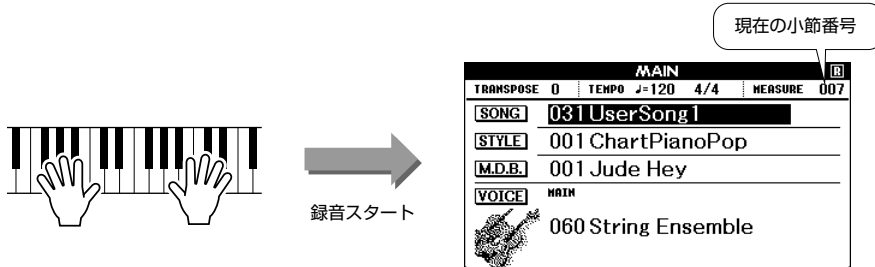
選ばれたトラックが反転表示されます。



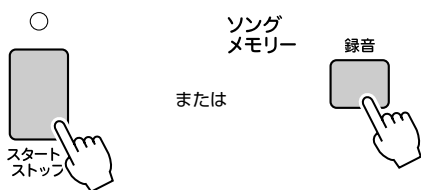
3 鍵盤を弾くと録音が始まります

また、[スタート/ストップ] ボタンを押しても録音が始まります。

録音中は、画面に現在の小節番号が表示されます。



4 [スタート/ストップ] ボタンまたは[録音] ボタンを押して録音を終了します



録音を終了すると、画面の小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの表示は四角く囲われます。

⚠ 注意

- すでに録音されているトラックへ録音すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

NOTE

- 録音にスタイルトラック[A]を選ぶと、自動的にスタイルはオンになります。
- 録音スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。

NOTE

- スタイルがオンで、スタイルトラック[A]がまだ録音されていない場合は、メロディートラック[A]も自動的に録音トラックとして選ばれます。メロディーだけを録音したい場合は、スタイルトラック[A]を消灯させます。
- 選択したトラックへの録音をキャンセルする場合は、そのトラックボタンをもう一度押します。スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。

NOTE

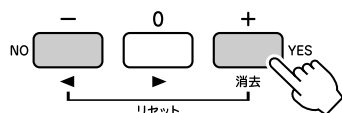
- 録音中にメモリー一杯になった場合は、メッセージを表示し録音が終了します。ソングクリアまたはトラッククリア(62ページ)により空きメモリーを増やしたあとで、録音をやり直してください。

NOTE

- スタイルトラック録音中に、[イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押すと、エンディングにふさわしいフレーズを演奏して録音が終了します。

5 ソングを保存します

録音が終わると保存を促すメッセージが表示されますので、保存したい場合は[+ /YES]ボタン、保存したくない場合は[- /NO]ボタンを押してください。保存したソングはMIDIファイルとして、ソング番号031～035に保存されます。



上記で[- /NO]ボタンを押した場合でも電源を切るまでは、本体に録音データが残っています。MIDIファイルとして保存したいときは、**[録音]**ボタンを長押しして、保存を促すメッセージに従い、**[+ /YES]**ボタンを押してください。

⚠ 注意

・録音したソングを保存せずに電源を切ると、録音したデータは失われます。ご注意ください。

■他のトラックを録音する場合

手順2～5をくり返し、他のトラックを録音しましょう。ソングメモリー [1]～[5]、[A]ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら(トラック番号のワク点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック番号のワク消灯)、他のトラックを録音することもできます。

■録音をやり直すには

やり直したいトラックを録音トラックとして選びます。録音をスタートすると、上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)します。

6 録音が終わったら

◆ユーザーソングを再生させる場合

通常のソング再生と同じ手順です。(33ページ)

- 1 [ソング]ボタンを押します。
- 2 **ダイヤル**を使って、聞きたいユーザーソング(031～035)の番号とソング名を反転表示させます。
- 3 [スタート/ストップ]ボタンを押します。

◆ユーザーソングをUSBフラッシュメモリーに保存する場合⇒96ページへ

●録音されないデータについて

- ・スプリット音色は録音されません。
- ・拍子、スタイル番号、スタイル音量は曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。

ユーザーソングの消去(ソングクリア)

録音済みのユーザーソングを1曲すべて(全トラック)をクリアします。

NOTE

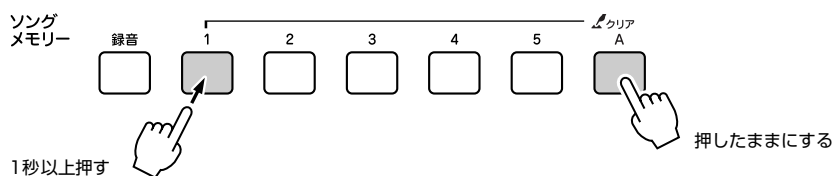
- ・ユーザーソング1曲中の特定のトラックだけを消去したいときは、トラッククリアを行いません。

1 SONG SELECT画面で、消去したいユーザーソング番号(031~035)を選びます

2 ソングメモリー [A] ボタンを押しながら、ソングメモリー [1] ボタンを1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[-] ボタンを押します。



3 消去するときは[+]ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、ソングが消去されます。

ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)

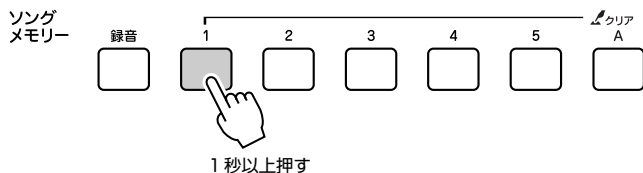
録音済みのユーザーソングの1つのトラックを選んで、そのトラックのデータだけを消去します。

1 SONG SELECT画面で、消去したいユーザーソング番号(031~035)を選びます

2 消去したいトラック番号のソングメモリーボタン([1]~[5]、[A])を1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[-] ボタンを押します。



3 消去するときは[+]ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、指定したトラックのデータが消去されます。



バックアップと初期化

バックアップ

以下のデータは、自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。設定を初期化したときは、下記の「初期化」を行なってください。

●バックアップされる内容

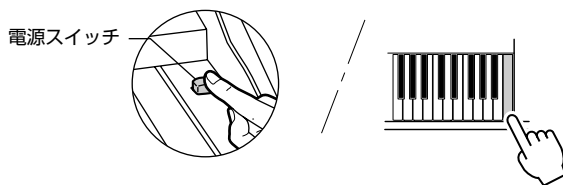
- ・レジストレーションメモリー
- ・FUNCTION画面内の各設定：チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、採点、デモキャンセル、言語切り替え、サステイン、サウンドタイプ、コードフィンガリング

初期化

この楽器のフラッシュメモリーにあるソングデータやバックアップデータを消去し、設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

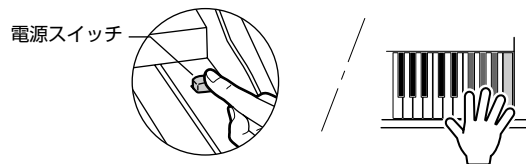
■バックアップクリア

本体のレジストレーションメモリーとFUNCTION画面内の各設定をクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら**電源スイッチ**を押して電源を入れると、上記のデータは消去され、楽器は初期設定値に戻ります。



■フラッシュクリア

ユーザーソングや、コンピューターから本体フラッシュメモリーに転送したソング、スタイル、ミュージックデータベースをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら**電源スイッチ**を押して電源を入れると、上記のデータは消去されます。



⚠ 注意

- ・フラッシュクリアすると、購入した有料のデータも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じてコンピューターに保存しましょう。



基本操作と画面表示

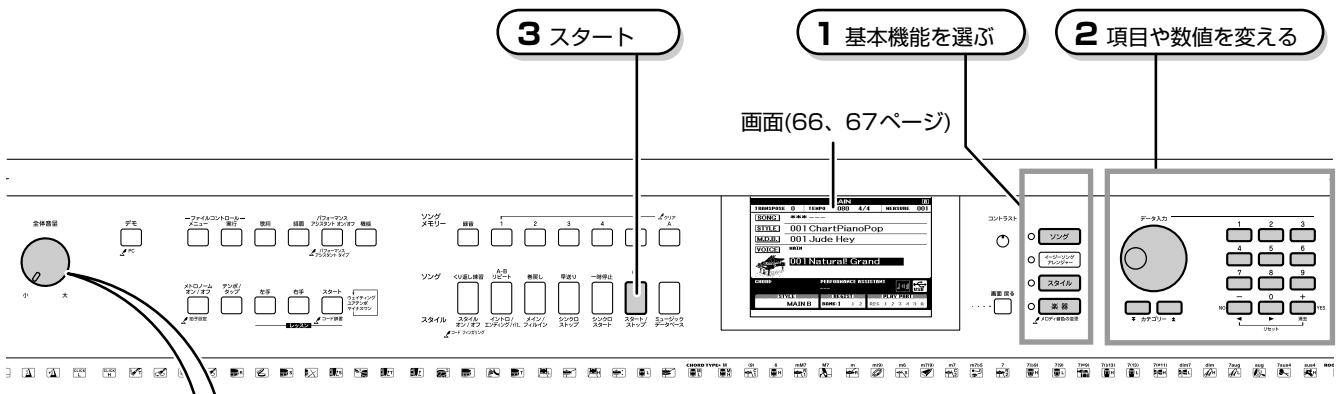
基本操作

以下の操作が基本になります。

1 ボタンを押して、基本機能を選ぶ

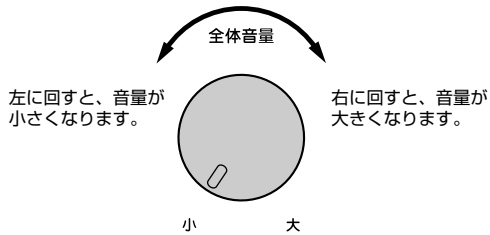
2 ダイアルなどを使って項目や数値を変える

3 ソング、スタイルをスタートする



● 音量の設定

スピーカーの音量、および PHONES 端子に接続したヘッドフォンの音量を調節します。



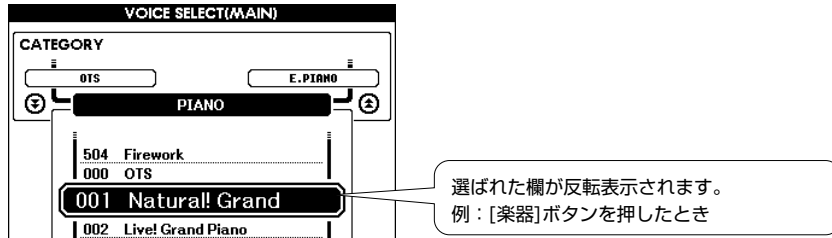
1 ボタンを押して、基本機能を選ぶ

- ソング** —— 聞きたいソングやレッスンしたいソングを選べる状態になります。
- イージーソング
アレンジャー**
- スタイル** —— スタイル(自動伴奏)を選べる状態になります。
- 楽器** —— 鍵盤で弾きたい音を選べる状態になります。

メロディ音色の変更

2 ダイアルなどを使って項目や数値を変える

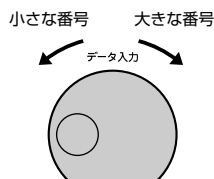
基本の機能を選ぶと、画面中の、その機能に関連した欄が反転表示されます。反転表示された欄は、**ダイアル**や数字ボタン[0]～[9]などを使って変えることができます。



■数値の変え方.....

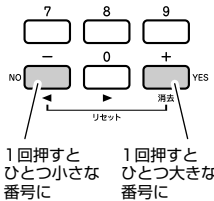
●ダイアル

右(時計回り)に回すとひとつ大きな番号に、左に回すとひとつ小さな番号になります。回し続けると連続して変わります。



●[+]、[-]ボタン

[+] ボタンを1回押すとひとつ大きな番号に、[-] ボタンを1回押すとひとつ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。

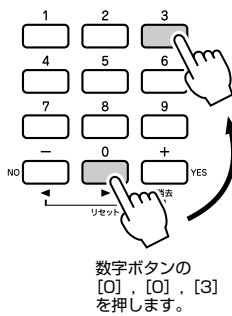


●数字ボタン[0]～[9]

ソングなどの番号や値を直接数値で設定します。100の位、もしくは100の位と10の位が0の場合は、「0」の入力を省略できます。

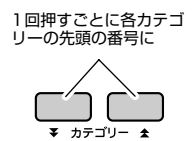
例)ソング番号003を選ぶ場合、次のどの方法でも入力できます。

- ・ [0]→[0]→[3]と押す。
- ・ [0]→[3]を押す。(しばらく待つと「003」と表示されます)
- ・ [3]を押す。(しばらく待つと「003」と表示されます)



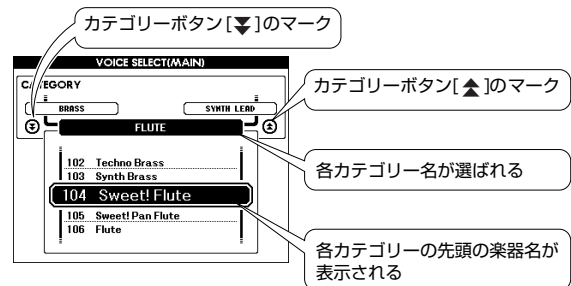
●カテゴリーボタン[▲]、[▼]

ソング、スタイル、ボイスの設定の際、ボタンを1回押すごとに各カテゴリーの先頭の番号が選ばれます。



カテゴリーボタン[▲]、[▼]は、たとえば以下のようなカテゴリー項目が表示された画面で使うと便利です。

例) VOICE SELECT画面



カテゴリーが表示されている画面では、最初にカテゴリーボタン [▲]、[▼] を何度か押してカテゴリーを選択します。そのあとで**ダイアル**や[+]、[-]ボタンを使って具体的な楽器を選べば、狙った範囲から手早く選択することができます。とくに番号が離れている楽器を選ぶときは便利です。

この取扱説明書の操作手順では、画面の項目を選んだり、数値の変更をするのもっとも簡単な方法として、**ダイアル**の使用を多くお勧めしています。**ダイアル**で変更できる項目は、ほとんどの場合、[+]、[-]ボタンや数字ボタン[0]～[9]でも変えられます。

3 ソング、スタイルをスタートする



このボタンを**[スタート/ストップ]**ボタンと呼びます。

[ソング]ボタンや[スタイル]ボタンを押したあとこのボタンを押すと、ソングやスタイル(リズム)がスタートします。

画面について

● 画面の呼び方

操作は画面を見ながら行ないます。画面の一番上には、その画面のタイトルが英語で表示されます。たとえば下の画面は一番上に「MAIN」と表示されているので、「MAIN画面」と呼びます。

● MAIN画面



MAIN画面を表示させる

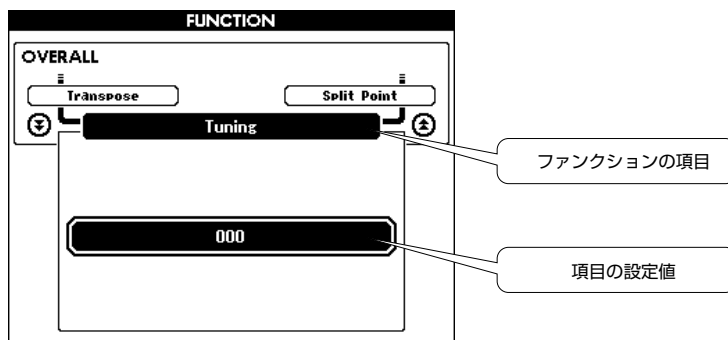


MAIN画面は操作の基本となる画面です。一連の操作をはじめめる前や終わった後は、画面右下隣りにある[画面 戻る]ボタンを押して、MAIN画面を表示させておきます。


● FUNCTION(ファンクション)画面 (88ページ)

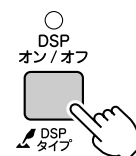
FUNCTION画面は、49種類の項目に関する設定を変更する画面です。

[機能]ボタンを押すと表示されます。65ページで説明したカテゴリーボタン[▲]、[▼]を押すたびに、49種類の異なった項目に切り替わります。変更したい項目が表示されるまでボタンを何回か押し、そのあとダイヤルや[+]、[-]ボタン、数字ボタン[0]～[9]を使って、設定を変更します。



ボタンを「長く押し」マークについて

 が印刷されているボタンは、1秒以上押したままにすると、そのボタンの機能に関する設定画面にダイレクトに入ることができます。ボタンによっては、上のFUNCTION画面の関連した項目にダイレクトに入れるので、とても便利です。



MAIN画面の表示について

MAIN画面には、ソング、スタイル、楽器など、基本的な設定状態が表示されます。

また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行ってください。

* コントラストつまみを回して、画面のコントラスト (明るい部分と暗い部分の明度の差) を調整します。

コントラスト



テンポ

A-Bリピート表示
くり返しの設定をしている場合に表示されます。

トランスポーズ

小節番号

コード表示

いろいろな機能のオン/オフに関する表示

デュアル DUAL 056
オンで表示
表示中は、メインボイスにもう1つ別の楽器を重ねて鳴らせます。

スプリット SPLIT 047
オンで表示
表示中は、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、右側とは別の楽器を鳴らせます。

パフォーマンスアシスタント PERFORMANCE ASSISTANT CHORD
ハーモニー
オンで表示
表示中は、メインボイスにハーモニー音が加わります。

ファイルコントロール
USB TO DEVICE端子へのアクセス可能時に表示。

スタイル(自動伴奏)に関する表示 (27ページ)

ACMP スタイルを選んだあと、[スタイルオン/オフ]ボタンを押してスタイルをオンにすると、表示されます。表示中はスプリットポイントより左側の鍵盤がコードを認識できる状態になります。

MAIN A スタイルパターン名

レジストレーションメモリーに関する表示 (86ページ)

BANK: 1 選択されているバンク番号が表示されます。

1 2 記録済みのメモリー番号が表示され、選択されると四角いワクで表示されます。

ソングトラックに関する表示 (59ページ)

REC 1 ユーザーソングの録音中は反転表示になります。

1 2 3 4 5 6 録音するトラック番号は反転表示になります。すでに録音済みデータのあるトラックは、その番号が表示されます。ワクのある番号のトラックは再生されます。ワクの無い番号のトラックはミュート(消音)に設定されています。

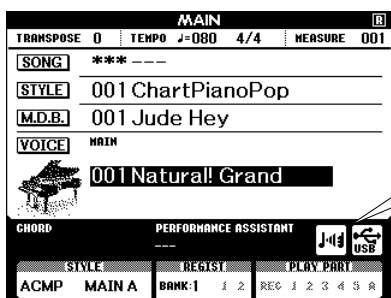
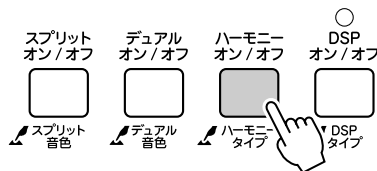
効果をつけて演奏しましょう

ハーモニー効果をつける

メインの音色にトレモロやエコーなどのハーモニーがつけられます。

1 [ハーモニー オン/オフ] ボタンを押してハーモニーをオンにします

ハーモニー効果をつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。



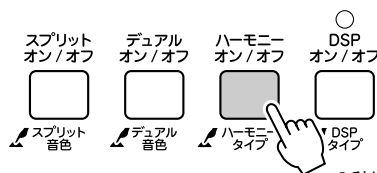
ハーモニーがオンになると表示されます

NOTE

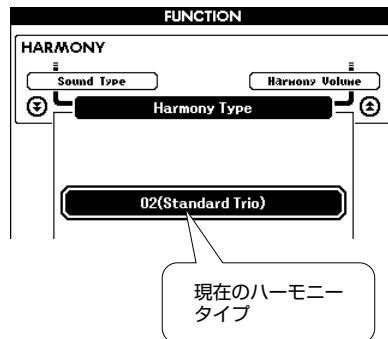
- ・ハーモニーをオンにすると、そのとき選ばれている楽器にちばん合うハーモニータイプが自動的に選ばれます。

2 [ハーモニー オン/オフ] ボタンを1秒以上押し、ハーモニータイプの項目「Harmony Type」を表示させます

現在選択されているハーモニータイプが表示されます。



1秒以上押す

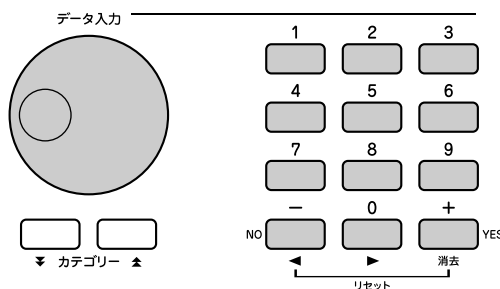


現在のハーモニータイプ

3 ダialを回して好きなハーモニータイプを選びます

ハーモニータイプは、135ページのハーモニータイプリストを参照してください。

ハーモニーはタイプによって鳴らしかたがちがいますので、下に記載の「タイプ別鳴らしかた」とハーモニータイプリストを参照しながら弾いてみましょう。

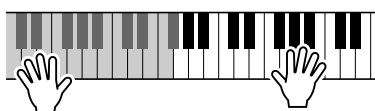


NOTE

- ・ハーモニーはメイン音色のみにかかります。デュアル音色とスプリット音色にはかかりません。
- ・スタイルオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤ではハーモニーは鳴りません。

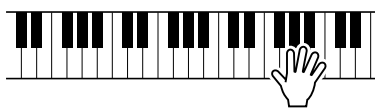
●タイプ別鳴らしかた

- ・ハーモニータイプ01～10、13



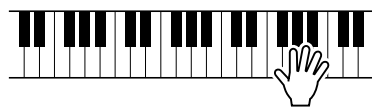
スタイルをオン(27ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

- ・ハーモニータイプ15～18(エコー)



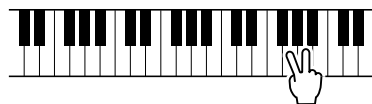
鍵盤を押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ19～22(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ23～26(トリル)



鍵盤を2つ押さえ続ける

ハーモニー音量の調節は、90ページの機能設定で行ないます。

リバーブ効果をかける

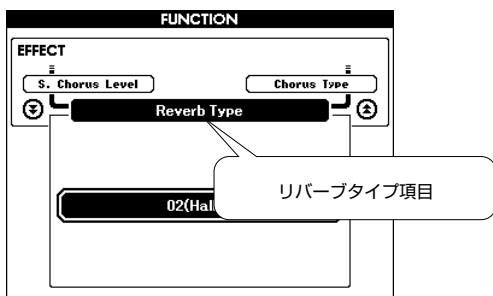
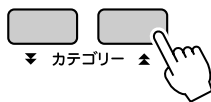
演奏音に、コンサートホールで弾いたような残響音(リバーブ)などを加えることができます。スタイルやソングを選ぶと、そのとき選ばれる楽器に、最適なリバーブタイプが設定されます。自分でリバーブタイプを選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

- 1 [機能] ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



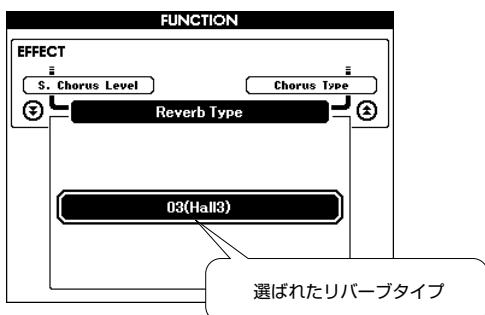
- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、リバーブタイプの項目「Reverb Type」を表示させます

現在選択されているリバーブタイプが表示されます。



- 3 ダイアルを回して好きなリバーブタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。



リバーブタイプの説明については136ページのエフェクトタイプリストをご覧ください。

●リバーブレベルの調整

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、リバーブのかかり具合を調整できます。(89ページ)

コーラス効果をかける

同時に複数のパートを演奏しているかのような厚みを音に加える機能です。

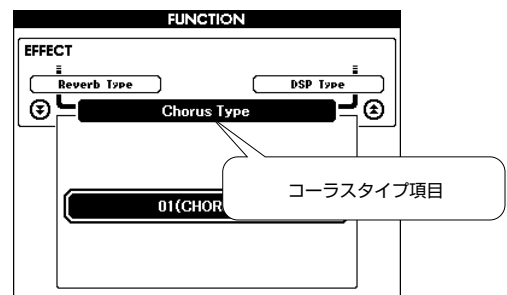
スタイルやソングを選ぶと、そのとき選ばれる楽器に、最適なコーラスタイプが設定されます。コーラスタイプを自分で選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

- 1 [機能] ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



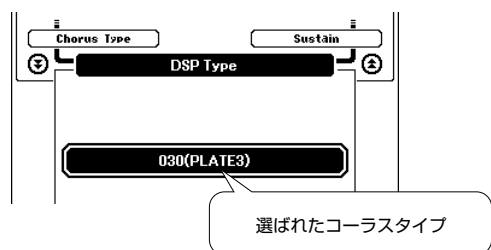
- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、コーラスタイプの項目「Chorus Type」を表示させます

現在選択されているコーラスタイプが表示されます。



- 3 ダイアルを回して好きなコーラスタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。



●コーラスレベルの調整

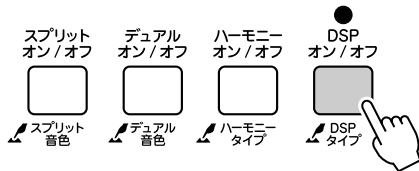
メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、コーラスのかかり具合を調整できます。(89ページ)

DSP効果かける

鍵盤演奏(メイン/デュアルボイス)にデジタル処理で音の変化を付ける効果です。

1 [DSP オン/オフ] ボタンを押してDSPをオンにします

オンにするとボタン上のLEDが点灯します。DSP効果をつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。

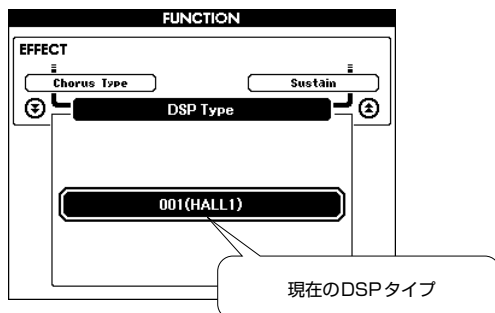
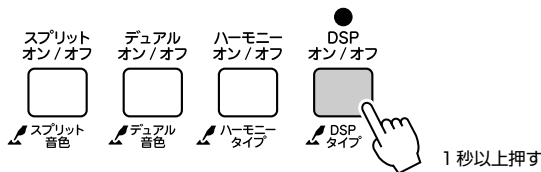


NOTE

- ・ DSP をオンにすると、そのときの楽器にいちばん合うDSPタイプが自動的に選ばれます。
- ・ DSP のオン/オフにより楽器の音量が変わって聞こえる場合があります。
- ・ DSP は楽器全体で一つのタイプしか選べないという制約があります。この理由によりたとえば外部から本体にロードしたソングやスタイルを再生しているとき、自分で鍵盤を弾いた音にDSP効果が思ったようにならない場合があります。これはDSPの設定がソングやスタイルの設定に依存されるため故障ではありません。また、ソングの再生で[早送り]、[巻き戻し]や[A-Bリピート]ボタンを使用したときも同様に感じる場合があります。

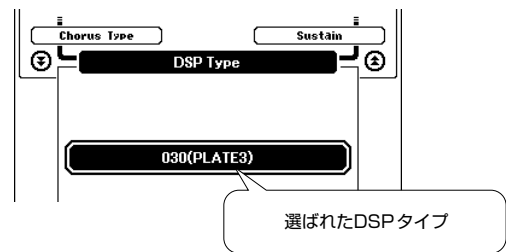
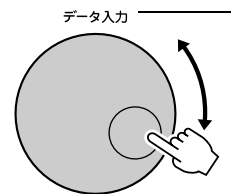
2 [DSP オン/オフ] ボタンを1秒以上押して、DSPタイプの項目「DSP Type」を表示させます

現在選択されているDSPタイプが表示されます。



3 ダイヤルを回して好きなDSPタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確かめてみましょう。DSPタイプは138ページのDSPタイプリストをご覧ください。



● DSPレベルの調整

メイン/デュアルボイスのそれぞれに対して、DSPのかかり具合を調整できます。(89ページ)

サステイン(余韻)をつける

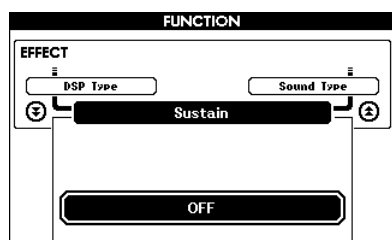
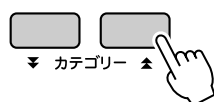
鍵盤を弾いたときの音に余韻が残ります。メインボイスとデュアルボイスだけにかかり、スプリットボイスにはかかりません。サステインをオンにするとダンパーペダルを踏まなくても音に余韻が残ります。

1 [機能] ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してサステインの項目「Sustain」を表示させます

現在の設定が表示されます。



3 ダイアルまたは[+]、[-]ボタンを使って、オン/オフを選択します

オンにするとサステイン効果がかかります。

NOTE

- ・音色によっては、サステインをオンにしても、余韻の長さあまり変化がない音もあります。



演奏するときの機能

タップスタート

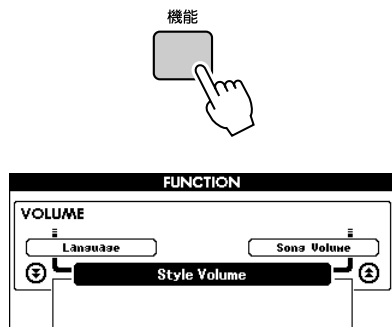
4拍子なら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ]ボタンを押して、押したテンポでソングやスタイルをスタートさせることができます。ゆっくり押すとテンポはゆっくりに、素早く押すとテンポは速くなります。ソング再生中は、2回押すとテンポが変わります。



鍵盤を弾く強弱で音量を変える

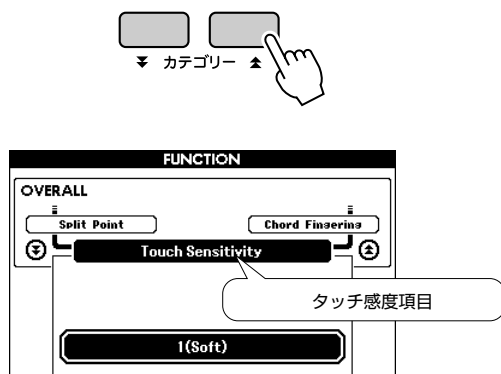
タッチレスポンスがオンの場合のタッチ感度(鍵盤を弾く強さによって音量が変化する割合)を、3段階(1~3)に設定することができます。

- 1 [機能]ボタンを押します
現在選ばれている項目が表示されます。



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]ボタンを何度か押して、タッチ感度の項目「Touch Sensitivity」を表示させます

現在選択されているタッチ感度が表示されます。



- 3 ダイアルを回してタッチ感度(1~3)を設定します。設定値が大きくなるほど、弾く強さによる演奏の強弱がつけやすくなります

4に設定するとタッチ感度がオフになるため、鍵盤を弾く強弱にかかわらず、一定の音量が出ます。

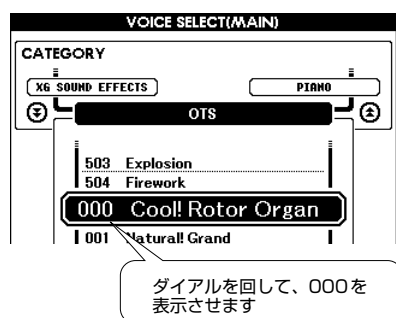
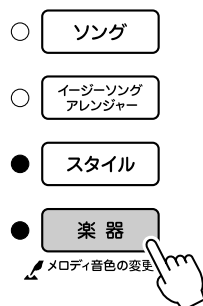
NOTE

・工場出荷時、タッチ感度は「2」に設定されています。

ワンタッチで最適な楽器を設定(OTS)

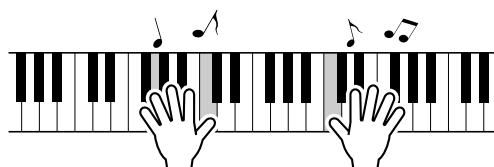
ソングやスタイルを鳴らしながら自分で鍵盤を弾いて演奏する場合、一番バランスの良い楽器を自動的に選択してくれるのがワンタッチセッティング(One Touch Setting)です。楽器番号 000 OTSを選択すると、ソングやスタイルを選んだ際、そのソングやスタイルに最適な楽器が自動的に選ばれます。

1 楽器番号000を選びます (→17ページ手順1～2)



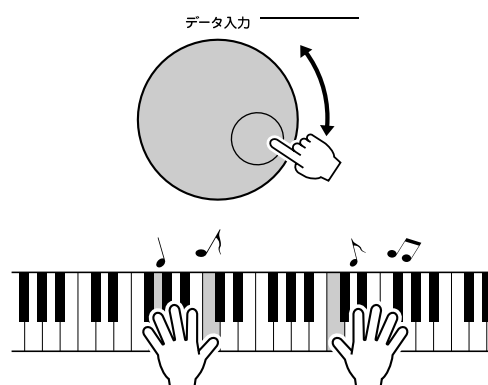
2 好きなソングを選んで再生させます (→33ページ手順1～3)

3 鍵盤を弾いて、どんな音色か覚えておきます



手順の途中でソング再生が終わった場合は、もう一度、[スタート/ストップ]ボタンを押してソングを再生させてください。

4 ダイアルを回してソングを変えたら、再び鍵盤を弾いてみましょう

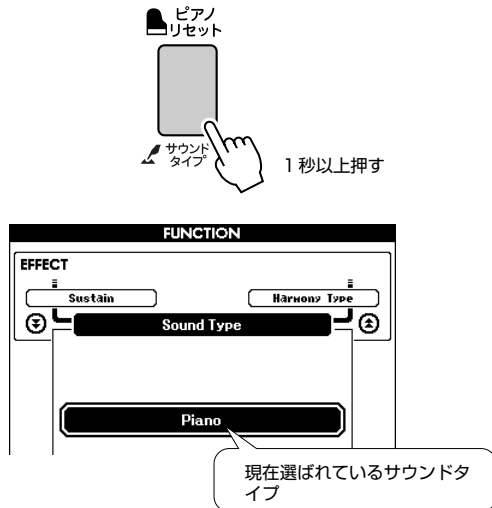


手順3で弾いたときの鍵盤の音とはちがうことがわかります。000の楽器の欄を見ながらソングを変えてみてください。ソングを変えるたびに、000の楽器名が最適なものにどんどん切り替わっていくのがわかります。

最適な音で聞く

本体スピーカーのサウンドをピアノ演奏に合ったピュアなサウンドにするか、またはスタイル演奏に合った華やかなサウンドにするかで、好みの方に切り替えます。

- 1 [サウンドタイプ]ボタンを1秒以上押します
現在選択されているサウンドタイプが表示されます。



- 2 ダイアルを回してサウンドタイプを選びます
ピアノソロを聞いたり演奏したりする場合はPianoを選び、スタイル演奏を聞く場合や演奏する場合はStyleを選びます。

NOTE

・ヘッドフォン使用時はフラットなサウンドになります。

この操作は機能ボタンを使用しても設定できます。(90ページ参照)

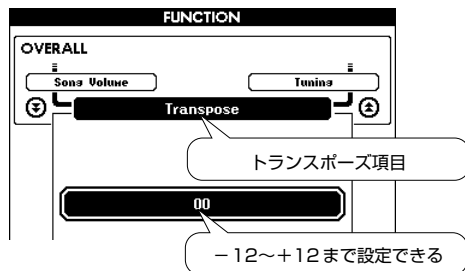
楽器のピッチ(音の高さ)を変える

- ◆大きく音の高さを変える場合(トランスポーズ)
楽器全体の音の高さを、半音単位で、±1オクターブの範囲で変更できます。

- 1 [機能]ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してトランスポーズの項目「Transpose」を表示させます



- 3 ダイアルを回してトランスポーズ量(-12~+12)を変更します

NOTE

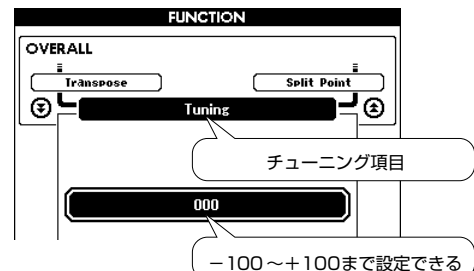
・ドラムキットの音程は変えられません。

- ◆微妙な調整をする場合(チューニング)
楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を、-100~+100(単位:セント)の範囲で設定することができます。

- 1 [機能]ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してチューニングの項目「Tuning」を表示させます



- 3 ダイアルを回して音の高さ(-100~+100)を微調整します

NOTE

・ドラムキットの音程は変えられません。



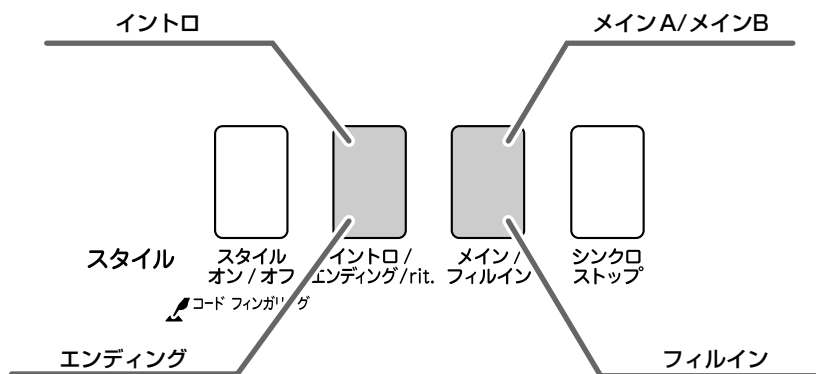
スタイル(自動伴奏)に関する機能

自動伴奏の基本的な操作については、クイックガイド『自動伴奏を鳴らしてみよう』(26ページ)で説明しました。

ここでは、スタイルのいろいろな鳴らし方やスタイル音量の調整方法、スタイルを鳴らすためのコードなどについて説明します。

スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



● イントロ (INTRO)セクション

曲の始まりに適したセクションです。イントロの演奏が終了するとメインに移ります。イントロの小節数はスタイルによって異なります。

● メイン (MAIN)セクション

曲のメイン部分の演奏で使います。他のセクションボタンを押すまで、メインのスタイルパターンをくり返し演奏します。A/Bのバリエーションがあり、左手で押さえたコードに基づいたスタイルが演奏されます。

● フィルイン (AUTO FILL)セクション

メインセクションA/Bが切り替わる時に自動的にフィルインが入ります。

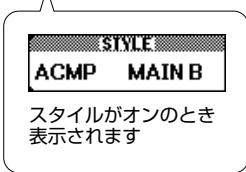
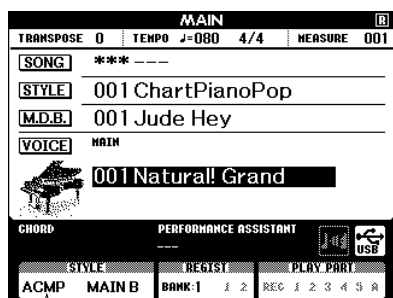
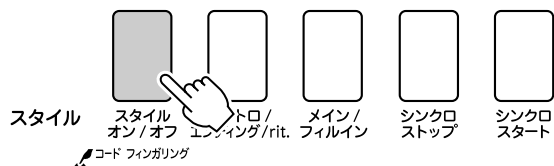
● エンディング (ENDING)セクション

曲の終わりに適したセクションです。エンディングセクションの演奏が終わると、スタイルはストップします。エンディングセクションの小節数はスタイルによって異なります。リタルダンド(だんだん遅く)して終わることもできます。

1 [スタイル] ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

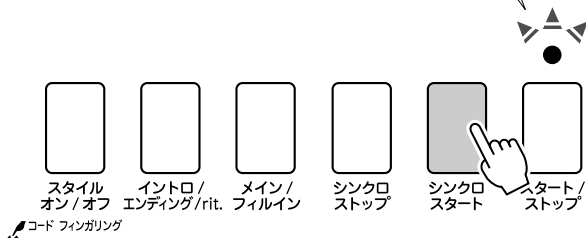
2 スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ] ボタンを押します。



3 [シンクロスタート] ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします

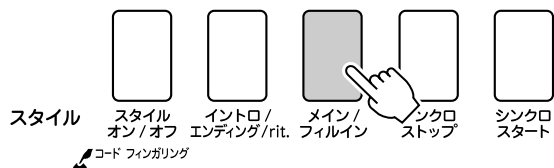
シンクロスタートオンの点滅します



●シンクロスタート

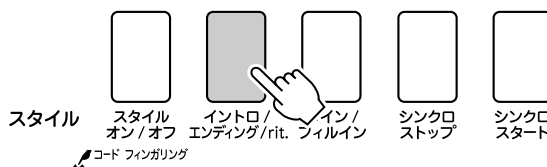
シンクロスタートがオンになると、シンクロスタート待機状態になり、自動伴奏鍵域でコードを弾くとスタイルがスタートします。

4 [メイン/フィルイン] ボタンを押します



選んだセクション MAIN A または MAIN B が表示されます

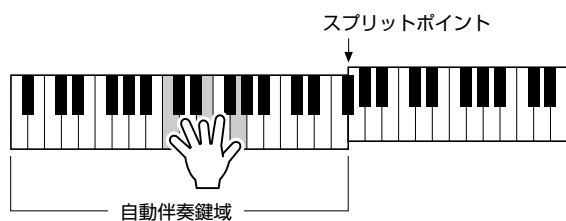
5 [イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押します



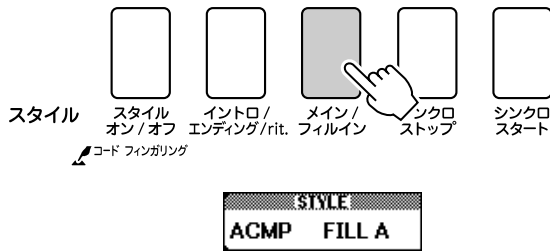
これで、メインパターンに入る前にイントロが再生される準備ができました。

6 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします

たとえばC(Cメジャー)を押さえてみましょう。コードの押さえ方は31ページをご参照ください。

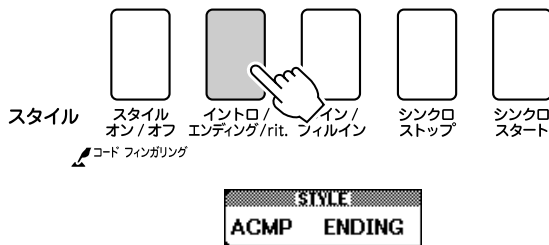


7 [メイン/フィルイン] ボタンを自由に押します



フィルインを演奏したあとメインセクションA/Bが変わります。

8 [イントロ/エンディング/rit.] を押します

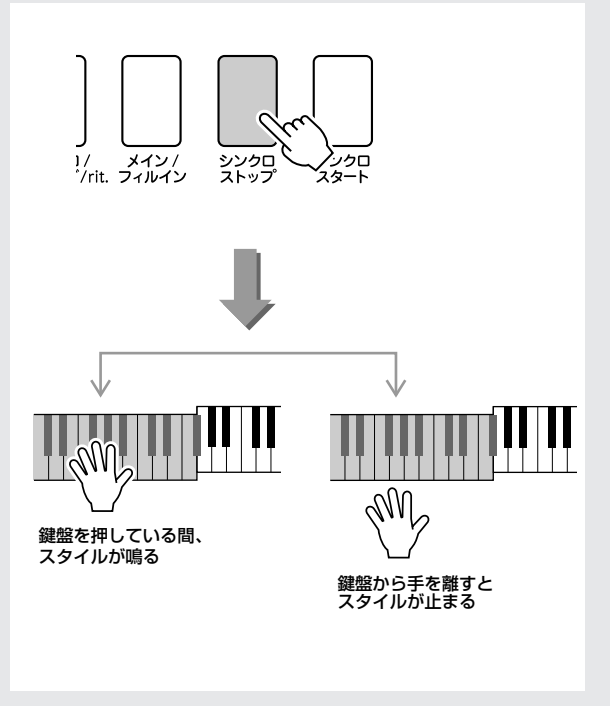


エンディングセクションの演奏に切り替わります。エンディングセクションの演奏が終わるとスタイルはストップします。

エンディングセクションの再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルはストップします。

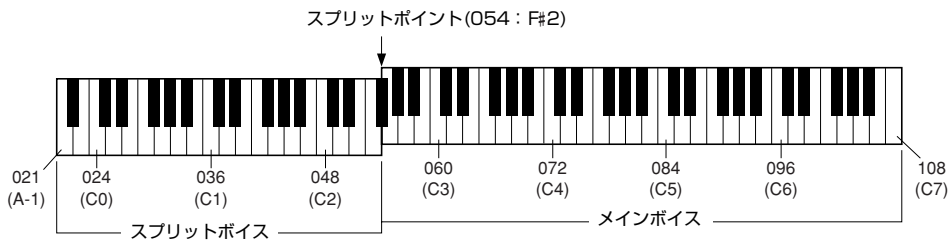
●シンクロストップ—コードを弾くとスタート、手を離すとストップ

[シンクロストップ] ボタンを押してシンクロストップをオンにしたときのスタート動作はシンクロスタートと同様ですが、自動伴奏鍵域から手を離すとスタイルが止まります。つまり、自動伴奏鍵域で弾いているあいだけスタイルが鳴ります。これをシンクロストップ機能といいます。



スプリットポイントの設定

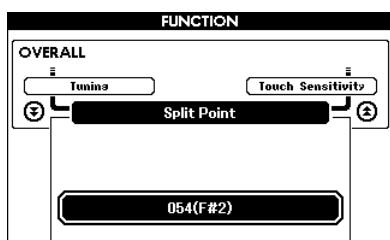
スプリットポイントは初期値では054(F#2)に設定されていますが、自由に変更することができます。



1 [機能] ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スプリットポイントの項目「Split Point」を表示させます



3 ダIALを回してスプリットポイント 021(A-1)～108(C7)を設定します

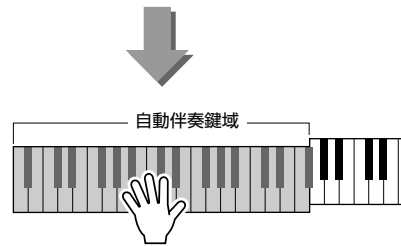
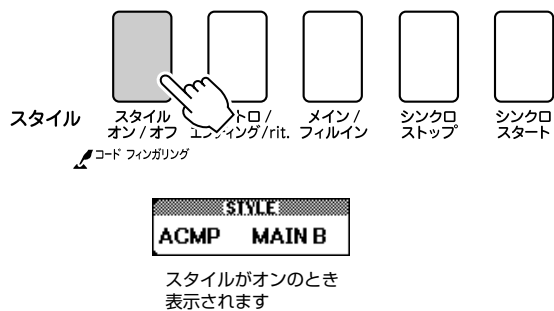
NOTE

- ・スプリットポイントを変更すると、自動伴奏のスプリットポイントも同時に変更されます。
- ・ソングレッスン時のスプリットポイントは変更できません(固定)。
- ・スプリットポイントの鍵盤ではスプリットボイスが鳴ります。

リズムなしでコード音を鳴らす

[スタイル オン/オフ]ボタンを押して自動伴奏をオン(ACMP表示が点灯)にしたあと、左手(自動伴奏)鍵域を弾くと、リズムを再生させずにコード音を鳴らすことができます。これをストップアカンパニメント機能といいます。自動伴奏鍵域で押さえられた鍵盤情報をコードとして認識する(31ページ)ので、スタイルを鳴らさないでコードだけを鳴らすことができます。また、ハーモニー機能も使うことができます。

[スタイル オン/オフ]ボタンを押して、スタイルをオンにします。



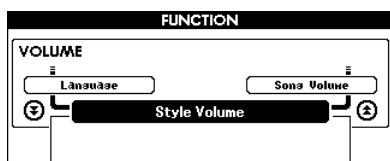
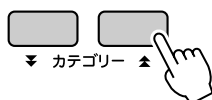
スタイル音量の設定

[スタイル] ボタンを押してスタイルモードに入っておきます。

1 [機能] ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スタイル音量の項目「Style Volume」を表示させます



3 ダIALを回してスタイル音量(000~127)を設定します

コードについて

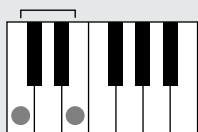
音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがあります。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。

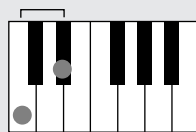


上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。

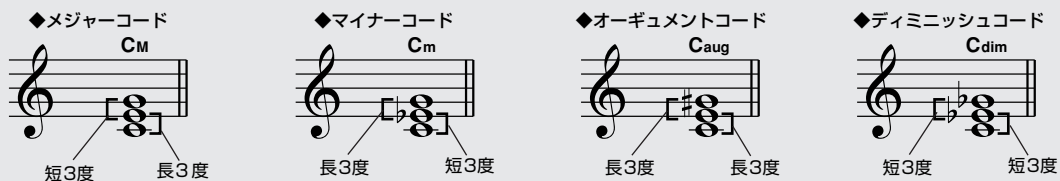
長3度.....半音4つの間隔



短3度....半音3つの間隔



その組み合わせは次の4種類になります。



和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

● 和音の表記について

和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。



● 和音の種類(通常押さえ方で認識されるものの一部)

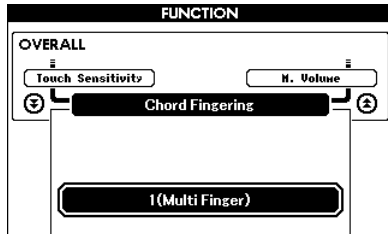
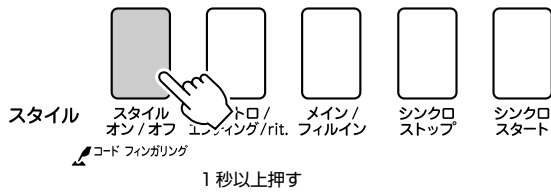


鍵盤全域でスタイルを演奏する

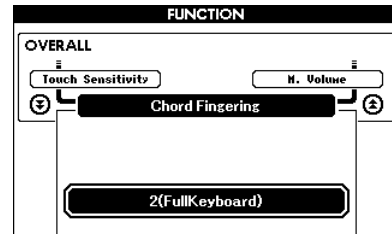
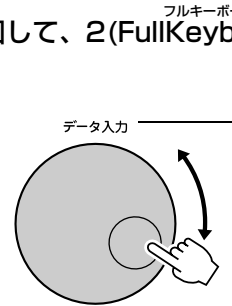
27ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏しよう」でご紹介したスタイル演奏は、スプリットポイントの左側の鍵域だけでコードを検出していました。以下の設定を行なうことで、左手/右手鍵域に関係なく、全鍵域での押鍵をもとにコードを検出し、スタイル演奏ができます。同時に全鍵域で通常どおり鍵盤演奏も行なえますので、ダイナミックなスタイル演奏が可能になります。

コードの検出方法は、31ページにある通常のコードの押さえ方のみになります。

1 [スタイル オン/オフ] ボタンを1秒以上押します



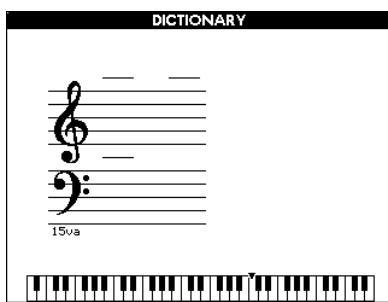
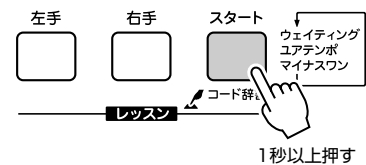
2 ダイヤルを回して、2(FullKeyboard) を選びます



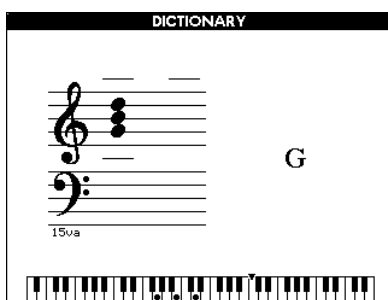
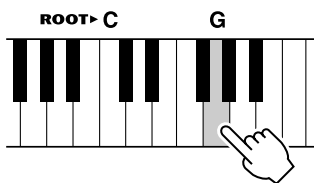
コード辞書でコードを調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で押さえ方を調べることができます。

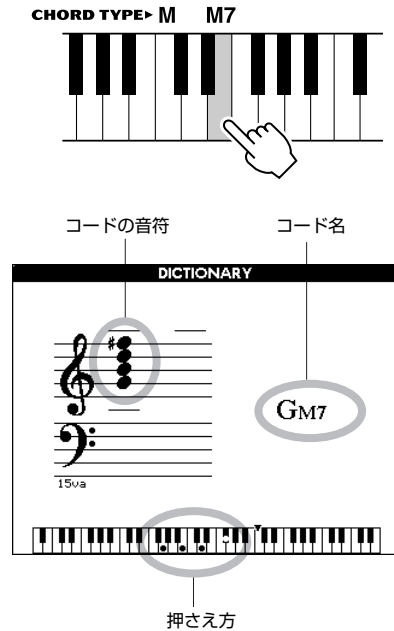
- 1** レッスン[スタート]ボタンを1秒以上押します。ディクショナリー画面「DICTIONARY」が表示されます



- 2** たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の上に書かれた「CHORD ROOT」から「G」の鍵盤を押します（音は鳴りません）。設定されたルート音が画面に表示されます



- 3** 鍵盤の上に書かれた「CHORD TYPE」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます（音は鳴りません）。設定されたコード（ルート音＋コードタイプ）の押さえ方が、画面に楽譜と鍵盤イラストで表示されます



[+]、[-] ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

NOTE

- メジャーコードについて
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
例：Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押したあとに「M」を押してください。
- このページで説明したコードタイプは、スタイルを鳴らすときに左手で弾くコードのことです。パフォーマンスアシスタント機能のコードタイプとはちがいます。

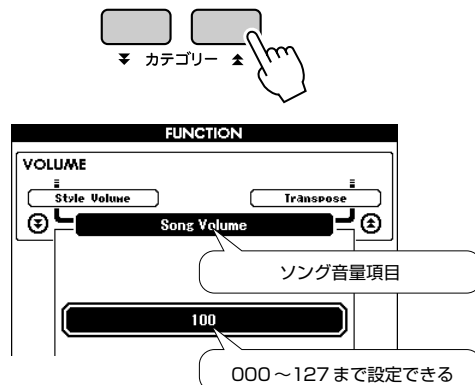
- 4** 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードを押さえると、「ピン」と鳴り表示が反転します

ソング音量の設定

1 [機能] ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、ソング音量の項目「Song Volume」を表示させます



3 ダイアルを回してソング音量を設定します

NOTE

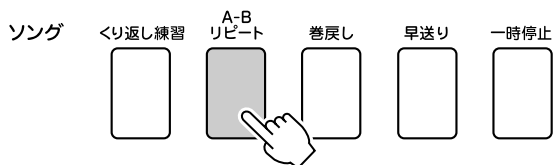
・ソング音量は、ソングが選ばれているときに設定できます。

ソングの一部をくり返して聞く

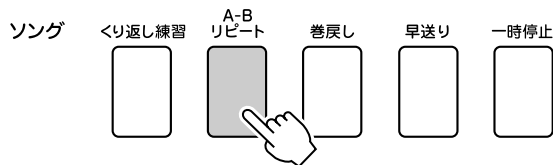
ソングのある特定の範囲(A点とB点)を指定して、くり返し再生することができます。



1 ソングを再生(32ページ)し、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいところで[A-Bリピート]ボタンを押します



2 くり返し再生の終了位置(B点)にしたいところで、もう一度[A-Bリピート]ボタンを押します



3 ソングはA-B間でくり返し再生されます

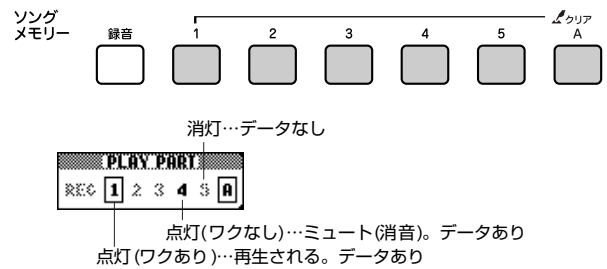
くり返し設定を取り消すには、くり返し再生中に[A-Bリピート]ボタンを押します。

NOTE

- ・A点とB点は、ソングの停止中は同じ小節内には設定できません。
- ・MAIN画面の右上には、001などの小節番号が表示されます。現在の小節を再生中かあらわしており、ソングの進行にしたがって小節番号も変わります。
- ・くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-Bリピート]ボタンを押して設定します。

ソングの一部をミュート(消音)する

ソングは、メロディーパートや伴奏などに分かれた複数のトラックが同時に鳴っています。
それらの一部のトラックを鳴らさずに自分で弾いたり、特定のトラックだけを鳴らしたりすることができます。
トラックをミュートするには、消音したいトラック番号のボタン([1]～[5]、[A])を押します。トラックをミュート解除するときは、もう一度同じボタンを押します。



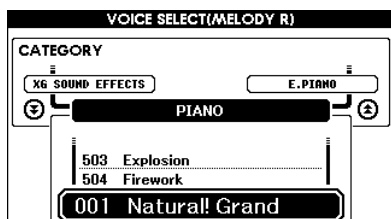
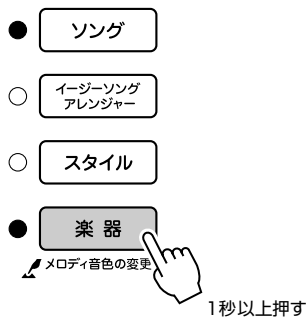
メロディー音色を変える

ソングのメロディー音色を、好みの音色に変えることができます。

レッスンの[右手]と[左手]ボタンを同時に押して、MAIN画面の右上に“LR”を表示させます。ソングを選んで再生させておきます。

1 [楽器] ボタンを1秒以上押して、楽器リストを表示させます

[楽器] ボタンを押すたびに、タイトル(画面の一番上)は「VOICE SELECTION (MELODY R)」と「VOICE SELECTION (MELODY L)」が切り替わりますので、音色を変更したい方を選びます。



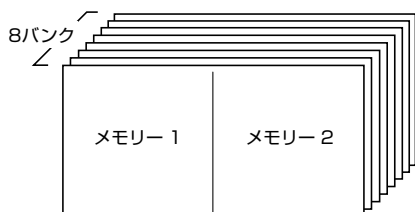
2 ダイアルを回して楽器を選びます

ソングのメロディー音色だけが切り替わります。



好みのパネル設定を記憶させよう

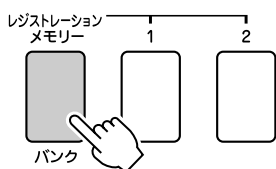
この楽器には、楽器やスタイルなど、パネル上での設定内容を16種類(8バンク×2)まで本体に記録させることができるレジストレーションメモリーという機能があります。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。



16種類(8バンク×2)の
パネルを記録できる

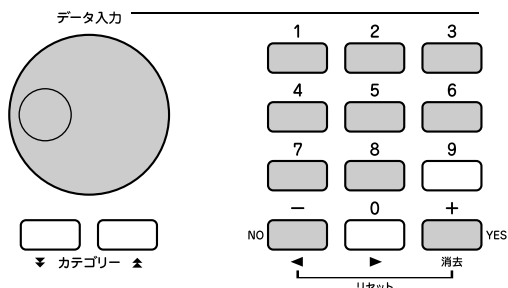
レジストレーションメモリーに記録する

- 1 パネル設定(楽器、スタイルなど)を、記録させたい状態にします
- 2 [メモリー / バンク] ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



バンク番号

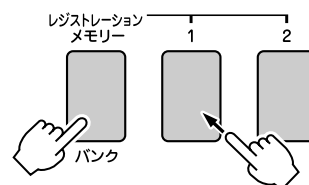
- 3 記録したいバンク(1~8)の番号をダイヤルや数字ボタン[1]~[8]を使って選択します



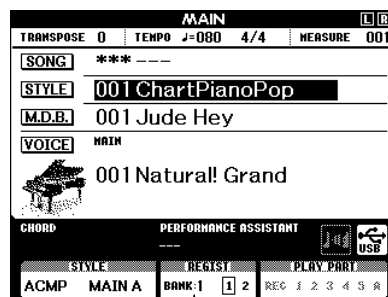
NOTE

・ソング再生中、レジストレーションメモリーに記録できません。

- 4 [メモリー / バンク] ボタンを押しながら、レジストレーションメモリーボタン([1]または[2])を押します。これで現在のパネル設定が本体に記録されました



[画面 戻る] ボタンを押すと以下の表示になります。



バンク番号 現在選ばれているメモリー

NOTE

・記憶したレジストレーションメモリーはユーザーファイルとしてUSBフラッシュメモリーへ保存できます(95ページ)。

NOTE

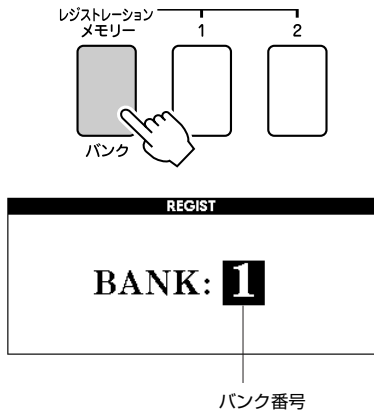
・すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択して記録すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

注意

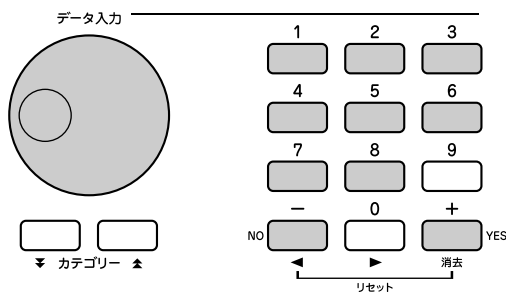
・書き込み中の表示をしているあいだは電源を切らないください。データがこわれるおそれがあります。

記録したレジストレーションメモリーを呼び出す

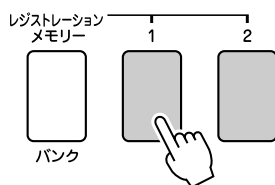
1 [メモリー /バンク]ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



2 呼び出したいバンク(1~8)の番号をダイヤルや数字ボタン[1]~[8]を使って選択します



3 呼び出したいレジストレーションが入っている方のメモリーボタン[1]または[2]を押します



パネル設定が呼び出されます。

● レジストレーションメモリーに記録/呼び出しできる設定内容

- ・ **スタイル設定***.....スタイル番号、スタイル オン/オフ、スプリットポイント、スタイル設定(メインA/B)、スタイル音量、テンポ、コードフィンガリング
- ・ **楽器設定****メインボイス設定**(楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、DSPレベル)
デュアルボイス設定(デュアル オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、DSPレベル)
スプリットボイス設定(スプリット オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)
- ・ **エフェクト設定**.....リバーブタイプ、コーラストイプ、サステイン オン/オフ、DSPオン/オフ、DSPタイプ
- ・ **ハーモニー設定**.....ハーモニー オン/オフ、ハーモニータイプ、ハーモニー音量
- ・ **その他**トランスポーズ設定

* ソングを選んでいる状態では、スタイル設定は記録/呼び出しできません。

機能設定(FUNCTION画面)

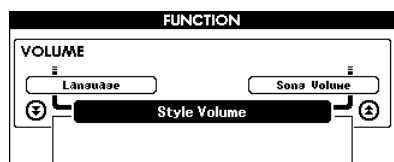
チューニングやスプリットポイント、各楽器やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定 (FUNCTION画面) です。

項目を選んで値を変える

設定できる項目は49項目あります。

1 設定したい項目を、89ページのリストで見つけます

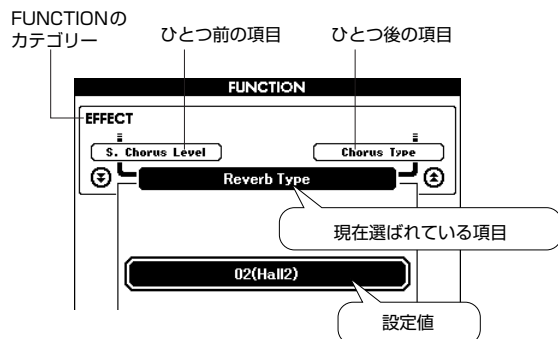
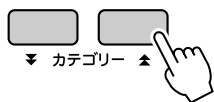
2 [機能] ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を押すたびに、49個の項目が順番に画面に表示されますので、設定したい項目を選びます

設定できる項目については、89～91ページの機能設定リストをご覧ください。

画面上部左側にはひとつ前の項目が、右側にはひとつ後の項目が表示されています。

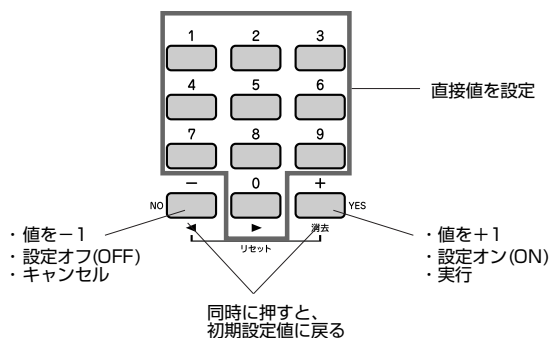


4 ダイヤルや[+]、[-]ボタン、または数字ボタン[0]～[9]で、値を設定します

オン(ON)/オフ(OFF)の設定には、[+]ボタン(オン)/[-]ボタン(オフ)を使います。

実行/キャンセルの設定には[+]ボタン(実行)/[-]ボタン(キャンセル)を使います。

また、[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセットアップセンド以外)



機能設定のいくつかの項目は、設定した時点で記憶されます。どの項目が記憶されるかについては、63ページの「バックアップされる内容」をご覧ください。記憶された設定を初期化するには、63ページの「初期化」の項目にある「バックアップクリア」を行なってください。

■ FUNCTION画面リスト

カテゴリー	設定	項目	設定値	内容
音量 (VOLUME)	スタイル音量	Style Volume	000～127	スタイルの再生音量を設定します。
	ソング音量	Song Volume	000～127	ソングの再生音量を設定します。
オーバーオール (OVERALL)	トランスポーズ	Transpose	-12～+12	音程を半音単位で設定します。
	チューニング	Tuning	-100～+100	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。単位はセント。
	スプリットポイント	Split Point	021(A-1)～108(C7)	スプリットボイスとメインボイスの境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が当てられます。
	タッチ感度	Touch Sensitivity	1(Soft)、2(Medium)、3(Hard)、4(Off)	タッチ感度を設定します。
	コードフィンガリング	Chord Fingering	1 (Multi Finger)、2 (FullKeyboard)	コードの検出方法を設定します。Multi Finger (マルチフィンガー)はスプリットポイントより左側の鍵盤で、通常のコードの押さえ方と、簡単なコードの押さえ方の両方を検出します。FullKeyboard (フルキーボード)は全鍵で通常の押さえ方のコードを検出し、同時に通常の鍵盤の音も鳴らせます。
メインボイス (MAIN VOICE)	音量	M. Volume	000～127	メインボイスの音量を設定します。
	オクターブ	M. Octave	-2～+2	メインボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	M. Pan	000～64～127 (左～中央～右)	メインボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	M. Reverb Level	000～127	メインボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	M. Chorus Level	000～127	メインボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
	DSPレベル	M. DSP Level	000～127	メインボイスにかけるDSP効果のかかり具合を設定します。
デュアルボイス (DUAL VOICE)	音量	D. Volume	000～127	デュアルボイスの音量を設定します。
	オクターブ	D. Octave	-2～+2	デュアルボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	D. Pan	000～64～127 (左～中央～右)	デュアルボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	D. Reverb Level	000～127	デュアルボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	D. Chorus Level	000～127	デュアルボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
	DSPレベル	D. DSP Level	000～127	デュアルボイスにかけるDSP効果のかかり具合を設定します。
スプリットボイス (SPLIT VOICE)	音量	S. Volume	000～127	スプリットボイスの音量を設定します。
	オクターブ	S. Octave	-2～+2	スプリットボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	S. Pan	000～64～127 (左～中央～右)	スプリットボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	S. Reverb Level	000～127	スプリットボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	S. Chorus Level	000～127	スプリットボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。

機能設定 (FUNCTION 画面)

カテゴリー	設定	項目	設定値	内容
エフェクト (EFFECT)	リバーブタイプ	Reverb Type	01～36	リバーブタイプを選択します。36はリバーブオフ。エフェクトタイプリスト参照(136ページ)
	コーラスタイプ	Chorus Type	01～45	コーラスタイプを選択します。45はコーラスオフ。エフェクトタイプリスト参照(136ページ)
	DSPタイプ	DSP Type	001～239	DSPタイプを選択します。エフェクトタイプリスト参照(136ページ)。
	サステイン	Sustain	ON/OFF	MAIN/DUAL音色に常にサステイン効果をかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定します。(71ページ)
	サウンドタイプ	Sound Type	Piano/Style	ピアノ演奏に合ったピュアなサウンドにするかスタイル演奏に合ったサウンドにするかを選びます。
ハーモニー (HARMONY)	ハーモニータイプ	Harmony Type	01～26	ハーモニータイプを選択します。ハーモニータイプリスト参照(136ページ)
	ハーモニー音量	Harmony Volume	000～127	ハーモニー音量を設定します。
パフォーマンスアシスタント (Performance assistant technology)	パフォーマンスアシスタントタイプ	P.A.T. Type	CHORD、CHORD/FREE、MELODY、CHORD/MELODY	パフォーマンスアシスタントのタイプを選びます。
PCモード(PC)	PCモード	PC Mode	PC1/PC2/OFF	コンピューターと接続する際のMIDI設定を、もっとも適したものにします(102ページ)。
MIDI (MIDI)	ローカル オン/オフ	Local	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。(102ページ)
	外部クロック	External Clock	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。(102ページ)
	キーボードアウト	Keyboard Out	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	スタイルアウト	Style Out	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	ソングアウト	Song Out		ソングの再生時にユーザーソングをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	イニシャルセンド	Initial Send	YES/NO	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+]ボタンを押すと実行、[-]ボタンを押すとキャンセル。
メトロノーム (METRONOME)	拍子	Time Numerator	01～60	メトロノームの拍子を設定します。
	1拍の長さ	Time Denominator	2分音符、4分音符、8分音符、16分音符	メトロノームの1拍の長さを設定します。
	ベル	Bell	ON/OFF	ベルを鳴らす(オン)か鳴らさないか(オフ)を設定します。
	メトロノーム音量	Metronome Volume	000～127	メトロノームの音量を設定します。
スコア (SCORE)	クオンタイズ	Quantize	1(4分音符)、2(4分3連音符)、3(8分音符)、4(8分3連音符)、5(16分音符)、6(16分3連音符)、7(32分音符)、8(32分3連音符)	譜面に表示される音符のタイミングのずれを修正して、譜面を見やすくすることができます。ソングで使っている最小の音符を選びます。たとえば、4分音符と8分音符が録音されているソングなら、♪(8分音符)に設定します。8分音符より細かい音符や休符は譜面に表示されなくなります。

カテゴリー	設定	項目	設定値	内容
レッスン (LESSON)	レッスントラック R	R-Part	GuideTrack 1～16	右手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。USBフラッシュメモリーかフラッシュメモリー内のSMFフォーマット0と1のソング(036～)にだけ機能します。
	レッスントラック L	L-Part	GuideTrack 1～16	左手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。USBフラッシュメモリーかフラッシュメモリー内のSMFフォーマット0と1のソング(036～)にだけ機能します。
	評価	Grade	ON/OFF	レッスン機能終了後に評価をする (ON)かしない (OFF)かを設定します。
ユーティリティ (UTILITY)	デモキャンセル	Demo Cancel	ON/OFF	オン (ON)にすると、[デモ]ボタンを押してもデモソングがスタートしません。
言語 (LANGUAGE)	言語切り替え	Language	Japanese/English	デモ画面、メッセージ(一部)、歌詞表示およびファイル名の表示言語を設定します。それ以外の文字は常に英語表示されます。 Englishに設定した場合、ファイル名は欧文フォントで表示されるため、日本語(全角)で付けられたファイル名は文字化けします。また、歌詞表示はソングデータ中の言語設定に従いますが、言語設定がない場合はここでの設定に従って表示されます。

* [+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセンドを除く)



データの保存と読み込み

この楽器のUSB TO DEVICE端子にUSBフラッシュメモリーを接続すると、この楽器で録音した自分の演奏データや楽器の設定などを、ファイルとしてUSBフラッシュメモリーに保存したり、保存したファイルを楽器本体へ読み込むことができます。また、コンピューター上のソング、スタイル、ミュージックデータベースのファイルを、USBフラッシュメモリーに保存して楽器に接続すると、内蔵データと同じように扱えます(この場合読み込みは必要ありません)。

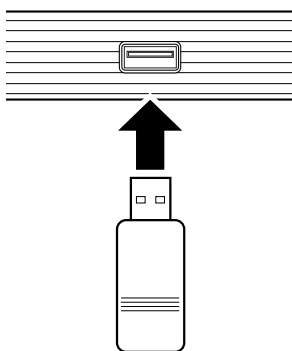
ここではUSBフラッシュメモリーの接続からフォーマット(初期化)およびデータファイルの保存(セーブ)、読み込み(ロード)、消去(デリート)操作について説明します。

USBフラッシュメモリーの取り扱いについては、93ページ「USB TO DEVICE端子で使用上の注意」、93ページ「USB記憶装置の取り扱いについて」をご覧ください。

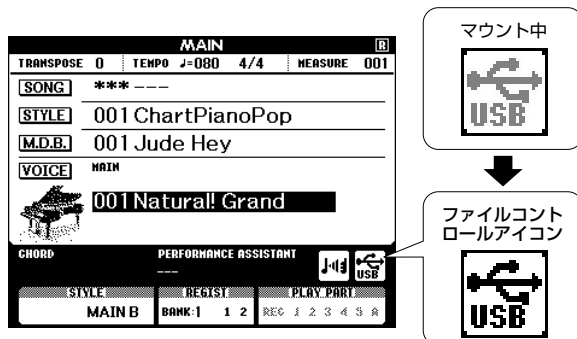
USBフラッシュメモリーを接続する

1 USBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に、正しい向きで接続してください

USBフラッシュメモリーの向き(上下、前後)を間違えないようご注意ください。



2 MAIN画面にファイルコントロールアイコンが表示されているか確認します



この状態で[メニュー] ボタンを押すと、ファイルの操作ができるFILE CONTROL(ファイルコントロール)画面に入ります。これ以降の操作は以下の参照ページを確認してから操作してください。

メニュー	参照ページ
USBフラッシュメモリーの初期化	94
ユーザーファイルの保存	95
ユーザーソングの保存	96
ファイルの読み込み	97
USBフラッシュメモリー内のファイルの削除	98
楽器内のファイルの削除	99

操作中、操作をスムーズに導くために、画面にメッセージが表示されることがあります。メッセージについては、114ページ「メッセージ一覧」をご覧ください。

NOTE

- ・ FILE CONTROL画面が表示されているあいだは、鍵盤を弾いても音は鳴りません。またファイル操作に関するボタンしか使用できなくなります。

NOTE

- ・ 以下の場合、ファイルコントロール画面は表示されません。
 - ・ スタイルやソングの再生中
 - ・ レッスン中
 - ・ USBフラッシュメモリーの読み込み中

USB TO DEVICE端子ご使用上の注意

本機にはUSB TO DEVICE端子があります。USB TO DEVICE端子にUSB機器を接続する場合は、以下のことをお守りください。

NOTE

- ・USB機器の取り扱いについては、お使いのUSB機器の取扱説明書もご参照ください。

■ 使用できるUSB機器

- ・ USB対応の記憶装置(フラッシュメモリー、フロッピーディスクドライブ)

動作確認済みUSB機器については、ご購入の前にインターネット上の下記URLでご確認ください。

<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/support/usb/>

NOTE

- ・ 上記以外のUSB機器(マウス、コンピューターのキーボードなど)は、接続しても使えません。

■ USB機器の接続

- ・ USB TO DEVICE端子の形状に合うプラグを上下の向きに注意して差し込んでください。

⚠ 注意

- ・ キーカバーを閉める前にUSBを外してください。USB機器を接続したままキーカバーを閉じると、USB機器がキーカバーに当たって破損するおそれがあります。
- ・ 本機はUSB1.1に対応していますが、USB2.0の機器でも使用できます。ただし転送スピードはUSB1.1相当になりますので、ご了承ください。

USB記憶装置の取り扱いについて

本機にUSB記憶装置を接続すると、楽器本体で制作したデータをUSB記憶装置に保存したり、USB記憶装置のデータを楽器本体で再生したりできます。

NOTE

- ・ USB記憶装置としてCD-R/RWドライブを接続した場合、CD-ROMのデータ(MIDIデータ)を楽器本体で再生/再現することはできませんが、楽器本体のデータを保存してCD-ROMを作ることはできません。

■ 接続できるUSB記憶装置の数

同時に使用できるUSB記憶装置は、1台だけです。

■ USB記憶装置のフォーマット

USB記憶装置の中には、本機で使用する前にフォーマットが必要なものがあります。USB TO DEVICE端子にUSB記憶装置を接続したとき(またはUSB記憶装置にフロッピーディスクなどのメディアを挿入したとき)に、フォーマットを促すメッセージが表示された場合は、フォーマットを実行してください(94ページ)。

⚠ 注意

- ・ フォーマットを実行すると、そのメディアの中身は消去されます。必要なデータが入っていないのを確認してからフォーマットしてください。

■ 誤消去防止

USB記憶装置には、誤ってデータを消してしまわないようライトプロテクト機能のついたものがあります。大切なデータが入っている場合は、ライトプロテクトで書き込みができないようにしましょう。逆にデータを保存する場合などは、ご使用前にお使いのUSB記憶装置のライトプロテクトが解除されていることをご確認ください。

■ USB記憶装置の抜き差し

USB記憶装置を外すときは、保存/削除などデータのアクセス中でないことをあらかじめ確認したうえで外してください。

⚠ 注意

- ・ USB記憶装置の頻繁な電源のオン/オフや抜き差しをしないでください。楽器本体の機能が停止するおそれがあります。保存/削除/フォーマットなどデータのアクセス中やUSB記憶装置のマウント中は、USBケーブルを抜いたり、USB記憶装置からメディア取り出したり(USBフラッシュメモリーを抜いたり)、双方の電源を切ったりしないでください。メディアが壊れたり、楽器本体/メディアのデータが壊れたりするおそれがあります。

USBフラッシュメモリーのフォーマット

市販のUSBフラッシュメモリーを、この楽器で使用できる状態にすることをフォーマット(初期化)といいます。

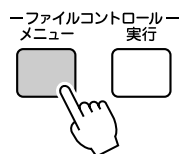
⚠ 注意

・データが入っているUSBフラッシュメモリーをフォーマットすると、中に記録されていたデータはすべて失われてしまいます。大切なデータをフォーマットで消してしまわないようにご注意ください。

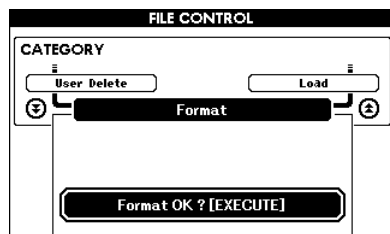
- 1 フォーマットするUSBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に接続し、MAIN画面のファイルコントロールアイコンが表示されていることを確認します



- 2 ファイルコントロールの[メニュー]ボタンを押します



- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Format」を表示させます



- 4 [実行]ボタンを押すと、フォーマットを確認するメッセージが表示されます

キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

- 5 もう一度[実行]ボタンまたは[+]ボタンを押すと、フォーマットが実行されます

⚠ 注意

・フォーマット実行中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

- 6 フォーマットが完了すると、メッセージが表示されます

[画面 戻る]ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

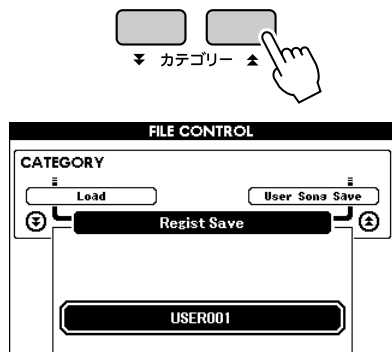
NOTE

・USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、フォーマット操作はできません。

レジストレーションメモリーをUSBフラッシュメモリーに保存する

レジストレーションメモリーを“ユーザーファイル”として、USBフラッシュメモリーに保存します。このファイルの拡張子は.usrです。(楽器本体に拡張子は表示されません)

- 1 フォーマット済みのUSBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に接続し、MAIN画面のファイルコントロールアイコンが表示されていることを確認します
- 2 ファイルコントロールの[メニュー]ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Regist Save」を表示させます
保存操作によって作成されるファイルの名前が自動的に付けられます。



●書き込み済みのファイルを書き替えるにはUSBフラッシュメモリーにあるユーザーファイルを上書きをする(書き替える)場合は、**ダイアル**や[+]、[-]ボタンで書き替えるファイルを選び、手順6へ進みます。

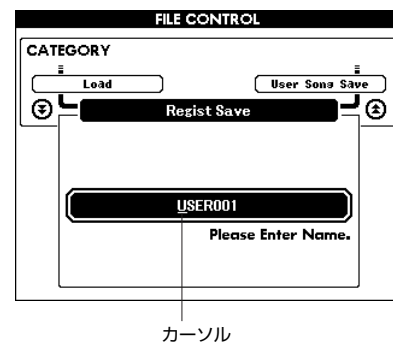
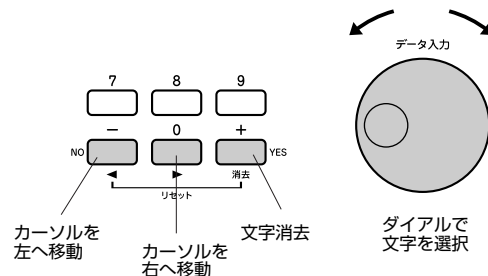
NOTE

- ・USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、保存操作はできません。
- ・保存するのに必要な空き容量が無い場合は、メッセージが表示され、保存操作はできません。不要なファイルを削除(98ページ)するなどして、保存に必要な空き容量を確保してください。
- ・その他、メッセージが表示され、保存操作ができない場合は、『メッセージ一覧』(114ページ)をご覧ください。

- 4 [実行]ボタンを押します。ファイル名の先頭文字の下にカーソルが表示されます

- 5 必要に応じて、ファイル名を変更します

- ・[-]ボタンでカーソルを左、[0]ボタンで右に移動します
- ・ダイアルで文字を選びます
- ・[+]ボタンでカーソル位置の文字を消去します



- 6 [実行]ボタンを押します。
保存の実行を確認する画面が表示されます
キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

- 7 [実行]ボタンまたは[+]ボタンを押すと保存が実行されます

ユーザーファイルは、USBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーに保存されます。

⚠ 注意

- ・保存中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

- 8 保存が完了すると、メッセージが表示されます
[画面 戻る]ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

- ・書き込み済みのファイルを選んでいる場合は、上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は[実行]ボタンまたは[+]ボタンを押します。キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。
- ・USBフラッシュメモリーの状態により、保存にかかる時間が長くなる場合があります。

ユーザーソングをUSBフラッシュメモリーに保存する

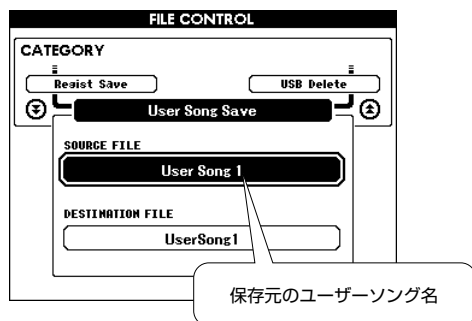
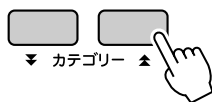
ユーザーソング(ソング番号031~035)をUSBフラッシュメモリーに保存します。

- 1 フォーマット済みのUSBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に接続し、MAIN画面にファインコントロールアイコンが表示されていることを確認します



- 2 ファイルコントロールの[メニュー]ボタンを押します

- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して「User Song Save」を表示させます
SOURCE FILEの欄が反転し、ユーザーソング名が表示されています。



- 4 ダialを回して保存元のユーザーソングを選びます

[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、先頭のユーザーソングが表示されます。

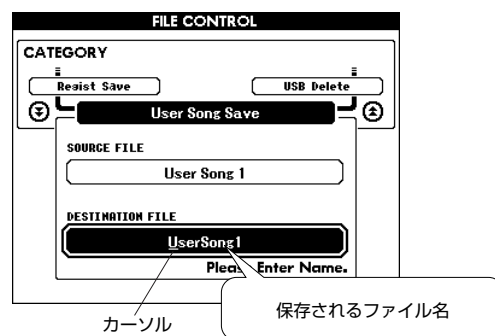
- 5 [実行]ボタンを押します

保存されるファイル名(自動設定)が表示されています。

●すでにあるファイルを書き替えるには
すでにUSBフラッシュメモリーにあるソングファイルに上書きをする(書き替える)場合は、**ダイヤル**や[+]、[-]ボタンで書き替えるファイルを選び、手順7へ進みます。

- 6 [実行]ボタンを押します。ファイル名の先頭文字の下にカーソルが表示されます

- 7 必要に応じて、ファイル名を変更します
(変更方法は、『ユーザーファイルを保存する』95ページの手順4、5を参照)



- 8 [実行]ボタンを押します。
保存の実行を確認する画面が表示されます
キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

- 9 [実行]ボタンまたは[+]ボタンを押すと保存が実行されます

ユーザーソングは、USBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーに保存されます。

⚠ 注意

- ・保存中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

- 10 保存が完了すると、メッセージが表示されます

[画面 戻る]ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

- ・すでにあるファイル名を選んでいる場合は、上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は[実行]ボタンまたは[+]ボタンを押します。キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。
- ・USBフラッシュメモリーの状態により、保存にかかる時間が長くなる場合があります。

USBフラッシュメモリーからファイルを読み込む(ロード)

USBフラッシュメモリー内のユーザーファイルやスタイルファイル、ソングファイル、ミュージックデータベースファイルを、本体メモリーに読み込みます。

⚠ 注意

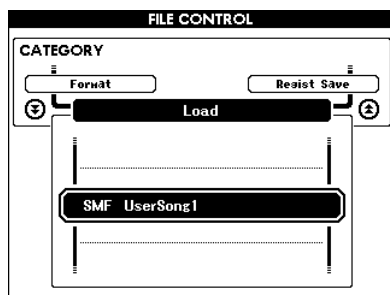
- ・ユーザーファイルを読み込むと、レジストレーションメモリーはすべて上書きされます。大切なデータは読み込み前にUSBフラッシュメモリーに保存しておきましょう。

- 1 読み込みたいファイルの入ったUSBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に接続し、MAIN画面にファインコントロールアイコンが表示されていることを確認します



- 2 ファイルコントロールの[メニュー] ボタンを押します

- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してロードの項目「Load」を表示させます



- 4 ダイアルを回して、読み込みたいファイルを選択します

ファイルはユーザーファイル、ソング、スタイル、ミュージックデータベースの順番に表示されます。読み込みたいファイルは、USBフラッシュメモリーの「USER FILES」フォルダー内にある必要があります。フォルダー外にあるファイルは認識されません。

- 5 [実行] ボタンを押します。読み込みの実行を確認する画面が表示されます。キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

- 6 [実行] ボタンまたは[+]ボタンを押すと読み込みが実行されます

⚠ 注意

- ・読み込み中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

- 7 読み込みが完了すると、メッセージが表示されます

[画面 戻る] ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

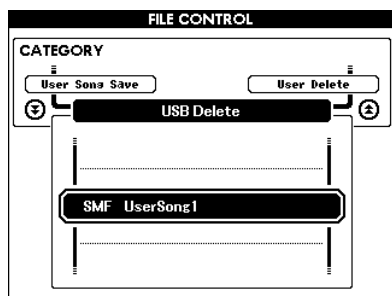
USBフラッシュメモリー内のデータを削除する

USBフラッシュメモリー内のユーザーファイル、ソング、スタイル、ミュージックデータベースを削除します。

- 1 削除したいファイルが入ったUSBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に接続し、MAIN画面にファインコントロールアイコンが表示されていることを確認します



- 2 ファイルコントロールの[メニュー]ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して「USB Delete」を表示させます



- 4 ダイアルを回して削除したいファイルを選択します

ファイルはユーザーファイル、ソング、スタイル、ミュージックデータベースの順番に表示されます。削除したいファイルは、USBフラッシュメモリーの「USER FILES」フォルダー内にある必要があります。フォルダー外にあるファイルは認識されません。

- 5 [実行]ボタンを押します。
削除の実行を確認する画面が表示されます
キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

- 6 [実行]ボタンまたは[+]ボタンを押すと削除が実行されます

⚠ 注意

- ・ 削除中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

- 7 削除が完了すると、メッセージが表示されます
[画面 戻る]ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

- ・ USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、削除はできません。

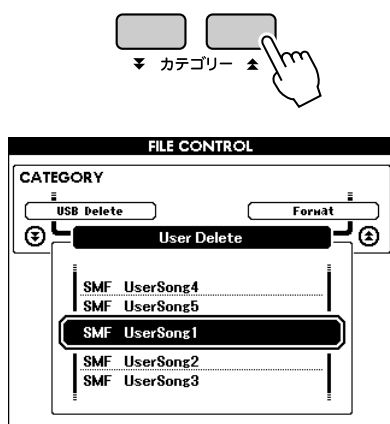
楽器内部のユーザーデータを削除する

ユーザーソングと、コンピューターなどから読み込んだソング、スタイル、ミュージックデータベースを削除します。この機能を使っても、楽器内蔵のデータが削除されることはありません。

1 ファイルコントロールの[メニュー]ボタンを押します

2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して「User Delete」を表示させます

USBフラッシュメモリーを接続していない場合は、User Deleteカテゴリーしか選べません。



3 ダialを回して削除したいファイルを選択します

ファイルはユーザーソング、コンピューターなどから読み込んだソング、スタイル、ミュージックデータベースの順番に表示されます。

4 [実行]ボタンを押します。
削除の実行を確認する画面が表示されます
キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

5 [実行]ボタンまたは[+]ボタンを押すと削除が実行されます

⚠ 注意

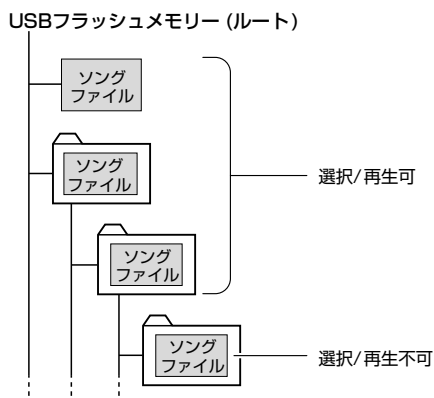
・削除中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

6 削除が完了すると、メッセージが表示されます
[画面 戻る]ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

USBフラッシュメモリー内のファイルを再生する

IMPORTANT

・コンピューターなど他の機器からUSBフラッシュメモリーにコピーして、楽器で再生したい場合は、以下の図の選択/再生可のところに保存してください。これよりさらに下の階層のフォルダーに保存されたソングは、この楽器では選択/再生できませんのでご注意ください。



1 再生したいソング、スタイル、またはミュージックデータベースが入っているUSBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に接続し、MAIN画面にファインコントロールアイコンが表示されていることを確認します

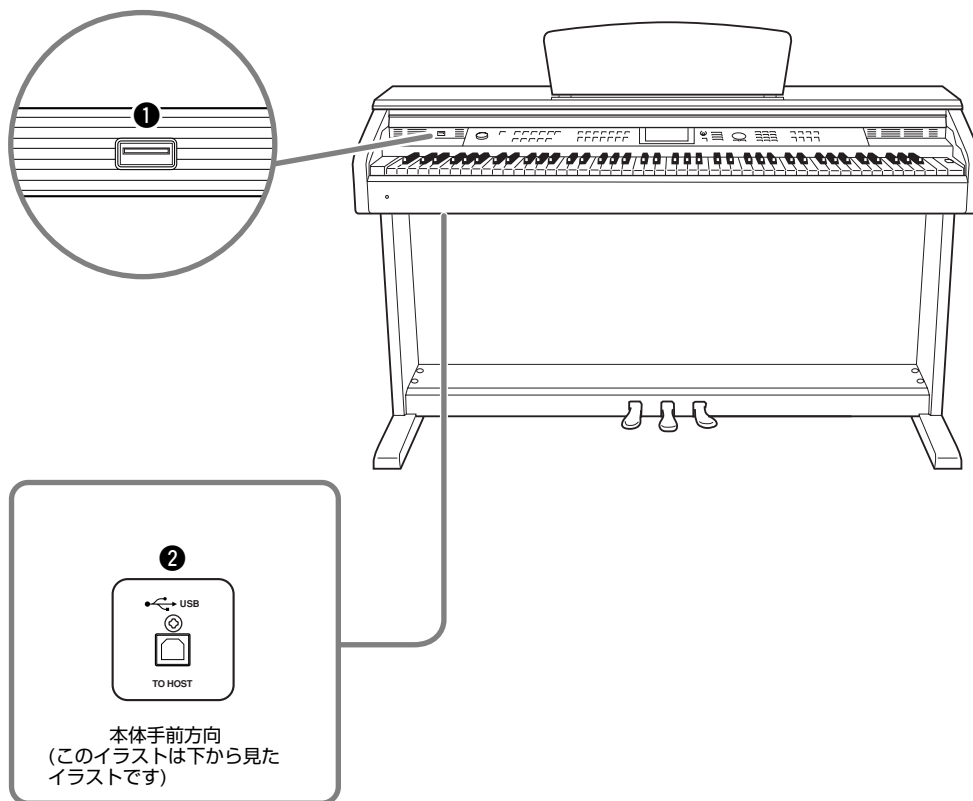


2 再生したいデータに合わせて、[ソング]、[スタイル]、[ミュージックデータベース]ボタンのいずれかを押します

3 Dialなどを使って、ファイルを選びます
ソングは36以降、スタイルは161以降、ミュージックデータベースは301以降の番号から選びます。

4 [スタート/ストップ]ボタンを押したり、鍵盤を弾いてデータを再生させます

端子について



① USB TO DEVICE 端子

USB記憶装置を接続する端子です。
詳しくは93ページの「USB TO DEVICE 端子ご使用上の注意」をご覧ください。

② USB TO HOST 端子

コンピューターに直接接続する端子です。
詳しくは101ページの「コンピューターと接続する」をご覧ください。

コンピューターと接続する

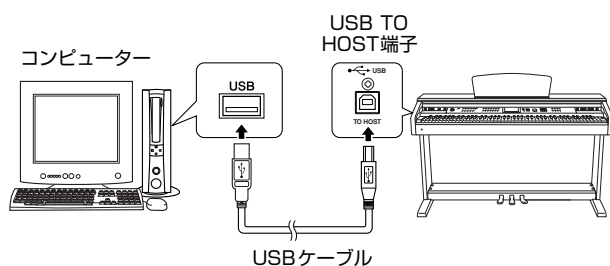
この楽器とコンピューターを接続することで、以下のことができます。

- この楽器とコンピューターとのあいだで演奏情報をやりとりする。(101ページ)
- この楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する。(103ページ)

コンピューターとの接続は、以下の手順で行ないます。

- 1 USB-MIDIドライバーをコンピューターにインストールする
USB-MIDIドライバーは、付属のCD-ROMの中に入っています。詳しくは108～109ページ「USB-MIDIドライバーのインストール/アップデート」をご覧ください。
- 2 ABタイプのUSBケーブル(別売)で楽器とコンピューターを接続する

付属のCD-ROMに入っているソフトウェア「ミュージックソフト ダウンローダー」を使うと、コンピューター上のソングファイルをこの楽器のUSBフラッシュメモリまたはフラッシュメモリへ転送することができます。ミュージックソフト ダウンローダーのインストール方法と、ソングファイルの転送方法は、103、109ページをご覧ください。



■USB TO HOST端子ご使用時の注意

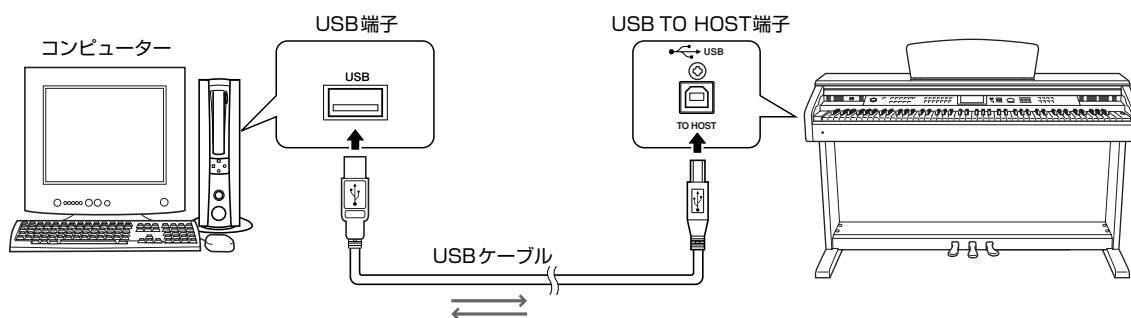
USB TO HOST端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。以下のことを行なわないと、コンピューターや本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。コンピューターや本体が停止したときは、アプリケーションやコンピューターを再起動したり、本体の電源を入れなおしてください。

- ・USBケーブルは、ABタイプのものでご使用ください。また、3メートル以下のケーブルをご使用ください。
- ・USB TO HOST端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- ・本体の電源を入れる前に、USB TO HOST端子とコンピューターを接続してください。
- ・本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
 - ・すべてのアプリケーションを終了させてください。
 - ・本体からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソング再生などをさせたりしても、本体からデータが送信されます。)
- ・本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行なってください。
- ・楽器のUSB TO HOST端子とコンピューターのUSB端子は、ハブを経由せずに接続してください。

演奏情報を送受信する

他のMIDI機器やコンピューターとこの楽器を接続することにより、この楽器の演奏情報を他のMIDI機器やコンピューターで活用したり、他のMIDI機器やコンピューターから演奏情報を受信してこの楽器で鳴らすことができます。

- コンピューターと接続して演奏情報を送受信します



■MIDI設定.....

演奏情報の送受信に関する設定を行ないます。

項目	設定値	内容
ローカル オン/オフ	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。
外部クロック	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
キーボードアウト	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
スタイルアウト	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
ソングアウト	ON/OFF	ソングの再生時にユーザーソングをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。

NOTE

- ・ローカルがオフに設定されていると、鍵盤を弾いても楽器から音は鳴りません。
- ・外部クロックをオンにすると、外部からクロック信号が入力されない限り、ソング、スタイルはスタートしません。

1 [機能] ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して設定を変えたい項目を表示させます



3 ダイアルを回してONかOFFを選びます

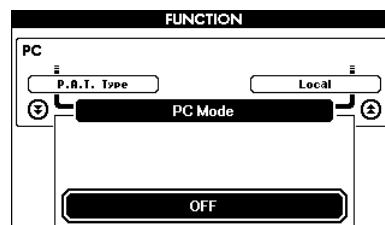
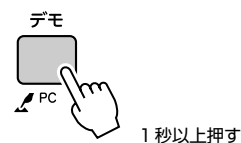
■PC設定.....

MIDI設定を、以下の表のように一括で切り替えるのがPC設定です。PC1、PC2、OFFから選びます。ただしCD-ROMの中に入ったソングファイルとスタイルファイルをコンピューターから楽器に転送する場合は、PC設定を行なう必要はありません。

* PC2は将来の拡張用です。

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソングアウト	オフ	オフ	オフ
スタイルアウト	オフ	オフ	オフ
キーボードアウト	オフ	オン	オン

1 [デモ] ボタンを1秒以上押して、FUNCTION画面のPCモードの項目「PC Mode」を表示させます



2 ダイアルを回してPCモードをPC1かオフ(OFF)に設定します

NOTE

- ・[機能] ボタンを押してから、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、PCモードの項目「PC Mode」に移動することもできます。(88ページ)

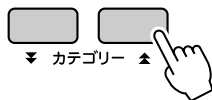
楽器のパネル設定を送信する(インシャルセンド)

この楽器のパネル設定を外部機器に送信します。本体の演奏をシーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にインシャルセンドを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

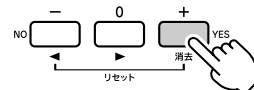
1 [機能] ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、インシャルセンドの項目「Initial Send」を表示させます



3 [+ / YES] ボタンを押して送信します



楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する

コンピューター上や付属CD-ROM内のソング、スタイル、ミュージックデータベースを、楽器へ転送することができます。また、バックアップファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信することもできます。コンピューターとこの楽器との間でファイルの受渡しをするためには、この楽器に付属しているCD-ROM内、「ミュージックソフト ダウンローダー」および「USB-MIDIドライバー」を、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。インストールについては、『CD-ROMインストールガイド』(106ページ)をご覧ください。

●コンピューターからこの楽器へ転送できる内容

- ・データ量：1,895KB
ソング、スタイル、ミュージックデータベース
全体で最大502ファイル
- ・データフォーマット
ソング：.mid SMFフォーマット0/1
スタイル：.sty
ミュージックデータベース：.mfd
バックアップファイル：09DP88.BUP

●**SMF(スタンダードMIDIファイル)**とは演奏データを記録する書式のことをシーケンスフォーマットといいます。SMF(スタンダードMIDIファイル)は代表的なシーケンスフォーマットの1つで、「FORMAT 0」と「FORMAT 1」があります。多くのMIDI機器が「SMF FORMAT 0」に対応しており、また市販のソングデータの多くが、「SMF FORMAT 0」で作られています。

■ミュージックソフト ダウンローダーを使うと、以下のことができます ●●●●●●●●●●

- コンピューター上のファイルを、この楽器内部のフラッシュメモリーに転送する。
⇒手順は104ページをご覧ください。
付属のCD-ROMのMIDIソングを例にして、コンピューターから楽器へ転送する方法を説明していません。
- バックアップファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信する。
⇒手順は105ページをご覧ください。

ミュージックソフト ダウンローダーはインターネットエクスペローラー 5.5以上の環境でお使いください

■ミュージックソフト ダウンローダーを使って、付属のCD-ROMのMIDIソングを楽器のフラッシュメモリーに転送してみましょう

NOTE

・楽器がソングやスタイルを再生中の場合は、ストップさせてください。またファイルコントロール画面が表示されている場合は、[画面 戻る] ボタンを押してMAIN画面に戻っておいてください。

- 1 ミュージックソフト ダウンローダーおよびUSB-MIDIドライバーをコンピューターにインストール(108ページ)し、楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続します
 - 2 アクセサリー CD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブに挿入します。自動的にスタート画面が表示されるので、スタート画面を閉じてください
 - 3 デスクトップのミュージックソフト ダウンローダーのショートカットアイコンをダブルクリックします。ミュージックソフト ダウンローダーが起動し、画面が表示されます
- NOTE**
- ・ミュージックソフト ダウンローダー起動中は、楽器の操作はできません。
- 4 [ファイル追加] ボタンをクリックすると、ファイル追加画面が表示されます
 - 5 「ファイルの場所」の右横にある▼ボタンをクリックして、ポップアップメニューのCD-ROMドライブをクリックします。画面上に「SampleData」フォルダーが表示されるので、ダブルクリックします。「SongData」フォルダーから電子楽器に転送したいソングファイルを選択し、[開く] をクリックします



- 2 「SampleData」フォルダーをダブルクリックし、「SongData」フォルダーから転送したいファイルを選択
- 3 [開く]をクリック

ここでコンピューター上のスタイルファイルやミュージックデータベースファイルを選ばると、ソングと同様に楽器内に転送することができます。

- 6 画面上部の「一時保存しているファイルの一覧」に、選んだMIDIソングファイルのコピーが表示されます。コピーの移動先として、画面左下にメディアが表示されるので、[電子楽器] をクリックしてから、[Flash Memory] をクリックします



- 1 [電子楽器] をクリックしたあと、[Flash Memory] をクリック

- 7 転送したいファイルを選択し、下向きの[移動] ボタンを押すと、確認のメッセージが出ます。[OK] をクリックすると、「一時保存しているファイルの一覧」から楽器のメディアへソングが転送されます

NOTE

・USBフラッシュメモリーのルートディレクトリーなど、USBフラッシュメモリーのUSER FILES フォルダ以外の場所にミュージックソフト ダウンローダーで転送されたファイルは、楽器本体のファイルコントロール画面では削除できません。これらのファイルを削除したい場合は、ミュージックソフト ダウンローダーの削除ボタンを使ってください。

8 画面を閉じて、ミュージックソフト ダウンローダーを終了させてください

NOTE

- ・転送したファイルを再生するには、ミュージックソフト ダウンローダーを終了させる必要があります。

9 転送したソングを再生させるには、[ソング] ボタンを押します。ダイヤルを回して聞きたいソング名を表示させます。[スタート/ストップ] ボタンを押すと、ソングが再生されます

⚠ 注意

- ・通信中はUSBケーブルを抜かないでください。送信中のデータが保存されないだけでなく、メディアの動作が不安定になり、メモリー内容が電源を入れたり切ったりするときにすべて消える可能性があります。
- ・保存したデータは、故障や誤操作のために失われることがあります。大切なデータはコンピューター側に保存しておくことをおすすめします。

●コンピューターから転送したソングをレッスン および譜面表示するために...

コンピューターから転送したSMFフォーマット0と1のソングを使ってレッスンをするには、どのチャンネルを右手/左手パートとして再生させるのか設定しておく必要があります。これをガイドトラックの設定と呼びます。

- 1 [ソング] ボタンを押して、ガイドトラックの設定を行ないたいメディア内のソング(036~)を選択しておきます
- 2 [機能] ボタンを押して、FUNCTION画面を表示させます
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、右手パートの項目「R-Part」、または左手パートの項目「L-Part」を表示させます
- 4 ダイヤルを回して、右手パート、左手パートとして再生させたいチャンネルを表示させます

右手パートには1ch、左手パートには2chを設定することをおすすめします。

■楽器からコンピューターへバックアップファイルを転送する

ミュージックソフト ダウンローダーを使って、楽器内のレジストレーションメモリーとFUNCTION画面内の各設定(63ページ)を、「バックアップファイル」としてコンピューターに送信できます。ミュージックソフト ダウンローダー画面の左下にある[電子楽器]をクリックして、[System Drive]をクリックすると、09DP88.BUPというファイルが画面右下に表示されます。これがバックアップファイルです。ファイルをコンピューターに送信する方法は、ミュージックソフト ダウンローダーについているヘルプ「コンピューターと電子楽器の間でデータを転送する(プロテクトのかかっていないデータの場合)」をご参照ください。

⚠ 注意

- ・バックアップファイルは、1つのファイルとして送受信されます。このため受信のたびにレジストレーションメモリーはすべて上書きされますのでご注意ください。
- ・コンピューター上でバックアップファイル名をリネーム(書き替え)しないでください。楽器内に転送したとき認識されなくなります。



CD-ROMインストールガイド

ご注意

- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書の著作権はすべてヤマハ(株)が所有します。
- ・ 112ページにこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。ソフトウェアをインストールする前に、必ずソフトウェアのご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、ソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ このソフトウェアが入っているディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。
- ・ USB-MIDIドライバーなどのアプリケーションソフトウェアは、改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。最新のアプリケーションソフトウェアは、下記URLからダウンロードできます。
<http://jp.yamaha.com/support/downloads>
- ・ アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別途ご案内させていただきます。

CD-ROMについて

●データの種類

このCD-ROMには、コンピューター用のソフトウェアが入っています。ソフトウェアのインストールについては108ページをご参照ください。

⚠ 注意

- ・ このCD-ROMを、コンピューター以外の機器で再生しないでください。大音量により聴覚障害になったり、機器が破損したりするおそれがあります。

●データの対応OS (オペレーティングシステム)

このCD-ROMのデータは、Windowsにのみ対応しています。Macintoshには対応していません。

CD-ROMの内容

付属のCD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブに挿入すると、以下のスタート画面が表示されます。(スタート画面が自動的に表示されない場合は、「マイコンピューター」のCD-ROMドライブ内にある「Start.exe」をダブルクリックします。)



	ソフト/データ名	フォルダー名	内容	
①	ミュージックソフト ダウンローダー	MSD_	MIDIソングなどのデータを、コンピューターからMIDI機器に転送するアプリケーションです。 インストール方法は、109ページをご覧ください。	
②	USB-MIDI ドライバー (32ビット版 Windows 2000/XP/Vista/7用)	USBdrv32_	MIDI 機器とお持ちのコンピューターをUSB接続するのに必要な ドライバースoftwareです。 インストール方法は、108ページをご覧ください。	
	USB-MIDI ドライバー (64ビット版 Windows XP/Vista/7用)	USBdrv64_		
③	ソングブック	SongBook	内蔵ソング30曲の楽譜と、CD-ROMに入っているMIDIソング70曲の楽譜データです。 ただし内蔵ソングの楽譜に関しては、ソング番号1～11と著作権曲を含む16、20、30は除きます。ソング番号9～11の楽譜は取扱説明書の120～125ページに掲載されています。	
	MIDI 70曲	SampleData	コンピューターからMIDI機器本体に転送すると、MIDI機器上で使えます。	
	スタイルファイル5つ			StyleData
	ミュージックデータベースファイル5つ			MDB

PDF形式の楽譜データをご覧になるには、コンピューターにAdobe Reader(無償)がインストールされている必要があります。
Adobe Readerをお持ちでない方は、Adobe社のウェブサイトからダウンロードしてください。

ソフトウェアの動作環境

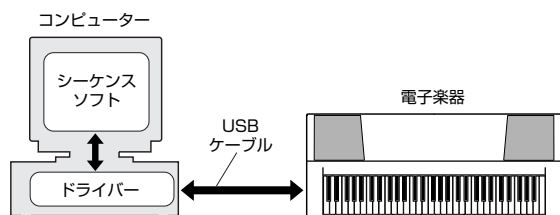
データ名	OS	対応コンピューター	メモリー	ハードディスク	ディスプレイ
ミュージックソフトダウンロード	Windows 2000/XP Home Edition/XP Professional/Vista *32ビットのみ対応 Windows 7	233MHz 以上のIntel Pentium/Celeron ファミリー (500MHz以上推奨)のプロセッサを搭載したコンピューター	64MB以上 (256MB以上推奨)	128MB以上の 空き容量 (512MB以上推奨)	800×600 HighColor (16ビット)
USB ドライバー	Windows XP Professional (SP2/SP3)/XP Home Edition (SP2/SP3)/2000 (SP4)	USB端子を装備した166MHz以上のIntel Core/Pentium/Celeron ファミリーのプロセッサを搭載したコンピューター	32MB以上 (64MB以上推奨)	10MB以上の 空き容量	—
	Windows XP Professional x64 Edition (SP2)	USB端子を装備したIntel 64対応のプロセッサを搭載したコンピューター	256MB以上	10MB以上の 空き容量	—
	Windows Vista (SPなし/SP1/SP2)	USB端子を装備した、800MHz以上のIntel Core/Pentium/Celeron ファミリー、またはIntel 64対応のプロセッサを搭載したコンピューター	512MB以上	10MB以上の 空き容量	—
	Windows 7	USB端子を装備した、1.4GHz以上のIntel Core/Pentium/Celeron ファミリー、またはIntel 64対応のプロセッサを搭載したコンピューター	1GB以上 (32ビット)/2GB 以上(64ビット)	10MB以上の 空き容量	—

ソフトウェアのインストール

インストールに関して困ったことがあったら、110ページをご参照ください。

■USB-MIDIドライバーのインストール/アップデート.....

USB-MIDIドライバーは、シーケンスソフトなどからUSBケーブルを通じて、電子楽器にMIDI信号を送信したり、逆に電子楽器からシーケンスソフトなどにMIDI信号を送信したりするためのソフトウェアです。



以下の手順でUSB-MIDIドライバーのインストール(またはアップデート)を進めてください。

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します
- 2 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします
アプリケーションソフトや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 3 コンピューターのCD-ROMドライブに、付属のCD-ROMを挿入します
- 4 電子楽器の電源をオフにします
- 5 コンピューターのUSB端子と、電源をオフにした電子楽器のUSB TO HOST端子をUSBケーブルで接続します

NOTE

・接続の際、USBハブなどは使用しないでください。

NOTE

・ヤマハのUSB対応楽器を複数台お使いの場合は、お使いになる機器をすべて接続してください。

- 6 接続している電子楽器の電源をオンにします

- 7 コンピューター画面に「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたら[キャンセル]をクリックします

NOTE

・この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

NOTE

・Windows 7の場合、この画面は表示されません。かわりに、「ドライバーのインストールに失敗しました」というメッセージが表示されますが、そのままインストールを続けてください。

NOTE

・すでに古いバージョンのドライバーをお使いで、新しいバージョンのドライバーにアップデートする場合、この画面は表示されません。そのままインストールを続けてください。

- 8 「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブから以下のフォルダーを開き、「setup.exe」をダブルクリックします
32ビット版 Windows 2000/XP/Vista/7をお使いの場合：「USBdrv32」
64ビット版 Windows XP/Vista/7をお使いの場合：「USBdrv64」

NOTE

・環境は、「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「システム」でご確認いただけます。(Windows XPの場合、「x64 Edition」の記載があれば64ビット版、なければ32ビット版です。)

- 9 「ファイルのダウンロード」という画面が表示されたら、[実行]または[開く]をクリックします
「インストールの準備」が表示されます。準備が完了すると、次の画面へ進みます。

NOTE

・お使いのブラウザによっては、表示されるメッセージが多少異なる場合があります。

NOTE

・Windows XPの場合、「セキュリティの警告」が表示されたときは、[実行する]をクリックしてください。

NOTE

・Windows Vista/7の場合、「ユーザーアカウント制御」の警告が表示されたときは、[続行]または[はい]をクリックしてください。

- 10 Yamaha USB-MIDI Driver用の「InstallShieldウィザードへようこそ」という画面が表示されたら、[次へ]をクリックします

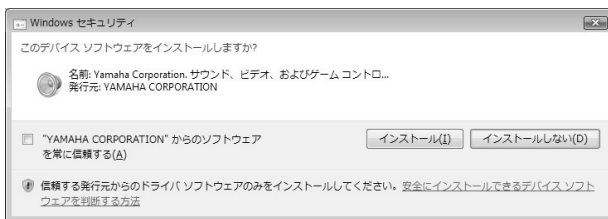
コンピューターの設定によっては、インストール中に下のような警告画面が表示される場合がありますが、[はい]、[続行]または[インストール]をクリックしてください。



Windows 2000



Windows XP



Windows Vista/7

11 インストールが終わると、インストールが終了した旨の画面が表示されますので、[完了]をクリックします

NOTE

- この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

12 再起動を促す画面が表示されますので、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

NOTE

- Windows XP x64/Vista/7の場合は、この画面は表示されません。再起動は不要です。

バージョンの確認

「コントロール パネル」を開き、「Yamaha USB-MIDI Driver」アイコンをダブルクリックします。表示されたウィンドウ左下にバージョンが記載されています。

NOTE

- Windows XP x64/Vista/7の場合は、「Yamaha USB-MIDI Driver (WDM)」アイコンをダブルクリックします。

■ミュージックソフト ダウンローダーのインストール.....

このソフトウェアは電子楽器とコンピューターを接続して使用するので、USB-MIDI ドライバーをインストールしておく必要があります。USB-MIDI ドライバーをインストールした上で、下記のとおりインストールしてください。

IMPORTANT

- ミュージックソフト ダウンローダーを Windows 2000、XP、Vista または 7 にインストールするには、administrator 権限のあるアカウントでログオンしてください。

1 付属のCD-ROMをコンピューターのドライブに挿入します。自動的にスタート画面が起動し、アプリケーションソフトウェアの項目が表示されます

NOTE

- 自動的にスタート画面が起動しない場合は、「マイコンピューター」のCD-ROM ドライブ内にある「Start.exe」をダブルクリックします。そのまま手順2に進んでください。

2 スタート画面上の「ミュージックソフト ダウンローダー」をクリックし、[インストール]ボタンを押します。画面の指示に従ってインストールを実行します

ミュージックソフト ダウンローダーの詳しい操作については、ヘルプをご覧ください。ミュージックソフト ダウンローダーを起動させて、[ヘルプ]をクリックします。

* 下記URLで、「ミュージックソフト ダウンローダー」の最新バージョンを入手できます。

<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>

IMPORTANT

- このMIDI機器とコンピューターの間でファイル転送を行なう場合、使用可能なアプリケーションはミュージックソフト ダウンローダーのみです。その他のファイル転送アプリケーションは使えません。

■困ったときは(インストールガイド)

ドライバーがインストールできない

- ・ USBケーブルは正しく接続されていますか？
USBケーブルの接続を確認してください(MIDI機器 取扱説明書)。
一度USBケーブルを抜いて、再度挿入してください。
- ・ お使いのコンピューター側でUSBが使用可能になっていますか？
初めてMIDI機器をコンピューターに接続した際、「新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード」または「新しいハードウェアが見つかりました」が自動的に表示されないときは、コンピューター側でUSBを使用しない設定になっている場合があります。以下の方法で確認できます。
 - 1 「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Windows 2000/XP)、または「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」(Windows Vista/7)でデバイスマネージャを表示させます。
 - 2 「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や、その下にある「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついていないことを確認してください。「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついている場合は、USBが使用できない設定になっています。詳細については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご参照ください。
- ・ 不明なデバイスが登録されていませんか？
何らかの原因によりドライバーのインストールに失敗すると、MIDI機器が「不明なデバイス」として認識されてしまいます。以降インストールができなくなる場合がありますので、以下の手順で「不明なデバイス」を削除してください。
 - 1 「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)、または「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」(Windows Vista/7)でデバイスマネージャを表示させます。
 - 2 「種類別に表示」にチェックが入った状態で、「その他のデバイス」がないか確認します。
 - 3 「その他のデバイス」がある場合、ダブルクリックして、その下に「不明なデバイス」があれば、選択して[削除]をクリックします。
 - 4 USBケーブルをMIDI機器から抜いて、接続し直します。
 - 5 108～109ページの手順に従って、ドライバーをインストールし直します。

USB経由でコンピューターからMIDI機器を操作した場合、正常に動作しない、または音が鳴らない

- ・ ドライバーはインストールしましたか(108ページ)？
- ・ USBケーブル、オーディオケーブルは正しく接続されていますか(MIDI機器取扱説明書)？
- ・ 音源、再生装置、アプリケーションの音量設定は上がっていますか？
- ・ ご使用のシーケンスソフトで適切なポートを選択していますか？
- ・ ドライバーは最新のをインストールしましたか？
ヤマハホームページ(http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/)から最新のドライバーをダウンロードできます。

演奏がもたつく

- ・ お使いのコンピューターは推奨環境を満たしていますか？
- ・ 他のアプリケーションやデバイスドライバーは動作していませんか？

正常にサスペンド、レジュームができない

- ・ MIDIアプリケーションが起動している状態で、サスペンドに移行していませんか？
USBホストコントローラなどの環境によって、サスペンド/レジュームできない場合があります。(その場合でも、USBケーブルを接続し直すと、MIDI機器は正常に動作します。)

アンインストール(ソフトウェアを削除)したい

【Windows 2000/XPの場合】

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
- 3 [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]を選択し、「プログラムの追加と削除」を表示します。

4 左上の「プログラムの変更と削除」をクリックして選び、右側のリストの中から「Yamaha USB-MIDI Driver」または「Yamaha Musicsoft Downloader」を選択します。

5 [削除]をクリックします。
ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

【Windows Vista/7の場合】

1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。

2 コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。

3 [スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムと機能]または[プログラムのアンインストール]を選択し、「プログラムのアンインストールまたは変更」を表示します。

4 リストの中から「Yamaha USB-MIDI Driver」または「Yamaha Musicsoft Downloader」を選択します。

5 [アンインストール]をクリックします。
「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[許可]をクリックします。
ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのおお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

本ソフトウェアのディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、インストール、コピー、その他のご使用はおやめください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はおお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル(以下「本ソフトウェア」といいます。)を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はおお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- ・お客様ご自身が一時に一台のコンピューターにおいてのみ使用することができず。
- ・バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的のみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- ・お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

- (1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。
 - ・本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、人間が感得できる形にすることは許されません。
 - ・本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
 - ・本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピューターに伝送したり、ネットワークで他のコンピューターと共有することは許されません。
 - ・本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
 - ・弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。
- (2) 楽曲用MIDIデータ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。
 - ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
 - ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
 - ・本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はおお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアとそれに関するドキュメンテーション、およびそれらのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 製品の保証

本ソフトウェアがディスク等の媒体で販売された場合や、ディスク等の媒体で製品に同梱された場合には、弊社は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から14日間に限り(お受け取りの日は、受領書の写しで証明される日とします)、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはおお客様のご負担となります。

本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することがすべてです。

弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくはは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。すべての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様が本ソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション(以下「第三者ソフトウェア」といいます)を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- ・弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- ・弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- ・弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくはは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。



困ったときは

現象	原因と解決方法
電源スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を弾くと、機構音がカタカタ鳴る。	この楽器の鍵盤機構は、ピアノの鍵盤機構をシミュレートして設計されています。ピアノの場合でも機構音は実際に出ているものです。異常ではありません。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	PHONES端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。 MIDIのローカルがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルの設定をオン(ON)にしてください。(102ページ) ファイルコントロール画面に入っていないですか？ファイルコントロール画面が表示されているあいだは、鍵盤などの音は出ません。[画面戻る]ボタンを押して、MAIN画面を表示させてください。
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(83ページ)を使用していませんか？右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
[スタート/ストップ] ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？102ページの「外部クロック オン/オフ(ON/OFF)」の項を参照して、外部クロックをオフ(OFF)に設定してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(89ページ) コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？「スプリットポイントの設定」(78ページ)の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度[スタイル オン/オフ] ボタンを押してACMPを表示させてください。
スタイル番号131、143～160を選んでいるとき、[スタート/ストップ] ボタンを押してもリズムが鳴らない。	故障ではありません。スタイル番号131、143～160は、リズムパートがないので、リズムは鳴りません。スタイルオン時に自動伴奏鍵域でコードを押さえると、リズム以外のパートを含んだスタイルを鳴らすことができます。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音が途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(64音)を越えています。 デュアルボイスやスプリットボイス、スタイルやソングなどを含めて最大64音の範囲で鳴らすことができます。64音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
ペダルが正しく動作しない。	ペダルコードがペダル端子に正しく接続されていますか？(118ページ)
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器の音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
・デモ画面が英語で表示される。 ・メッセージ表示がすべて英語になった。 ・歌詞表示が文字化けする。 ・ファイル名が文字化けする。	機能設定(FUNCTION画面)の言語(Language)の設定がEnglishになっていませんか？日本語で表示させたい場合は設定をJapaneseに設定します。(16ページ) Languageの初期設定はEnglishです。
[ソング]ボタン、[イージー ソング アレンジャー]ボタン、[スタイル]ボタン、[楽器]ボタンを押しても、それぞれの項目を選べる画面にならない。	ほかの画面が表示されていませんか？ [画面戻る]ボタンを押してMAIN画面に戻ると、これらの項目が選べます。
鍵盤を押したとおりの音で鳴らない。	パフォーマンスアシスタント機能がオンになっていませんか？[パフォーマンスアシスタント オン/オフ]ボタンを押してOFFにしてください。
[スタイル オン/オフ]ボタンを押してもACMPが表示されない。	[スタイル]ボタンは点灯していますか？スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル]ボタンを押してください
ハーモニーが鳴らない	ハーモニー(01～26)はタイプ別に鳴らし方が異なります。01～10、13は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音が加わります。15～26はスタイル オン/オフには関係ありませんが、23～26は2音同時に押さえる必要があります。
画面右上に「OverCurrent」と表示される。また、USB 機器が動作しない。	USB機器に過電流が流れたため、USB機器との通信を停止しました。 USB機器をUSB TO DEVICE端子から抜き、本体の電源を入れなおしてください。



メッセージ一覧

表示	メッセージ内容
[nnn] "ファイル名"	転送中ファイルのファイル名です。nnnは受信ブロックです。
All Memory Clearing...	フラッシュメモリー内の全データ消去中に表示されます。データの転送中は絶対に電源は切らないでください。
Backup Clearing...	本体内のフラッシュメモリーにバックアップしたデータをクリア中に表示されます。
Com モード	楽器と接続したコンピューター上で、ミュージックソフト ダウンローダーを起動させたときに表示されます。楽器がソングなどを再生しているときは表示されません。
End	イニシャルセンドの送信が終了したときに表示されます。
Error!	書き込みがエラーになったとき表示されます。
Flash Clearing...	本体内のフラッシュメモリーに転送したソング、スタイルデータをクリア中に表示されます。
MIDI受信バッファがオーバーフローしました。	MIDI受信バッファがオーバーしたとき表示されます
OverCurrent	USB機器に過電流が流れたため、USB 機器との通信を停止しました。USB機器をUSB TO DEVICE端子から抜き、本体の電源を入れなおしてください。
Send OK?	データ送信の実行を確認するときに表示されます。
Sending...	データ送信中に表示されます。
アクセスエラー	メディアやフラッシュメモリーにアクセスできなかったときに表示されます。
今は、この機能は使えません。	他の操作を実行中のため、今はこの機能は使えません。
上書きしますか？	上書き実行を確認するときに表示されます。
書き込み中です。(電源を切らないでください。データが壊れる恐れがあります。)	メモリーにデータを書き込み中です。この状態で電源を切るとデータが壊れますので、絶対に電源を切らないでください。
完了しました。	保存、転送などの実行が完了したときに表示されます。
キャンセル	イニシャルセンドの送信をキャンセルしたときに表示されます。
曲データが大きすぎるので、楽譜が表示できません。	ソングデータが大きすぎるため、譜面表示ができません。
クリアしています	ユーザーソングのソングクリア、トラッククリア実行中に表示されます。
しばらくお待ちください。	録音終了時や、譜面表示/歌詞表示までしばらく時間がかかるときに表示されます。
処理を中断します。	スタイル録音の待機中、正しくないスタイルが選択されたため、録音待機状態から抜けたときに表示されます。
スタイルデータが大きすぎるため、読み込めません。	スタイルデータが大きすぎるため、読み込めません。
セーブデータがありません。	保存するデータがないときに表示されます。
セーブ(保存)しますか？	保存の実行を確認するときに表示されます。
セーブ(保存)中	保存中に表示されます。この状態で電源を切るとデータが壊れますので、絶対に電源を切らないでください。
ディレクトリを削除します。	ミュージックソフト ダウンローダーでフォルダーを削除中に表示されます。
ディレクトリを作成します。	ミュージックソフト ダウンローダーでフォルダーを作成中に表示されます。
データ エラー	ソングデータ中に正しくないデータがあると表示されます。

表示	メッセージ内容
デリート(削除)しますか?	削除の実行を確認するとき表示されます。
デリート(削除)中	削除中に表示されます。
トラックAのクリアに失敗しました。	トラッククリアのエラー時に表示されます。
ファイルがありません。	ファイルがありません。
ファイルが大きすぎてロードできません。	ファイルが大きすぎるため、読み込めません。
ファイルが多すぎます。	ファイル数の制限を超えたため、保存できないときに表示されます。
ファイル情報エリアが足りません	ファイル情報エリアが足りないため、保存できません。
ファイル名を変更します。	ミュージックソフト ダウンローダーでソングのファイル名を書き替え中に表示されます。
ファイルを移動します。	ミュージックソフト ダウンローダーでファイル移動を実行中に表示されます。
ファイルを削除します。	ミュージックソフト ダウンローダーでファイルを削除中に表示されます。
フォーマットされていません。	フォーマットされていないメディアが接続されています。
フォーマットしますか?	メディアのフォーマット実行を確認するときに表示されます。
フォーマット中	フォーマット実行中に表示されます。
プロテクト(保護)されているメディアです。	このメディアはプロテクトがかかっているため、書き込みできません。
メディアが挿入されていません。	USB TO DEVICE端子にメディアが接続されていないのに、メディアにアクセスしようとしたとき表示されます。
メディア制限です	エントリー数の制限を超えたため、保存できません。
メディアセッティング中の為、今はこの機能が使えません。	メディアがマウント中のため、マウントが終わるまでファイルコントロール機能は使えません。
メディア容量が一杯です。	メディア容量がいっぱいになったため、データを保存できません。
メモリーフルです。	ソング録音中に、内蔵メモリーの容量がいっぱいになったときに表示されます。
ユーザーソングをセーブしています。(電源を切らないでください。データが壊れる恐れがあります。)	メモリーにデータを書き込み中です。この状態で電源を切るとデータが壊れますので、絶対に電源を切らないでください。
よろしいですか?	ソングクリアやトラッククリアの実行を確認するときに表示されます。
	各操作の実行を再確認するとき表示されます。
ロード(読み込み)しますか?	読み込みの実行を確認するときに表示されます。
ロード(読み込み)中	読み込み中に表示されます。

NOTE

・ここでは、説明が必要なメッセージだけを掲載しています。

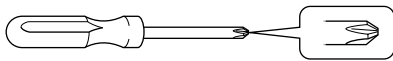


この楽器の組み立て方

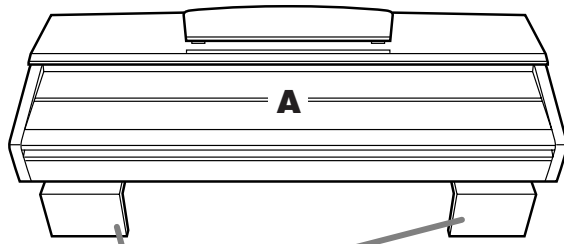
⚠ 注意

- ・ 部品をまちがえたり、向きをまちがえないように注意して、手順どおりに組み立ててください。
- ・ 組み立ては、必ず2人以上で行なってください。
- ・ 硬くて平らな場所で組み立ててください。
- ・ 付属のネジ以外のネジ、または指定されたサイズ以外のネジは使用しないでください。
- ・ サイズの違うネジを使用すると、製品の破損や故障の原因になることがあります。
- ・ ネジは各ユニット固定後、ゆるみがないようきつく締め直してください。
- ・ 分解するときは、組み立てと逆の手順で行なってください。

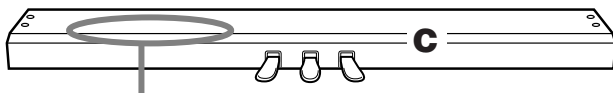
プラス(+)⁺のドライバーを用意してください。



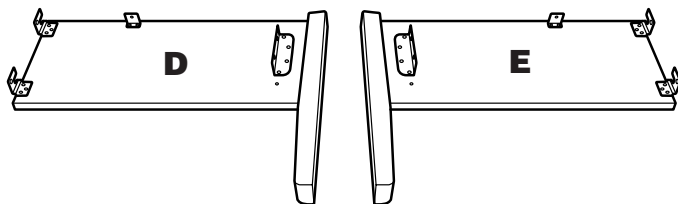
すべての部品を取り出し、部品がそろっているか確かめてください。



スチロールパッド



裏側にペダルコードが束ねてあります。



長いネジ(6×20mm)：4本



短いネジ(6×16mm)：4本



細いネジ(4×12mm)：2本



先のとがったネジ(4×20mm)：4本



細いネジ(4×10mm)：2本



電源コード：1個



ヘッドフォンハンガー：1個



コードホルダー：2個

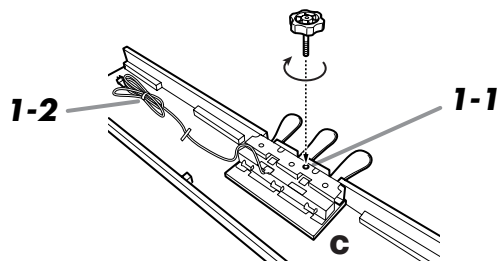


アジャスター：1個

1 Cにアジャスターを取り付ける

1-1 図のねじ穴にアジャスターの先端を合わせ、アジャスターが止まるまで回す。
アジャスターは手順**8**で再調節します。

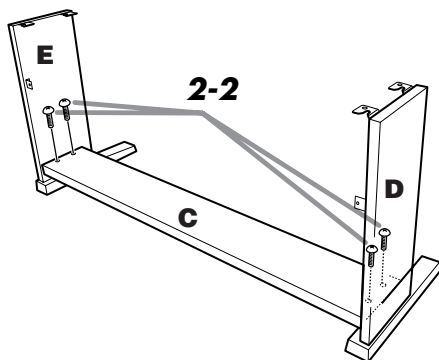
1-2 ペダルコードをほどく。
外したビニールひもは、手順**7**で使します。



2 CにDとEを仮留めする

2-1 Cの両端にDとEを合わせて置く。

2-2 長いネジ(6 × 20mm)で仮留めする。



3 Bを固定する

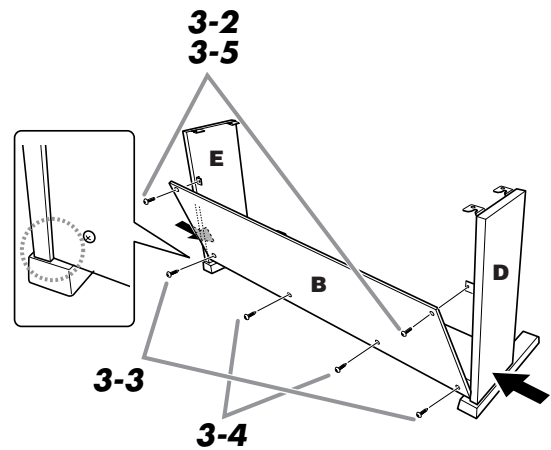
3-1 Bの下側を足のふちにのせてから、上側をはめる。

3-2 Bの上側を、細いネジ(4 × 12mm)で仮留めする。

3-3 DとEの下部を外側から内側方向へ押しながら、先のとがったネジ(4 × 20mm)で下側左右を固定する。

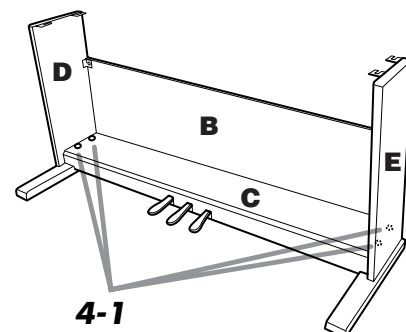
3-4 下側の残り2カ所を、先のとがったネジ(4 × 20mm)で固定する。

3-5 DとEを外側から内側方向に押しながら、仮留めしたネジ(手順**3-2**)をきつく締め直す。



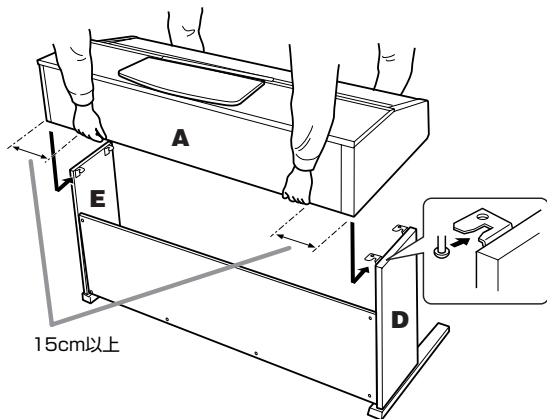
4 Cを固定する

4-1 CとD/Eを仮留めしたネジ(手順**2-2**)をきつく締め直す。



5 Aをのせる

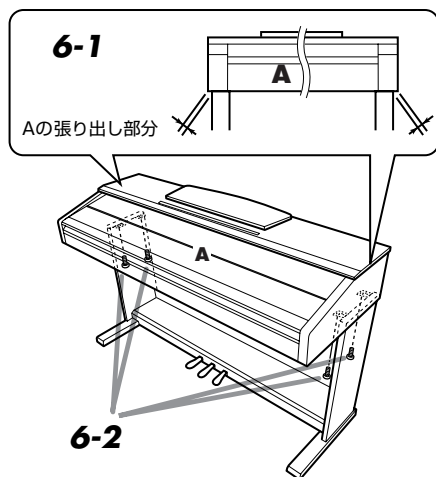
5-1 A底面の端から15cm以上内側を持ってのせる。



6 Aを固定する

6-1 前面から見て、Aの張り出し部分が左右均等になるように調整する。

6-2 前面から、短いネジ(6 × 16mm)で固定する。



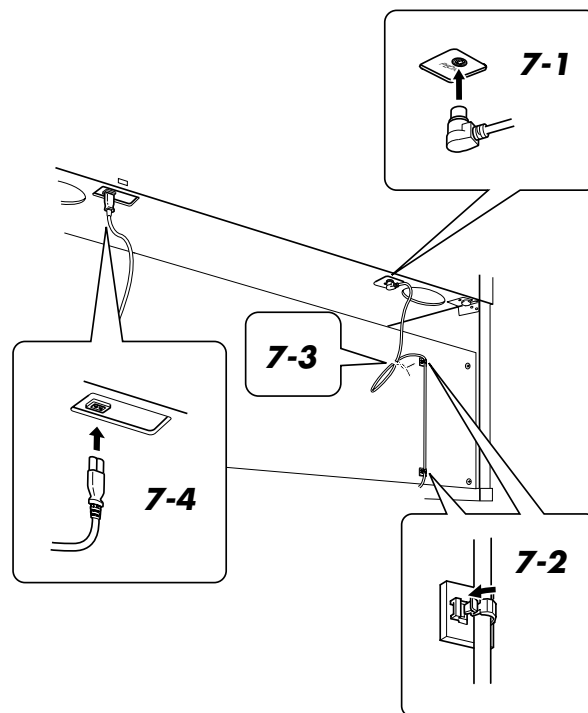
7 ペダルコードと電源コードを接続する

7-1 ペダルコードのプラグを背面から、ペダル端子に差し込む。

7-2 コードホルダーを貼り付け、ペダルコードを固定する。

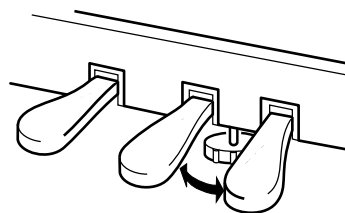
7-3 ペダルコードを、ビニールひもで束ねる。

7-4 電源コードのプラグを差し込む。



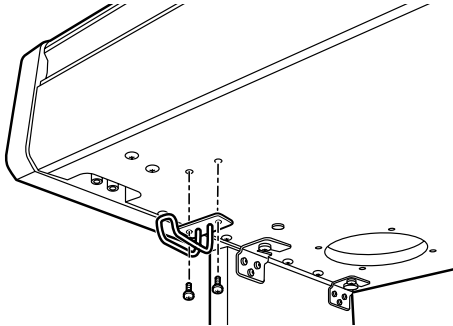
8 アジャスターを回す

8-1 アジャスターを回して、床にぴったりつける。



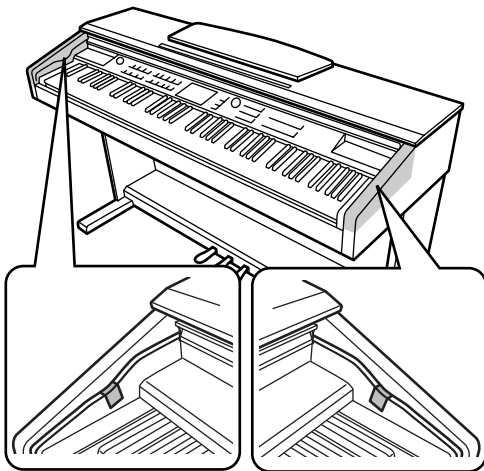
9 ヘッドフォンハンガーを固定する

9-1 付属のネジ(4 × 10mm)2本で、図のように取り付け
ける。



組み立てが終わったら

キーカバーを開けて、本体左右に貼ってある保護シールを
はがしてください。



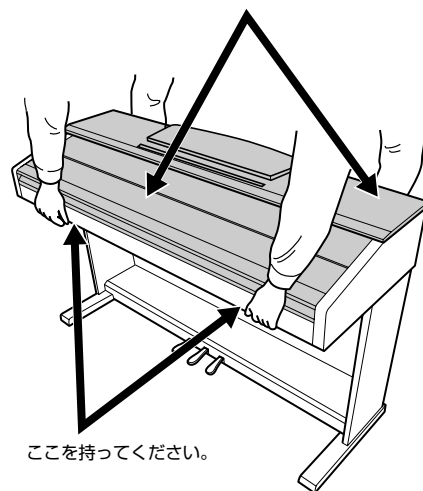
**組み立て後、必ず以下の点をチェックしてくだ
さい。**

- ・ 部品が余っていませんか？
→組み立て手順を再確認してください。
- ・ 部屋のドアなどがこの楽器にあたりませんか？
→この楽器を移動してください。
- ・ この楽器がグラグラしませんか？
→ネジを確実に締めてください。
- ・ ペダルを踏むと、ペダルボックスがガタガタしま
せんか？
→アジャスターを回して床にぴったりつけてください。
- ・ ペダルコード、電源コードのプラグが、確実に本
体に差し込まれていますか？
→確認してください。
- ・ 使用中に本体がきしむ、横ゆれする、ぐらぐら
するなどの症状が出たら、組み立て図に従って各部
のネジを締め直してください。

⚠ 注意

- ・ 組み立て後、本体を移動するときは、必ず本体の底面
を持ってください。
天板やキーカバーを持たないでください。本体が破損し
たり、お客様がけがをしたりする原因になります。

ここを持たないでください。



ここを持ってください。



楽譜

この楽譜はイーजीソングアレンジャーを使ったときの、スタイルの切り替え方の一例です。

Song No. 9 ♩ = 123

(Function Demo for Easy Song Arranger)

ハレルヤ・コーラス

1 **Intro** **A** D G/D D

Melody

Style Progression

<Clubdance> **Main** **Fill** **Main** **Main**

1st time **Main**

2nd time <Hard Rock> **Main**

D G/D D G/D D G/D D A7 D A D/A A

5/23

Melody

Style Progression

Fill **Main** **Fill** **Main**

A D/A A D/A A D/A A D A/C# E7/B A **B** A A/G

9/27

Melody

Style Progression

<Disco Philly> **Fill** **Main**

<Rumba Flamenco> **Fill** **Main**

D/F# Bm7 E7sus4 E7 A D/A A D/A A D/A A D/A A

13/31

Melody

Style Progression

Fill **Fill** **Main** **Fill**

<Bluegrass> **Main**

17/35

D D/C G/B Em7 A7sus4 A7 D G/D D G/D D

Main

<Tango> Main Fill Main

<Fun 4/4> Main

21/39

G/D D G/D D C^{8va} D G/D D D G/D D

Fill

<Dream Dance> Main

42

G/D D G/D D A7 D D

(8va)

10

Fill Ending

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 10

♩ = 61

(Function Demo for performance assistant technology)

アベ・マリア

Melody

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Notes Will Sound

Turn **P.A.T.** ON
Type = CHORD

5

Your Turn.

Repeatedly Play the Same Key.

C + Dm7/C + G7/B + C

9

Am/C + D7/C + G/B + CM7/B

13

Am7 + D7 + G

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 11 ♩ = 108

(Function Demo for performance assistant technology)

夜想曲 第2番

Turn **P.A.T.** ON
Type = CHORD/FREE
2nd time only

1/5

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Left-hand Notes Will Sound

9/25

You Can Even Play the Same Keys!

F B^bm/F F Am/E D7

14/30

D7 Am^{b5}7/G Gm C7 A7/C#

19/35

Dm + Bdim7 + C7sus4 + C7

23

1. | 2.

F + F + F + F + F

42

rit.

F + F + F + F + F



楽器リスト

■ 最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は64音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が64音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。64音以上になると、後着優先*で発音します。

***後着優先**：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- ・MIDIデータをこの楽器に送信して鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.で楽器名を指定してください。
- ・プログラムチェンジを0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた数で指定します。たとえば、No.2のプログラムを指定する場合は、1の値になります。
- ・ダンパーペダルを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
001	000	122	001	ナチュラル! グランドピアノ
002	000	113	001	ライブ! グランドピアノ
003	000	114	001	ライブ! ウォーム グランドピアノ
004	000	112	001	グランドピアノ
005	000	112	002	ブライトピアノ
006	000	112	007	ハーブシコード
007	000	112	004	ホンキートンクピアノ
008	000	112	003	ミディ グランドピアノ
009	000	113	003	CP 80
エレピ				
010	000	114	005	クール! ギャラクシー エレクトリックピアノ
011	000	118	005	クール! スーツケースエレクトリックピアノ
012	000	119	005	クール! エレクトリックピアノ
013	000	120	005	フェーズ エレクトリックピアノ
014	000	113	006	ハイパー タイムズ
015	000	112	005	ファンキー エレクトリック ピアノ
016	000	112	006	DX モダン エレクトリック ピアノ
017	000	114	006	ビーナス エレクトリック ピアノ
018	000	113	005	トレモロ エレクトリックピアノ
019	000	114	008	エレクトリック クラビコード
020	000	112	008	クラビ
021	000	113	008	ワウクラビ
オルガン				
022	000	118	019	クール! オルガン
023	000	117	019	クール! ローターオルガン
024	000	112	017	ジャズ オルガン 1
025	000	113	017	ジャズ オルガン 2
026	000	112	019	ロック オルガン
027	000	114	019	パープル オルガン
028	000	112	018	クリック オルガン
029	000	116	017	ブライト オルガン
030	000	127	019	シアター オルガン
031	000	121	020	16'+2' オルガン
032	000	120	020	16'+4' オルガン
033	000	113	020	チャペル オルガン
034	000	112	020	チャーチ オルガン
035	000	112	021	リード オルガン
アコーディオン				
036	000	112	022	ミュゼットアコーディオン
037	000	113	022	トラディショナルアコーディオン
038	000	113	024	バンドネオン
039	000	113	023	モダンハーブ
040	000	112	023	ハーモニカ
ギター				
041	000	112	025	クラシックギター
042	000	112	026	フォークギター
043	000	112	027	ジャズギター
044	000	117	028	60年代風 クリーンギター
045	000	113	026	12弦ギター
046	000	112	028	クリーンギター
047	000	113	027	オクターブギター
048	000	112	029	ミュートギター
049	000	112	030	オーバードライブギター
050	000	112	031	ディストーションギター
ベース				
051	000	112	034	フィンガーベース
052	000	112	033	アコースティックベース
053	000	112	035	ピックベース
054	000	112	036	フレットレスベース

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
055	000	112	037	スラップベース
056	000	112	039	シンセベース
057	000	113	039	ハイQベース
058	000	113	040	ダンスベース
ストリングス				
059	000	116	050	ライブ! オーケストラ
060	000	112	049	ストリングス
061	000	112	050	チェンバー ストリングス
062	000	113	050	スロー ストリングス
063	000	112	045	トレモロ ストリングス
064	000	112	051	シンセ ストリングス
065	000	112	046	ピチカート ストリングス
066	000	112	041	バイオリン
067	000	112	043	チェロ
068	000	112	044	コントラバス
069	000	112	047	ハーブ
070	000	112	106	バンジュー
071	000	112	056	オーケストラ ヒット
コーラス				
072	000	112	053	コーラス
073	000	113	053	ボーカル アンサンブル
074	000	112	055	エア コーラス
075	000	112	054	ボックス フォーマナ
サククス				
076	000	117	067	スイート! テナー サククス
077	000	113	065	スイート! ソプラノ サククス
078	000	114	072	スイート! クラリネット
079	000	118	067	グロール サククス
080	000	112	067	テナー サククス
081	000	112	066	アルト サククス
082	000	112	065	ソプラノ サククス
083	000	112	068	バリトン サククス
084	000	114	067	ブレッシー テナー サククス
085	000	112	072	クラリネット
086	000	112	069	オーボエ
087	000	112	070	イングリッシュホルン
088	000	112	071	バスーン
トランペット				
089	000	115	057	スイート! トランペット
090	000	117	058	スイート! トロンボーン
091	000	114	060	スイート! ミュート トランペット
092	000	112	057	トランペット
093	000	112	058	トロンボーン
094	000	113	058	トロンボーン セクション
095	000	112	060	ミュート トランペット
096	000	112	061	フレンチホルン
097	000	112	059	チューバ
ブラス				
098	000	112	062	ブラス セクション
099	000	113	062	ビッグバンド ブラス
100	000	113	063	80年代風 ブラス
101	000	119	062	メロ ホーン
102	000	114	063	テクノ ブラス
103	000	112	063	シンセ ブラス
フルート				
104	000	114	074	スイート! フルード
105	000	113	076	スイート! パンフルード
106	000	112	074	フルード
107	000	112	073	ピッコロ

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
108	000	112	076	バンフルート
109	000	112	075	リコーダー
110	000	112	080	オカリナ
シンセ リード				
111	000	112	081	矩形波 リード
112	000	112	082	ノコギリ波 リード
113	000	115	082	アナログン
114	000	119	082	ファーゴ
115	000	112	099	スター ダスト
116	000	112	086	ボイス リード
117	000	112	101	ブライトネス
シンセ パッド				
118	000	118	089	スイートヘブン
119	000	112	092	ゼノン パッド
120	000	112	095	イクイノックス
121	000	112	089	ファンタジア
122	000	113	090	ダーク ムーン
123	000	113	101	ベルパッド
パーカッション				
124	000	112	012	ビブラフォン
125	000	112	013	マリンバ
126	000	112	014	シロフォン
127	000	112	115	スチール ドラム
128	000	112	009	チェレスタ
129	000	112	011	オルゴール
130	000	112	015	チューブラー ベル
131	000	112	048	ティンパニ
ドラム キット				
132	127	000	001	スタンダード キット 1
133	127	000	002	スタンダード キット 2
134	127	000	009	ルーム キット
135	127	000	017	ロック キット
136	127	000	025	エレクトロニック キット
137	127	000	026	アナログ キット
138	127	000	113	ダンス キット
139	127	000	033	ジャズ キット
140	127	000	041	ブラッシュ キット
141	127	000	049	シンフォニ-キット
142	126	000	001	SFX キット 1
143	126	000	002	SFX キット 2

[XGlite 楽器 /XGlite オプション楽器 * リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
144	000	000	001	グランドピアノ
145	000	001	001	グランドピアノ KSP
146	000	040	001	ピアノ スtringス
147	000	041	001	ドリーム
148	000	000	002	ブライトピアノ
149	000	001	002	ブライトピアノ KSP
150	000	000	003	エレクトリックグランドピアノ
151	000	001	003	エレクトリックグランドピアノ KSP
152	000	032	003	デチューンド CP80
153	000	000	004	ホンキートンクピアノ
154	000	001	004	ホンキートンクピアノ KSP
155	000	000	005	エレクトリックピアノ1
156	000	001	005	エレクトリックピアノ1 KSP
157	000	032	005	コーラス エレクトリックピアノ1
158	000	000	006	エレクトリックピアノ2
159	000	001	006	エレクトリックピアノ2 KSP
*160	000	032	006	コーラス エレクトリックピアノ2
161	000	041	006	DX+アナログ エレクトリックピアノ
162	000	000	007	ハーブシコード
163	000	001	007	ハーブシコード KSP
164	000	35	007	ハーブシコード2
165	000	000	008	クラビ
166	000	001	008	クラビ KSP

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
クロマティック				
167	000	000	009	チェレスタ
168	000	000	010	グロッケンシュピール
169	000	000	011	オルゴール1
170	000	064	011	オルゴール2
171	000	000	012	ビブラフォン
172	000	001	012	ビブラフォン KSP
173	000	000	013	マリンバ
174	000	001	013	マリンバ KSP
175	000	064	013	サイン マリンバ
176	000	097	013	バリンバ
177	000	098	013	ログドラム
178	000	000	014	シロフォン
179	000	000	015	チューブラーベル
180	000	096	015	チャーチベル
181	000	097	015	カリヨン
182	000	000	016	ダルシマー
183	000	035	016	ダルシマー 2
184	000	096	016	ツインバロン
185	000	097	016	サントウール
オルガン				
186	000	000	017	ドローパーオルガン
187	000	032	017	デチューンド ドローパーオルガン
188	000	033	017	60's ドローパーオルガン1
189	000	034	017	60's ドローパーオルガン2
190	000	035	017	70's ドローパーオルガン1
191	000	037	017	60's ドローパーオルガン3
192	000	040	017	16+2'2/3
193	000	064	017	オルガンベース
194	000	065	017	70's ドローパーオルガン2
195	000	066	017	チージーオルガン
196	000	067	017	ドローパーオルガン2
197	000	000	018	パーカッシブオルガン
198	000	024	018	70's パーカッシブオルガン
199	000	032	018	デチューンド パーカッシブオルガン
200	000	033	018	ライトオルガン
201	000	037	018	パーカッシブオルガン2
202	000	000	019	ロックオルガン
203	000	064	019	ロータリーオルガン
204	000	065	019	スロー ロータリー
205	000	066	019	ファスト ロータリー
206	000	000	020	チャーチオルガン
207	000	032	020	チャーチオルガン3
208	000	035	020	チャーチオルガン2
209	000	040	020	ノートルダム
210	000	064	020	オルガンフルート
211	000	065	020	トレモロ オルガンフルート
212	000	000	021	リードオルガン
213	000	040	021	パフオルガン
214	000	000	022	アコーディオン
215	000	000	023	ハーモニカ
216	000	032	023	ハーモニカ2
217	000	000	024	タンゴアコーディオン
218	000	064	024	タンゴアコーディオン2
ギター				
219	000	000	025	ナイロン弦ギター
220	000	043	025	ペロシティー ギターハーモニクス
221	000	96	025	ウクレレ
222	000	000	026	スチール弦ギター
223	000	035	026	12弦ギター
224	000	040	026	ナイロン&スチール弦ギター
225	000	041	026	スチール弦ギター&ボディーサウンド
226	000	096	026	マンドリン
227	000	000	027	ジャズギター
228	000	032	027	ジャズアンプ
229	000	000	028	クリーンギター
230	000	032	028	コーラスギター
231	000	000	029	ミュートギター
232	000	040	029	ファンクギター
233	000	041	029	ミュート スチール弦ギター
234	000	045	029	ジャズマン
235	000	000	030	オーバードライブギター

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
236	000	043	030	ギター ピンチ
237	000	000	031	ディストーションギター
238	000	040	031	フィードバックギター
239	000	041	031	フィードバックギター 2
240	000	000	032	ギターハーモニクス
241	000	065	032	ギターフィードバック
242	000	066	032	ギターハーモニクス2
ベース				
243	000	000	033	アコースティックベース
244	000	040	033	ジャズリズム
245	000	045	033	ペロシティークロスフェードアップライトベース
246	000	000	034	フィンガーベース
247	000	018	034	フィンガーダーク
248	000	040	034	ベース&ディストーションギター
249	000	043	034	フィンガースラップベース
250	000	045	034	フィンガーベース2
251	000	065	034	モジュレートッドベース
252	000	000	035	ピックベース
253	000	028	035	ミュートピックベース
254	000	000	036	フレットレスベース
255	000	032	036	フレットレスベース2
256	000	033	036	フレットレスベース3
257	000	034	036	フレットレスベース4
258	000	000	037	スラップベース1
259	000	032	037	バンチサムベース
260	000	000	038	スラップベース2
261	000	043	038	ペロシティースイッチ スラップ
262	000	000	039	シンセベース1
263	000	040	039	テクノ シンセベース
264	000	000	040	シンセベース2
265	000	006	040	メロー シンセベース
266	000	012	040	シーケンスド ベース
267	000	018	040	クリック シンセベース
268	000	019	040	シンセベース2 ダーク
*269	000	040	040	モジュラー シンセベース
270	000	041	040	DXベース
ストリングス				
271	000	000	041	バイオリン
272	000	008	041	スローバイオリン
273	000	000	042	ビオラ
274	000	000	043	チェロ
275	000	000	044	コントラバス
276	000	000	045	トレモロストリングス
277	000	008	045	スロー トレモロストリングス
278	000	040	045	サスペンス ストリングス
279	000	000	046	ピチカートストリングス
280	000	000	047	オーケストラルハーブ
281	000	040	047	ヤンチン
282	000	000	048	ティンパニ
アンサンブル				
283	000	000	049	ストリングス1
284	000	003	049	ステレオストリングス
285	000	008	049	スローストリングス
286	000	035	049	60'sストリングス
287	000	040	049	オーケストラ
288	000	041	049	オーケストラ2
289	000	042	049	トレモロオーケストラ
290	000	045	049	ペロシティー ストリングス
291	000	000	050	ストリングス2
292	000	003	050	ステレオスローストリングス
293	000	008	050	レガートストリングス
294	000	040	050	ウォームストリングス
295	000	041	050	キングダム
296	000	000	051	シンセストリングス
297	000	000	052	シンセストリングス2
298	000	000	053	クワイアアー
299	000	003	053	ステレオクワイア
300	000	032	053	メロークワイア
301	000	040	053	クワイアストリングス
302	000	000	054	ボイス ウー
303	000	000	055	シンセ ボイス
304	000	040	055	シンセ ボイス2

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
305	000	041	055	コーラル
306	000	064	055	アナログ ボイス
307	000	000	056	オーケストラ ヒット
308	000	035	056	オーケストラ ヒット2
309	000	064	056	インパクト
ブラス				
310	000	000	057	トランペット
311	000	032	057	ウォーム トランペット
312	000	000	058	トロンボーン
313	000	018	058	トロンボーン2
314	000	000	059	チューバ
315	000	000	060	ミュートトランペット
316	000	000	061	フレンチホルン
317	000	006	061	フレンチホルン ソロ
318	000	032	061	フレンチホルン2
319	000	037	061	ホルンオーケストラ
320	000	000	062	ブラスセクション
321	000	035	062	トランペット&トロンボーンセクション
322	000	000	063	シンセブラス1
323	000	020	063	レゾナント シンセブラス
324	000	000	064	シンセブラス2
325	000	018	064	ソフトブラス
326	000	041	064	クワイアブラス
リード				
327	000	000	065	ソプラノサクソ
328	000	000	066	アルトサクソ
329	000	040	066	サクソセクション
330	000	000	067	テナーサクソ
331	000	040	067	ブレッシーテナーサクソ
332	000	000	068	バリトンサクソ
333	000	000	069	オーボエ
334	000	000	070	イングリッシュホルン
335	000	000	071	バスーン
336	000	000	072	クラリネット
パイプ				
337	000	000	073	ピッコロ
338	000	000	074	フルート
339	000	000	075	リコーダー
340	000	000	076	パンフルート
341	000	000	077	ボトル
342	000	000	078	尺八
343	000	000	079	口笛
344	000	000	080	オカリナ
シンセリード				
345	000	000	081	スクエアリード
346	000	006	081	スクエアリード2
347	000	008	081	LMスクエア
348	000	018	081	ハロー
349	000	019	081	シュラウド
350	000	064	081	メロー
351	000	065	081	ソロサイン
352	000	066	081	サインリード
353	000	000	082	ソートゥースリード
354	000	006	082	ソートゥースリード2
355	000	008	082	シック ソートゥース
356	000	018	082	ダイナミック ソートゥース
357	000	019	082	デジタル ソートゥース
358	000	020	082	ビッグリード
359	000	096	082	シーケンスド アナログ
360	000	000	083	カリオバリッド
361	000	065	083	ビュアリッド
362	000	000	084	チフリッド
363	000	000	085	チャランリード
364	000	064	085	ディストーションリード
365	000	000	086	ボイスリード
366	000	000	087	5度 リード
367	000	035	087	ビッグファイブ
368	000	000	088	ベース&リード
369	000	016	088	ビッグ&ロー
370	000	064	088	ファット&パーキー
371	000	065	088	ソフト ホワール

楽器No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
シンセパッド				
372	000	000	089	ニューエイジパッド
373	000	064	089	ファンタジー
374	000	000	090	ウォームパッド
375	000	000	091	ポリシンセパッド
376	000	000	092	クワイアパッド
377	000	066	092	アイトピア
378	000	000	093	ボウドパッド
379	000	000	094	メタリックパッド
380	000	000	095	ハローパッド
381	000	000	096	スweepパッド
シンセエフェクト				
382	000	000	097	レイン
383	000	065	097	アフリカンウィンド
384	000	066	097	カリブ
385	000	000	098	サウンドトラック
386	000	027	098	プロローグ
387	000	000	099	クリスタル
388	000	012	099	シンセドラム コンブ
389	000	014	099	ポップコーン
390	000	018	099	タイニーベル
391	000	035	099	ラウンドグロッケンシュピール
392	000	040	099	グロッケンシュピールチャイム
393	000	041	099	クリアベル
394	000	042	099	コーラスベル
395	000	065	099	ソフトクリスタル
396	000	070	099	エアベル
397	000	071	099	ベルハーブ
398	000	072	099	ガムリンバ
399	000	000	100	アトモスフィア
400	000	018	100	ウォームアトモスフィア
401	000	019	100	ハローリリース
402	000	040	100	ナイロンエレクトリックピアノ
403	000	064	100	ナイロンハーブ
404	000	065	100	ハーブボックス
405	000	066	100	アトモスフィアパッド
406	000	000	101	ブライツネス
407	000	000	102	ゴブリン
408	000	064	102	ゴブリンシンセ
409	000	065	102	クリーパー
410	000	067	102	リチュアル
411	000	068	102	トゥーヘブン
412	000	070	102	ナイト
413	000	071	102	グリズン
414	000	096	102	ベルクワイア
415	000	000	103	エコー
416	000	000	104	サイエンスフィクション
ワールド				
417	000	000	105	シタール
418	000	032	105	デチューンドシタール
419	000	035	105	シタール2
420	000	097	105	タンブーラ
421	000	000	106	バンジョー
422	000	028	106	ミュートバンジョー
423	000	096	106	ラバープ
424	000	097	106	ゴビチャント
425	000	098	106	ウッド
426	000	000	107	三味線
427	000	000	108	琴
428	000	096	108	大正琴
429	000	097	108	カヌーン
430	000	000	109	カリンバ
431	000	000	110	バグパイプ
432	000	000	111	フィドル
433	000	000	112	シャナイ
パーカッション				
434	000	000	113	ティンクルベル
435	000	096	113	ボナン
436	000	097	113	アルマイル
437	000	098	113	ガムラン
438	000	099	113	ステレオガムラン
439	000	100	113	ラマシンバル

楽器No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
440	000	000	114	アゴゴ
441	000	000	115	スチールドラム
442	000	097	115	グラスパーカッション
443	000	098	115	タイベル
444	000	000	116	ウッドブロック
445	000	096	116	カスタネット
446	000	000	117	和太鼓
447	000	096	117	グランカッサ
448	000	000	118	メロディックタム
449	000	064	118	メロディックタム2
450	000	065	118	リアルタム
451	000	066	118	ロックタム
452	000	000	119	シンセドラム
453	000	064	119	アナログタム
454	000	065	119	エレクトロニックパーカッション
455	000	000	120	リバースシンバル
サウンドエフェクト				
456	000	000	121	フレットノイズ
457	000	000	122	ブレスノイズ
458	000	000	123	海辺
459	000	000	124	鳥のさえずり
460	000	000	125	電話
461	000	000	126	ヘリコプター
462	000	000	127	拍手
463	000	000	128	銃声
464	064	000	001	カッティングノイズ
465	064	000	002	カッティングノイズ2
466	064	000	004	ストリングスラップ
467	064	000	017	フルートキークリック
468	064	000	033	雨
469	064	000	034	雷
470	064	000	035	風
471	064	000	036	せせらぎ
472	064	000	037	泡
473	064	000	038	フィード
474	064	000	049	犬
475	064	000	050	馬
476	064	000	051	鳥のさえずり2
477	064	000	056	マオウ
478	064	000	065	フォーンコール
479	064	000	066	ドアのきしみ
480	064	000	067	ドアを開める
481	064	000	068	スクラッチカット
482	064	000	069	スクラッチスプリット
483	064	000	070	ウィンドチャイム
484	064	000	071	電話2
485	064	000	081	イグニッション
486	064	000	082	タイヤ
487	064	000	083	レーシングカー
488	064	000	084	衝突
489	064	000	085	サイレン
490	064	000	086	列車
491	064	000	087	ジェット機
492	064	000	088	スターシップ
493	064	000	089	バースト
494	064	000	090	ローラーコースター
495	064	000	091	サブマリン
496	064	000	097	笑い声
497	064	000	098	悲鳴
498	064	000	099	パンチ
499	064	000	100	心音
500	064	000	101	足音
501	064	000	113	マシンガン
502	064	000	114	レーザーガン
503	064	000	115	爆発
504	064	000	116	花火

*楽器No.の前に*が付いているものがXGliteオプション楽器です。



ドラムキットリスト

- ※ “ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。
- ※ 各パーカッション音の使用発音数は1です。
- ※ この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNoteは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。
- ※ 「Alternate assign」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。
- ※ 「Key off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

	楽器No.					132	133	134	135	136	137
	MSB(O-127)/LSB(O-127)/PC(1-128)					127/000/001	127/000/002	127/000/009	127/000/017	127/000/025	127/000/026
	Keyboard		MIDI		Key off	Alternate assign	スタンダードキット 1	スタンダードキット 2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット
Note No.	Note	Note No.	Note	スルド ミュート							
C#0	25	C# 0	13	C# -1							
D0	26	D 0	14	D -1	3	スルド オープン					
D#0	27	D# 0	15	D# -1		ハイキュー					
E0	28	E 0	16	E -1		ウィップ スラップ					
F0	29	F 0	17	F -1	4	スクラッチ H					
F#0	30	F# 0	18	F# -1	4	スクラッチ L					
G0	31	G 0	19	G -1		フィンガー スナップ					
G#0	32	G# 0	20	G# -1		クリック ノイズ					
A0	33	A 0	21	A -1		メトロノーム クリック					
A#0	34	A# 0	22	A# -1		メトロノーム ベル					
B0	35	B 0	23	B -1		シーク クリック L					
C1	36	C 1	24	C 0		シーク クリック H					
C#1	37	C# 1	25	C# 0		ブラッシュ タップ					
D1	38	D 1	26	D 0	○	ブラッシュ スワール					
D#1	39	D# 1	27	D# 0		ブラッシュ スラップ					
E1	40	E 1	28	E 0	○	ブラッシュ タップ スワール				リバーシシンバル	リバーシシンバル
F1	41	F 1	29	F 0	○	スネア ロール	スネア ロール 2				
F#1	42	F# 1	30	F# 0		カスターネット				ハイキュー 2	ハイキュー 2
G1	43	G 1	31	G 0		スネア ソフト	スネア ソフト 2			スネア ノイジー	スネア スナッピー-エレクトロニック
G#1	44	G# 1	32	G# 0		スティックス				スネア ノイジー 4	スネア ノイジー 4
A1	45	A 1	33	A 0		キック ソフト			キック タイト 2	キック 3	キック タイト 2
A#1	46	A# 1	34	A# 0		オープン リム ショット	オープン リム ショット H ショート				
B1	47	B 1	35	B 0		キック タイト	キック タイト ショート		キック 2	キック ゲート	キック アナログ ショート
C2	48	C 2	36	C 1		キック	キック ショート		キック ゲート	キック ゲート ヘビー	キック アナログ
C#2	49	C# 2	37	C# 1		サイドスティック					サイドスティック アナログ
D2	50	D 2	38	D 1		スネア	スネア ショート	スネア スナッピー	スネア ロック	スネア ノイジー 2	スネア アナログ
D#2	51	D# 2	39	D# 1		ハンドクラップ					
E2	52	E 2	40	E 1		スネア タイト	スネア タイト H	スネア タイト スナッピー	スネア ロック リム	スネア ノイジー 3	スネア アナログ 2
F2	53	F 2	41	F 1		フロア タム L	フロア タム L	タム ルーム 1	タム ロック 1	タム エレクトロニック 1	タム アナログ 1
F#2	54	F# 2	42	F# 1	1	ハイハット クローズ					ハイハット クローズ アナログ
G2	55	G 2	43	G 1		フロア タム H		タム ルーム 2	タム ロック 2	タム エレクトロニック 2	タム アナログ 2
G#2	56	G# 2	44	G# 1	1	ハイハット ペダル					ハイハット クローズ アナログ 2
A2	57	A 2	45	A 1		ロー タム		タム ルーム 3	タム ロック 3	タム エレクトロニック 3	タム アナログ 3
A#2	58	A# 2	46	A# 1	1	ハイハット オープン					ハイハット オープン アナログ
B2	59	B 2	47	B 1		ミッド タム L		タム ルーム 4	タム ロック 4	タム エレクトロニック 4	タム アナログ 4
C3	60	C 3	48	C 2		ミッド タム H		タム ルーム 5	タム ロック 5	タム エレクトロニック 5	タム アナログ 5
C#3	61	C# 3	49	C# 2		クラッシュ シンバル 1					クラッシュ アナログ
D3	62	D 3	50	D 2		ハイ タム		タム ルーム 6	タム ロック 6	タム エレクトロニック 6	タム アナログ 6
D#3	63	D# 3	51	D# 2		ライド シンバル 1					
E3	64	E 3	52	E 2		チャイニーズ シンバル					
F3	65	F 3	53	F 2		ライド シンバル カップ					
F#3	66	F# 3	54	F# 2		タンバリン					
G3	67	G 3	55	G 2		スブラッシュ シンバル					
G#3	68	G# 3	56	G# 2		カウベル					カウベル アナログ
A3	69	A 3	57	A 2		クラッシュ シンバル 2					
A#3	70	A# 3	58	A# 2		ビブラスラップ					
B3	71	B 3	59	B 2		ライド シンバル 2					
C4	72	C 4	60	C 3		ボンゴ H					
C#4	73	C# 4	61	C# 3		ボンゴ L					
D4	74	D 4	62	D 3		コンガ H ミュート					コンガ アナログ H
D#4	75	D# 4	63	D# 3		コンガ H オープン					コンガ アナログ M
E4	76	E 4	64	E 3		コンガ L					コンガ アナログ L
F4	77	F 4	65	F 3		ティンバレス H					
F#4	78	F# 4	66	F# 3		ティンバレス L					
G4	79	G 4	67	G 3		アゴゴ H					
G#4	80	G# 4	68	G# 3		アゴゴ L					
A4	81	A 4	69	A 3		カバサ					
A#4	82	A# 4	70	A# 3		マラカス					マラカス 2
B4	83	B 4	71	B 3	○	サンバ ホイッスル H					
C5	84	C 5	72	C 4	○	サンバ ホイッスル L					
C#5	85	C# 5	73	C# 4		ギロ ショート					
D5	86	D 5	74	D 4	○	ギロ ロング					
D#5	87	D# 5	75	D# 4		クラベス					クラベス 2
E5	88	E 5	76	E 4		ウッドブロック H					
F5	89	F 5	77	F 4		ウッドブロック L					
F#5	90	F# 5	78	F# 4		クイーク ミュート				スクラッチ H2	スクラッチ H2
G5	91	G 5	79	G 4		クイーク オープン				スクラッチ L2	スクラッチ L3
G#5	92	G# 5	80	G# 4		トライアングル ミュート					
A5	93	A 5	81	A 4	2	トライアングル オープン					
A#5	94	A# 5	82	A# 4		シェイカー					
B5	95	B 5	83	B 4		ジングルベル					
C6	96	C 6	84	C 5		ベルツリー					
C#6	97	C# 6	85	C# 5							
D6	98	D 6	86	D 5							
D#6	99	D# 6	87	D# 5							
E6	100	E 6	88	E 5							
F6	101	F 6	89	F 5							
F#6	102	F# 6	90	F# 5							
G6	103	G 6	91	G 5							

ドラムキットリスト

		楽器 No.				132	138	139	140	141	142	143										
		MSB(O-127)/LSB(O-127)/PC(1-128)				127/000/001	127/000/113	127/000/033	127/000/041	127/000/049	126/000/001	126/000/002										
		Keyboard		MIDI		Key	Alternate															
		Note No.	Note	Note No.	Note	Off	assign															
		スタンダードキット 1					ダンスキット					ジャズキット		ブラッシュキット		シンフォニーキット		SFX キット 1		SFX キット 2		
D0	C#0	25	C# 0	13	C# -1		3	スルド ミュート														
	D#0	26	D 0	14	D -1		3	スルド オープン														
E0		27	D# 0	15	D# -1			ハイキュー														
	F#0	28	E 0	16	E -1			ウィップ スラップ														
F0		29	F 0	17	F -1		4	スクラッチ H														
	G#0	30	F# 0	18	F# -1		4	スクラッチ L														
G0		31	G 0	19	G -1			フィンガースナップ														
	A#0	32	G# 0	20	G# -1			クリックノイズ														
A0		33	A 0	21	A -1			メトロノーム クリック														
		34	A# 0	22	A# -1			メトロノーム ベル														
B0		35	B 0	23	B -1			シーク クリック L														
		36	C 1	24	C 0			シーク クリック H														
C1	C#1	37	C# 1	25	C# 0			ブラッシュ タップ														
	D#1	38	D 1	26	D 0	O		ブラッシュ スワール														
E1		39	D# 1	27	D# 0			ブラッシュ スラップ														
	F#1	40	E 1	28	E 0	O		ブラッシュ タップ スワール	リバースシンバル													
F1		41	F 1	29	F 0	O		スネアロール														
	F#1	42	F# 1	30	F# 0			カスターネット	ハイキュー 2													
G1		43	G 1	31	G 0			スネアソフト	スネアテクノ	スネアジャズ H	ブラッシュスラップ 2											
	G#1	44	G# 1	32	G# 0			スティックス														
A1		45	A 1	33	A 0			キックソフト	キックテクノ Q			キックソフト 2										
	A#1	46	A# 1	34	A# 0			オープン リムショット	リム ゲート													
B1		47	B 1	35	B 0			キック タイム	キックテクノ L				グランカッサ									
	C#2	48	C 2	36	C 1			キック	キックテクノ	キックジャズ	キック スモール	グランカッサミュート	カッティングノイズ	フォーンコール								
D2		49	C# 2	37	C# 1			サイドスティック	サイドスティック アナログ			カッティングノイズ 2	ドアのきしみ									
	D#2	50	D 2	38	D 1			スネア	スネア クラップ	スネア ジャズ L	ブラッシュスラップ 3	バンドスネア	ドアを開める									
E2		51	D# 2	39	D# 1			ハンドクラップ				ストリングスラップ	スクラッチカット									
	F#2	52	E 2	40	E 1			スネア タイム	スネア ドライ	スネア ジャズ M	ブラッシュ タップ 2	バンドスネア 2	スクラッチ H3									
F2		53	F 2	41	F 1			フロアタム L	タム アナログ 1	タム ジャズ 1	タム ブラッシュ 1	タム ジャズ 1	ウィンドチャイム									
	G#2	54	F# 2	42	F# 1	1		ハイハット クローズ	ハイハット クローズ アナログ 3				電話 2									
G2		55	G 2	43	G 1			フロアタム H	タム アナログ 2	タム ジャズ 2	タム ブラッシュ 2	タム ジャズ 2										
	A#2	56	G# 2	44	G# 1	1		ハイハット ペダル	ハイハット クローズ アナログ 4													
A2		57	A 2	45	A 1			ロータム	タム アナログ 3	タム ジャズ 3	タム ブラッシュ 3	タム ジャズ 3										
	B#2	58	A# 2	46	A# 1	1		ハイハット オープン	ハイハット オープン アナログ 2													
B2		59	B 2	47	B 1			ミッドタム L	タム アナログ 4	タム ジャズ 4	タム ブラッシュ 4	タム ジャズ 4										
	C#3	60	C 3	48	C 2			ミッドタム H	タム アナログ 5	タム ジャズ 5	タム ブラッシュ 5	タム ジャズ 5										
C3		61	C# 3	49	C# 2			クラッシュシンバル 1	クラッシュ アナログ			ハンドシンバル										
	D#3	62	D 3	50	D 2			ハイタム	タム アナログ 6	タム ジャズ 6	タム ブラッシュ 6	タム ジャズ 6										
E3		63	D# 3	51	D# 2			ライドシンバル 1				ハンドシンバル ショート										
	F#3	64	E 3	52	E 2			チャイニーズシンバル					フルート キークリック									
F3		65	F 3	53	F 2			ライドシンバル カップ					イグニッション									
	G#3	66	F# 3	54	F# 2			タンバリン					タイヤ									
G3		67	G 3	55	G 2			スブラッシュシンバル					レーシングカー									
	A#3	68	G# 3	56	G# 2			カウベル	カウベル アナログ				衝突									
A3		69	A 3	57	A 2			クラッシュシンバル 2				サイレン										
	B#3	70	A# 3	58	A# 2			ビブラスラップ			ハンドシンバル 2		列車									
B3		71	B 3	59	B 2			ライドシンバル 2					ジェット機									
	C#4	72	C 4	60	C 3			ボンゴ H					スターシップ									
D4		73	C# 4	61	C# 3			ボンゴ L					バースト									
	D#4	74	D 4	62	D 3			コンガ H ミュート	コンガ アナログ H				ローラー コースター									
E4		75	D# 4	63	D# 3			コンガ H オープン	コンガ アナログ M				サブマリン									
	F#4	76	E 4	64	E 3			コンガ L	コンガ アナログ L													
F4		77	F 4	65	F 3			ティンバレス H														
	G#4	78	F# 4	66	F# 3			ティンバレス L														
G4		79	G 4	67	G 3			アゴゴ H														
	A#4	80	G# 4	68	G# 3			アゴゴ L					雨									
A4		81	A 4	69	A 3			カバサ					雷									
	B#4	82	A# 4	70	A# 3			マラカス	マラカス 2				風									
B4		83	B 4	71	B 3	O		サンバホイッスル H					パンチ									
	C#5	84	C 5	72	C 4	O		サンバホイッスル L					せせらぎ									
D5		85	C# 5	73	C# 4			ギロ ショート					心音									
	D#5	86	D 5	74	D 4	O		ギロ ロング					泡									
E5		87	D# 5	75	D# 4			クラベス	クラベス 2				フィード									
	F#5	88	E 5	76	E 4			ウッドブロック H														
F5		89	F 5	77	F 4			ウッドブロック L														
	G#5	90	F# 5	78	F# 4			クイーカー ミュート	スクラッチ H 2													
G5		91	G 5	79	G 4			クイーカー オープン	スクラッチ L 3													
	A#5	92	G# 5	80	G# 4		2	トライアングル ミュート														
A5		93	A 5	81	A 4		2	トライアングル オープン														
	B#5	94	A# 5	82	A# 4			シェイカー														
B5		95	B 5	83	B 4			ジングルベル														
	C#6	96	C 6	84	C 5			ベルツリー					犬									
D6		97	C# 6	85	C# 5								馬									
	D#6	98	D 6	86	D 5								鳥のさえずり 2									
E6		99	D# 6	87	D# 5								爆発									
	F#6	100	E 6	88	E 5								花火									
F6		101	F 6	89	F 5																	
	G#6	102	F# 6	90	F# 5																	
G6		103	G 6	91	G 5								マオウ									



スタイルリスト

スタイル No.	スタイル名
8ビート	
1	チャートピアノポップ
2	ブリットポップロック
3	8ビートモダン
4	クール8ビート
5	クラシック8ビート
6	60'sギターポップ
7	8ビートアドリア
8	60's 8ビート
9	バブルガムポップ
10	ブリットポップスイング
11	オフビート
12	60'sロック
13	ハードロック
14	ロックシャッフル
15	8ビートロック
16ビート	
16	16ビート
17	ピアノポップシャッフル
18	ポップシャッフル1
19	ポップシャッフル2
20	ギターポップ
21	16ビートアップテンポ
22	クールシャッフル
23	ジャズロック
24	ヒップホップライト
バラード	
25	チャートピアノバラード
26	ポップギターバラード
27	80'sバラード
28	ピアノバラード
29	ラブソング
30	6-8モダンエレピ
31	6-8スローロック
32	6-8オーケストラバラード
33	オルガンバラード
34	ポップバラード
35	16ビートバラード1
36	16ビートバラード2
ダンス	
37	クラブビート
38	エレクトロニカ
39	ファンキーハウス
40	メロ-ヒップホップ
41	ユーロトランス
42	イビサ
43	ドリームダンス
44	テクノボリス
45	クラブダンス
46	クラブラテン
47	ガラージ
48	UKポップ
49	ヒップホップグループ
50	ヒップシャッフル
51	ヒップホップポップ
ディスコ	
52	70'sディスコ1
53	70'sディスコ2
54	ラテンディスコ
55	ディスコフィリー
56	サタデーナイト

スタイル No.	スタイル名
57	ディスコチョコレート
58	ディスコハンズ
スイング & ジャズ	
59	トラッドジャズピアノ1
60	トラッドジャズピアノ2
61	ピアノバーブラス
62	ビッグバンドファスト
63	ビッグバンドミディアム
64	ビッグバンドバラード
65	ビッグバンドシャッフル
66	ジャズクラブ
67	スイング1
68	スイング2
69	オーケストラスイング
70	5ビート
71	ジャズバラード
72	ディキシーランド
73	ラグタイム
74	アフロキューバン
75	チャールストン
リズム & ブルース	
76	ソウル
77	デトロイトポップ1
78	60'sロックンロール
79	6-8ソウル
80	クロコツイスト
81	ロックンロール
82	デトロイトポップ2
83	ブギーウギー
84	コンボブギー
85	6-8ブルース
カントリー	
86	70'sカントリー
87	カントリー8ビート
88	カントリーポップ
89	カントリースイング
90	カントリーバラード
91	カントリー2-4
92	カウボーイブギー
93	カントリーシャッフル
94	ブルーグラス
ラテン	
95	ブラジリアンサンバ
96	ボサノバ
97	ポップボサ
98	ティファナ
99	ディスコラテン
100	マンボ
101	サルサ
102	ビギン
103	ギタールンバ
104	ルンバフラメンコ
105	ルンバアイランド
106	レゲエ
ボールルーム	
107	ウィンナーワルツ
108	イングリッシュワルツ
109	スローフォックス
110	フォックストロット
111	クイックステップ
112	タンゴ

スタイル No.	スタイル名
113	パソドブレ
114	サンバ
115	チャチャチャ
116	ルンバ
117	ジャイブ
トラディショナル	
118	USマーチ
119	6-8マーチ
120	ジャーマンマーチ
121	ボルカポップ
122	ボルカオーバークライナー
123	タランテラ
124	ショーチューン
125	クリスマススイング
126	クリスマスワルツ
127	スコティッシュリール
128	ハワイアン
ワルツ	
129	イタリアンワルツ
130	マリアッチワルツ
131	ギターセレナーデ
132	スイングワルツ
133	ジャズワルツ1
134	ジャズワルツ2
135	カントリーワルツ
136	ワルツオーバークライナー
137	ミュゼット
チルドレン	
138	ラーニング2-4
139	ラーニング4-4
140	ラーニング6-8
141	ファン3-4
142	ファン4-4
ピアニスト	
143	ストライド
144	ピアノブルース1
145	ピアノブルース2
146	ピアノラグ
147	ピアノロックンロール
148	ピアノブギー
149	ピアノジャズワルツ
150	ピアノジャズバラード
151	アルペジオ
152	ミュージカル
153	ハバネラ
154	スローロック
155	8ビートピアノバラード
156	ピアノマーチ
157	6-8ピアノマーチ
158	ピアノワルツ
159	ピアノビギン
160	ピアノスイング



ミュージックデータベースリスト

MDB No.	MDB名	MDB No.	MDB名	MDB No.	MDB名	MDB No.	MDB名	MDB No.	MDB名
ALL TIME HITS		062	WatchGrl	123	Shouting	COUNTRY		243	Donald's
001	Jude Hey	POP BALLAD		124	Rock&Rll	183	OnTheRd	244	MoonWlz
002	New UK	063	WnderLnd	125	HonkyTnk	184	Breathe	245	MoulinHt
003	MyLoving	064	CanIStop	OLDIES		185	InMyMind	246	Sunshine
004	All OK	065	EvryTime	126	Daydream	186	ContryHw	247	PieceOf
005	Buttercp	066	IvoryAnd	127	Sumertme	187	GreenGrs	248	GreenSiv
006	JustCall	067	TheWorld	128	Diana's	188	EverNeed	249	TakeFour
007	CheepChp	068	LovWoman	129	Uptown	189	Lonesome	250	TexRose
008	Daddy's	069	Dolannes	130	Apache	190	Lucille	251	ThePolka
009	Dance?	070	Madigan	131	IGottI	191	HomeRng	252	Scarboro
010	GetBack	071	Paradise	132	Tonight	192	Tennessee	253	Edelweis
011	GtrWheel	072	Whisper	133	MyPillow	LATIN		254	AroundWd
012	HighTide	BALLAD		134	NoRain	193	Bananabt	255	Whatever
013	IWasBorn	073	AllOdds	135	FinalDance	194	DanceMng	256	Yankee's
014	Sailing	074	AtonalFl	136	SlpnLion	195	DntWorry	WORLD	
015	BluJeans	075	Hero	137	Ghetto	196	Jamaica	257	Hawaii
016	Holiday	076	Woman	138	LipsLcky	197	FleaSpa	258	D'amor
017	Imagine	077	RunToYou	139	PrettyWm	198	I'mPola	259	EIcondor
018	LoveMe	078	LoveOfAl	140	TikiGtr	199	MamboJm	260	GoodByRm
019	LetItBld	079	CndleWnd	141	TurnThre	200	OneNote	261	ILandOn
020	LdyMdon	080	Cavatina	142	Sherry	201	PasoCani	262	ItalyBel
021	YelowSub	081	Cherish	DANCE & DISCO		202	SayNoMor	263	Cucarumb
022	Marriage	082	ToLoveMe	143	Babylon	203	Beguine	264	Puntuali
023	MovinOut	083	YouKnow	144	Goodbye	204	Tijuana	265	Cielito
024	My Shell	084	Evrythng	145	Catch22	205	Picture	266	ItalySun
025	NowNever	085	EyesOfBl	146	DISCO	ENTERTAINMENT		267	SantaLuc
026	DoLoveMe	086	Hello	147	Survival	206	OnTheHil	268	Trumpetr
027	TcktRide	087	BeThere	148	TheNavy	207	Barnacle	269	VanMass
028	SeeClear	088	FlyAway	149	DontHide	208	Califrag	PIANIST	
029	Masachus	089	LoveYou	150	Celebrat	209	DadClock	270	ItalySun
030	Hard Day	090	NeverLet	151	LondonRU	210	DanceLd	271	BeGood
031	USA Pie	091	JustOnce	152	10,2 Sun	211	DnceFire	272	Chaie's
032	Norway	092	IfYouGo	153	ShakeYou	212	BigCntry	273	Flower
033	YesterBd	093	SavingAl	154	Believe	213	Cabaret	274	Frenetic
MODERN POP		094	InTheDrk	155	BoySumer	214	OdeToJoy	275	Highwy66
034	Watches	095	LovePwr	156	I'mSexy	215	Mi-Re-Do	276	Leaves
035	SoundMPH	096	Vision	157	StuffHot	216	MyPrince	277	Miload
036	Hold Us	097	Beautifl	SWING & JAZZ		217	Necenary	278	Cabaret
037	Unfound	098	AllAlone	158	Patrol	218	NoBuz	279	Wonderfl
038	NeedSome	099	Opposite	159	Charles	219	NoisyOld	280	Submarin
039	PrtTmLvr	100	BeHonest	160	GiveLove	220	Sleigh	281	Mi-Re-Do
040	MoonShdw	101	SayYou	161	Rhythm	221	RockBaby	282	MoreRhum
041	NikitSng	102	SayNthng	162	LOVE	222	Magnifiq	283	NoBuz
042	Sure of	103	Stranger	163	LeroyBad	223	Magnfnt	284	BeautifulSn
043	Off Day	104	OneDay	164	Caraban	224	SilentNt	285	OhBlah
044	Tell Her	105	TheBayou	165	Misbehav	225	Nabucco	286	Charades
045	GirlsMne	106	ThisSong	166	Safari	226	Standing	287	Sally's
046	NeedLove	107	Distance	167	Smiling	227	SummerPl	288	Nabucco
POP CLASSICS		108	ThisWay	168	SoWhatIs	228	Christms	289	Spanish
047	Standing	109	LoveGone	169	TimeGone	229	Favorite	290	SunnyStr
048	RainLaff	110	Inspiring	170	TasteHny	230	Tubbie	291	MistyFin
049	Sunshine	111	TrueColr	171	Sandman	231	Turkish	292	LdnBridg
050	ForNamdo	ROCK & ROLL		172	Tunisian	232	12OClock	293	GrndClck
051	ThankFor	112	ShakenUp	173	TwoFoot	WALTZ & TRADITIONAL		294	Importnc
052	ManPiano	113	Beethovn	174	MyBaby	233	Blk&White	295	Snowman
053	CoinLane	114	HurryLov	R&B		234	CanCan	296	Favorite
054	LovesYou	115	BeCruel	175	AsPlayed	235	Charmain	297	SugerSpn
055	Tmbourin	116	Jumping	176	BabyGro	236	Musicbox	298	Washngtn
056	Alone	117	Countdwn	177	Highwy66	237	Clementn	299	ThisWay
057	GldField	118	SuePeggy	178	SweetCHI	238	Doodah!	300	ZipperD
058	Raindrop	119	Champion	179	JustU&Me	239	Dreamer		
059	SultanSw	120	Jailhous	180	ManLoves	240	EnterRag		
060	Life'sWk	121	BlueShoe	181	OurLove	241	Birthday		
061	TopWorld	122	Rockin24	182	Wish I	242	MaryLamb		



CD-ROM内のソング

ファイル名	ソング名	作曲者
001Nutcr.mid	葦笛の踊り(くるみ割り人形より)	P.I. Tchaikovsky
002Orphe.mid	「天国と地獄」序曲	J. Offenbach
003Slavo.mid	スラヴ舞曲 Op.72-2	A. Dvořák
004Prima.mid	春「四季」より	A. Vivaldi
005Medit.mid	タイスの瞑想曲	J. Massenet
006Guill.mid	ウィリアム・テル序曲	G. Rossini
007Fruhl.mid	春の歌	F. Mendelssohn
008Ungar.mid	ハンガリー舞曲 第5番	J. Brahms
009Fruhl.mid	円舞曲「春の声」	J. Strauss II
010Dolly.mid	お人形の夢と目覚め	T.Oesten
011Cande.mid	ブルグミュラー：25の練習曲から 1番 すなおな心	J.F.Burgmüller
012Arabe.mid	2番 アラベスク	J.F.Burgmüller
013Pasto.mid	3番 牧歌	J.F.Burgmüller
014Petit.mid	4番 こどもの集会	J.F.Burgmüller
015Innoc.mid	5番 無邪気	J.F.Burgmüller
016Progr.mid	6番 進歩	J.F.Burgmüller
017Taren.mid	20番 タランテラ	J.F.Burgmüller
018Cheva.mid	25番 貴婦人の乗馬	J.F.Burgmüller
019Etude.mid	別れの曲	F.Chopin
020Marci.mid	ベートーベンのトルコ行進曲	L.v. Beethoven
021Turki.mid	モーツァルトのトルコ行進曲	W.A. Mozart
022Valse.mid	小犬のワルツ	F.Chopin
023Menue.mid	ボッケリーニのメヌエット	L. Boccherini
024Momen.mid	楽興の時 第3番	F. Schubert
025Enter.mid	エンターテイナー	S. Joplin
026Prelu.mid	平均律第1巻第1番 プレリユード	J.S. Bach
027Violl.mid	すみれ	L.Streabbog
028Angel.mid	天使のセレナーデ	Traditional
029Saraf.mid	赤いサラファン	Traditional
030Ameri.mid	アメリカ・ザ・ビューティフル	S.A. Ward
031Brown.mid	茶色の小瓶	Traditional
032Lomon.mid	ロッコ・ローモンド	Traditional
033Bonni.mid	マイ・ボニー	Traditional
034Londo.mid	ロンドンデリーの歌	Traditional
035Banjo.mid	バンジョーをかき鳴らせ	S.C. Foster
036Vogle.mid	小鳥ならば	Traditional
037Lorel.mid	ローレライ	F. Silcher
038Funic.mid	フニクリ・フニクラ	L. Denza
039Turke.mid	わらの中の七面鳥	Traditional
040Campt.mid	草競馬	S.C. Foster
041Jingl.mid	ジングル・ベル	J.S. Pierpont
042Muss.mid	別れ	F. Silcher
043Liebe.mid	愛の夢 第3番	F. Liszt
044Jesu.mid	主よ、人の望みの喜びよ	J.S. Bach
045Joy.mid	歓喜の歌	L.v. Beethoven
046Pearl.mid	真珠採りの歌	G. Bizet
047Gavot.mid	ゴセックのガボット	F.J. Gossec
048Seren.mid	ハイドンのセレナーデ	F.J. Haydn
049Menue.mid	バッハのメヌエット BWV. Anh114	J.S. Bach
050Canon.mid	パッヘルベルのカノン	J. Pachelbel
051Vogel.mid	俺は鳥刺し「魔笛」より	W.A. Mozart
052Piano.mid	月光の曲	L.v. Beethoven
053Surpr.mid	びっくりシンフォニー	F.J. Haydn
054WildR.mid	野ばらに寄す	E.A. MacDowell
055Chans.mid	闘牛士の歌	G. Bizet
056Babbi.mid	私のお父さん	G. Puccini
057RowRo.mid	こげこげボート (DUET)	Traditional
058Smoky.mid	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (DUET)	Traditional
059WeWis.mid	おめでとうクリスマス (DUET)	Traditional
060ImMai.mid	ちょうちょ (DUET)	Traditional
061Chris.mid	もみの木 (DUET)	Traditional
062MaryH.mid	メリーさんのひつじ (DUET)	Traditional
063TenLi.mid	10人のインディアン (DUET)	Septimus Winner
064PopGo.mid	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (DUET)	Traditional
065Twink.mid	きらきら星 (DUET)	Traditional
066Close.mid	むすんでひらいて (DUET)	J.J. Rousseau
067Cucko.mid	かっこう (DUET)	Traditional
068Augus.mid	かわいいオーガスティン (DUET)	Traditional
069Londo.mid	ロンドン橋 (DUET)	Traditional
070Three.mid	3匹のいたずらねずみ (DUET)	Traditional

イージーソングアレンジャーはコードを含んだデータでお使いいただけます。



ハーモニータイプリスト

No.	タイプ	解説
1	01(Standard Duet)	ハーモニータイプ01～10、13は、メロディー音(右手演奏)に対して、1音～3音のハーモニー音が付加されます。これらハーモニータイプ01～10、13は、スタイル動作時に自動伴奏鍵域でコードが指定された場合だけに機能します。
2	02(Standard Trio)	
3	03(Full Chord)	
4	04(Rock Duet)	
5	05(Country Duet)	
6	06(Country Trio)	
7	07(Block)	
8	08(4-Way Close 1)	
9	09(4-Way Close 2)	
10	10(4-Way Open)	
11	11(1+5)	
12	12(Octave)	
13	13(Strum)	
14	14(Multi Assign)	
15	15(Echo 1/4)	ハーモニータイプ15～26は、メロディー音(右手演奏)に対して、同じ音程の音が遅れたり鳴ったり、最後に押した2つの音どうしが交互に鳴ったりします。これらハーモニータイプ15～26は、スタイルのオン/オフに関係なく効果がかかりますが、その効果のスピードはテンポの設定に従い、スタイルオン時にはリズムに同期します。3連符の設定も可能です。 ・エコーエフェクトタイプ(15～18)：メロディーに、選ばれたスピードのエコー(こだま)効果がかかります。 ・トレモロエフェクトタイプ(19～22)：メロディーに、選ばれたスピードのトレモロ効果がかかります。 ・トリルエフェクトタイプ(23～26)：2つの音を押さえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードでくり返し発音します。
16	16(Echo 1/6)	
17	17(Echo 1/8)	
18	18(Echo 1/12)	
19	19(Tremolo 1/8)	
20	20(Tremolo 1/12)	
21	21(Tremolo 1/16)	
22	22(Tremolo 1/32)	
23	23(Trill 1/12)	
24	24(Trill 1/16)	
25	25(Trill 1/24)	
26	26(Trill 1/32)	



エフェクトタイプリスト

● リバーブタイプリスト

No.	タイプ	解説	MSB	LSB
1	HALL1	ホールでの響きをシミュレートしたリバーブです。	1	0
2	HALL2		1	16
3	HALL3		1	17
4	HALL4		1	18
5	HALL5		1	1
6	HALL M		1	6
7	HALL L		1	7
8	BASIC HALL		1	30
9	LARGE HALL		1	31
10	ATMO HALL		1	23
11	ROOM1	部屋の響きをシミュレートしたリバーブです。	2	16
12	ROOM2		2	17
13	ROOM3		2	18
14	ROOM4		2	19
15	ROOM5		2	0
16	ROOM6		2	1
17	ROOM7		2	2
18	ROOM S		2	5
19	ROOM M		2	6
20	ROOM L		2	7
21	ACOSTIC ROOM	ソロ楽器に適したリバーブです。	2	20
22	DRUMS ROOM		2	21
23	PERC ROOM		2	22
24	STAGE1		3	16
25	STAGE2	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。	3	17
26	STAGE3		3	0
27	STAGE4		3	1
28	PLATE1		4	16
29	PLATE2	左右に広がった筒状の空間のシミュレートです。	4	17
30	PLATE3		4	0
31	GM PLATE		4	7
32	TUNNEL		17	0
33	CANYON	限りなく広がる幻想的な音の世界をイメージしたものです。	18	0
34	BASEMENT	若干のイニシャルディレイの後に、独特の響きを持ったリバーブです。	19	0
35	WHITE ROOM	若干のイニシャルディレイを持った独特のショートリバーブです。	16	0
36	NO EFFECT	エフェクトをオフにします。	0	0

● コーラスタイプリスト

No.	タイプ	解説	MSB	LSB
1	CHORUS1	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。	66	17
2	CHORUS2		66	8
3	CHORUS3		66	16
4	CHORUS4		66	1
5	CHORUS5		65	2
6	CHORUS6		65	0
7	CHORUS7		65	1
8	CHORUS8		65	8
9	CHORUS FAST		65	16
10	CHORUS LITE		65	17
11	GM CHORUS1		65	3
12	GM CHORUS2		65	4
13	GM CHORUS3		65	5
14	GM CHORUS4		65	6
15	FB CHORUS		65	7
16	CELESTE1	3相のLFOにより、音にうねりと広がりを与えるエフェクトです。	66	0
17	CELESTE2		66	2
18	SYMPHONIC1	音にうねりと広がりを与える効果です。	68	16
19	SYMPHONIC2		68	0
20	FLANGER1	音に強いうねりを与えます。	67	8
21	FLANGER2		67	16
22	FLANGER3		67	17
23	FLANGER4		67	1
24	FLANGER5		67	0
25	GM FLANGER		67	7
26	ROTARY SP1	回転スピーカーをシミュレートした効果です。	69	16
27	ROTARY SP2		71	17
28	ROTARY SP3		71	18
29	ROTARY SP4		70	17
30	ROTARY SP5		66	18
31	ROTARY SP6		69	0
32	ROTARY SP7		71	22
33	2WAY ROT SP		86	0
34	AUTO PAN1	音像を左右、前後に周期的に移動させるエフェクトです。	71	16
35	AUTO PAN2		71	0
36	EP AUTOPAN		71	21
37	T_AUTO PAN1	テンポに同期して音像を左右、前後に周期的に移動させるエフェクトです。	121	0
38	TREMOLO1	音量を周期的に変化させるエフェクトです。	70	16
39	TREMOLO2		71	19
40	TREMOLO3		70	0
41	EP TREMOLO		70	18
42	GT TREMOLO1		71	20
43	GT TREMOLO2		70	19
44	T_TREMOLO		120	0
45	NO EFFECT		エフェクトをオフにします。	0

● DSPタイプリスト

No.	タイプ	解説	MSB	LSB	
1	HALL1	ホールでの響きをシミュレートしたリバーブです。	1	0	
2	HALL2		1	16	
3	HALL3		1	17	
4	HALL4		1	18	
5	HALL5		1	1	
6	HALL M		1	6	
7	HALL L		1	7	
8	BASIC HALL		1	30	
9	LARGE HALL		1	31	
10	ATMO HALL		1	23	
11	ROOM1	部屋の響きをシミュレートしたリバーブです。	2	16	
12	ROOM2		2	17	
13	ROOM3		2	18	
14	ROOM4		2	19	
15	ROOM5		2	0	
16	ROOM6		2	1	
17	ROOM7		2	2	
18	ROOM S		2	5	
19	ROOM M		2	6	
20	ROOM L		2	7	
21	ACOSTIC ROOM	ソロ楽器に適したリバーブです。	2	20	
22	DRUMS ROOM		2	21	
23	PERC ROOM		2	22	
24	STAGE1		3	16	
25	STAGE2		3	17	
26	STAGE3		3	0	
27	STAGE4		3	1	
28	PLATE1		鉄板リバーブをシミュレートしたリバーブです。	4	16
29	PLATE2			4	17
30	PLATE3			4	0
31	GM PLATE	4		7	
32	TUNNEL	左右に広がった筒状の空間のシミュレートです。	17	0	
33	CANYON	限りなく広がる幻想的な音の世界をイメージしたものです。	18	0	
34	BASEMENT	若干のイニシャルディレイの後に、独特の響きを持ったリバーブです。	19	0	
35	WHITE ROOM	若干のイニシャルディレイを持った独特のショートリバーブです。	16	0	
36	CHORUS1	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。	66	17	
37	CHORUS2		66	8	
38	CHORUS3		66	16	
39	CHORUS4		66	1	
40	CHORUS5		65	2	
41	CHORUS6		65	0	
42	CHORUS7		65	1	
43	CHORUS8		65	8	
44	CHORUS FAST		65	16	
45	CHORUS LITE		65	17	
46	GM CHORUS1		65	3	
47	GM CHORUS2		65	4	
48	GM CHORUS3		65	5	
49	GM CHORUS4		65	6	
50	FB CHORUS	65	7		
51	CELESTE1	3相のLFOにより、音にうねりと広がりを与えるエフェクトです。	66	0	
52	CELESTE2		66	2	
53	SYMPHONIC1	音にうねりと広がりを与える効果です。	68	16	
54	SYMPHONIC2		68	0	
55	ENS DETUNE1	ピッチをわずかにずらした音を付加することによる、うねりのないコーラスエフェクトです。	87	0	
56	ENS DETUNE2		87	16	
57	KARAOKE1	カラオケ用のエコーと同じ仕組みのフィードバック付きのディレイです。	20	0	
58	KARAOKE2		20	1	
59	KARAOKE3		20	2	
60	ER1	リバーブの初期反射音のみを取り出したエフェクトです。	9	0	
61	ER2		9	1	

No.	タイプ	解説	MSB	LSB
62	GATE REVERB	ゲートリバーブをシミュレートしたものです。	10	0
63	REVERS GATE	ゲートリバーブの逆再生をシミュレートしたエフェクトです。	11	0
64	EQ DISCO	オーディオ信号の周波数の上下を強調したディスコ風のエフェクト効果が得られます。	76	16
65	EQ TEL	オーディオ信号の周波数の上下をカットした電話のようなエフェクト効果が得られます。	76	17
66	2BAND EQ	低域、高域の2つの帯域が強調されるように調整されたステレオタイプのイコライザーです。	77	0
67	3BAND EQ	低域、高域の2つの帯域が強調され、中域が抑えられるように調整されたモノラルタイプのイコライザーです。	76	0
68	ST 3BAND EQ	低域、高域の2つの帯域が強調され、中域が抑えられるように調整されたステレオタイプのイコライザーです。	76	18
69	HM ENHANCE1	入力信号に新たな倍音を付加し音をきわだたせるエフェクトです。	81	16
70	HM ENHANCE2		81	0
71	FLANGER1	音に強いうねりを与えます。	67	8
72	FLANGER2		67	16
73	FLANGER3		67	17
74	FLANGER4		67	1
75	FLANGER5		67	0
76	GM FLANGER		67	7
77	V_FLANGER	真空管などのシミュレーションを行ったフランジャーエフェクトです。	104	0
78	TEMPO FLANGER	テンポに同期した周期を持つフランジャーエフェクトです。	107	0
79	DELAY LCR1	Left (レフト)、Center (センター)、Right (ライト)の3本のディレイ音を発生するエフェクトです。	5	16
80	DELAY LCR2		5	0
81	DELAY LR	Left、Rightの2本のディレイ音を発生するエフェクトです。2本のフィードバックディレイを持っています。	6	0
82	ECHO	L、R 2本のディレイとL、R 独立のフィードバックディレイを持っています。	7	0
83	CROSS DELAY	2本のディレイのフィードバックをクロスさせたエフェクトです。	8	0
84	TEMPO DELAY	テンポに同期したディレイです。	21	0
85	TEMPO ECHO	テンポに同期したエコーディレイです。	21	8
86	TEMPO CROSS	テンポに同期した左右2本のディレイです。	22	0
87	V_DST ROCA	真空管などのシミュレーションを行ったディストーションエフェクトです。	103	18
88	V_DST FUSION		103	19
89	V_DST CRUNC		98	28
90	V_DST VINTAG		98	29
91	V_DST HARD2		98	30
92	V_DST HEAVY		98	31
93	V_DST HARD1		98	0
94	V_DST SOFT		98	2
95	DIST HARD1	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ハード)	75	16
96	DIST HARD2		75	22
97	DIST SOFT1	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ソフト)	75	17
98	DIST SOFT2		75	23
99	DIST HEAVY	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ヘビー)	73	0
100	OVERDRIVE1	音にマイルドな歪みを与えます。	74	0
101	OVERDRIVE2		74	9
102	ST DIST	ステレオのディストーションです。	73	8
103	ST OD	ステレオタイプのオーバードライブです。	74	8
104	ST DIST HARD	ステレオのディストーションです。(ハード)	75	18
105	ST DIST SOFT	ステレオのディストーションです。(ソフト)	75	19
106	AMP SIM1	ギターアンプをシミュレートしたものです。	75	0
107	AMP SIM2		75	1
108	ST AMP1	ステレオタイプのアンプシミュレーターです。	75	20
109	ST AMP2		75	21
110	ST AMP3		75	8
111	ST AMP4		75	24
112	ST AMP5		75	25
113	ST AMP6		75	26
114	DST+DELAY1	ディストーションとディレイを直列に接続したものです。	95	16
115	DST+DELAY2		95	0
116	OD+DELAY1	オーバードライブとディレイを直列に接続したものです。	95	17
117	OD+DELAY2		95	1
118	CMP+DST+DLY1	コンプレッサーとディストーションとディレイを直列に接続したものです。	96	16
119	CMP+DST+DLY2		96	0
120	CMP+OD+DLY1	コンプレッサーとオーバードライブとディレイを直列に接続したものです。	96	17
121	CMP+OD+DLY2		96	1

エフェクトタイプリスト

No.	タイプ	解説	MSB	LSB
122	V_DST H+DLY	Vディストーションハードとディレイを直列に接続したものです。	98	1
123	V_DST S+DLY		98	3
124	DST+TDLY	ディストーションとテンポ同期のディレイを直接に接続したものです。	100	0
125	OD+TDLY	オーバードライブとテンポ同期のディレイを直接に接続したものです。	100	1
126	COMP+DIST1	コンプレッサーとテンポ同期のディレイを直接に接続したものです。	73	16
127	COMP+DIST2		73	1
128	CMP+DST+TDLY	コンプレッサーとディストーションおよびテンポ同期のディレイを直列に接続したものです。	101	0
129	CMP+OD+TDLY1	コンプレッサーとオーバードライブおよびテンポ同期のディレイを直列に接続したものです。	101	1
130	CMP+OD+TDLY2		101	16
131	CMP+OD+TDLY3		101	17
132	CMP+OD+TDLY4		101	18
133	CMP+OD+TDLY5		101	19
134	CMP+OD+TDLY6		101	20
135	V_DST H+TDL1	真空管などをシミュレーションしたディストーションとテンポ同期のディレイを直列に接続したものです。	103	0
136	V_DST H+TDL2		103	17
137	V_DST S+TDL1		103	1
138	V_DST S+TDL2		103	16
139	COMP MED	設定レベル以上の信号が入力されると出力を抑えます。また音にアタック感を与えることもできます。	83	16
140	COMP HEAVY		83	17
141	COMP MELODY		105	16
142	COMP BASS	105	17	
143	MBAND COMP	帯域別に音量の変化幅を圧縮し、音量のバラつきを抑えます。	105	0
144	COMPRESSOR	設定レベル以上の信号が入力されると出力を抑えます。また音にアタック感を与えることもできます。	83	0
145	NOISE GATE	一定レベル以下の音信号をカットします。	84	0
146	VCE CANCEL	センター定位の音を減衰させることができます。	85	0
147	AMBIENCE	音の定位をぼかして空間的な広がりを得るエフェクトです。	88	0
148	TALKING MOD	入力信号に母音をつけます。	93	0
149	ISOLATOR	音信号のうち、中域のレベルだけを減衰させます。	115	0
150	PHASER1	位相(フェーズ)を周期的に変化させ音にうねりを持たせます。	72	0
151	PHASER2		72	8
152	PHASER3		72	19
153	T_PHASER1		108	0
154	T_PHASER2		108	16
155	EP PHASER1		72	17
156	EP PHASER2		72	18
157	EP PHASER3		72	16
158	PITCH CHG1	入力信号のピッチを変えるエフェクトです。	80	16
159	PITCH CHG2		80	0
160	PITCH CHG3		80	1
161	DUAL ROT BRT		99	16
162	D ROT BRT F	回転スピーカーをシミュレートしたものです。	99	30
163	DUAL ROT WRM		99	17
164	D ROT WRM F		99	31
165	DUAL ROT SP1		99	0
166	DUAL ROT SP2		99	1
167	ROTARY SP1		回転スピーカーをシミュレートしたものです。	69
168	ROTARY SP2	71		17
169	ROT SP2 FAST	71		23
170	ROTARY SP3	71		18
171	ROT SP3 FAST	71		24
172	ROTARY SP4	70		17
173	ROT SP4 FAST	70		20
174	ROTARY SP5	66		18
175	ROT SP5 FAST	66		19
176	ROTARY SP6	69		0
177	ROTARY SP7	71		22
178	ROT SP7 FAST	71		25
179	ROTARY SP8	69	17	
180	ROT SP8 FAST	69	18	
181	ROTARY SP9	69	19	
182	ROT SP9 FAST	69	20	
183	2WAY ROT SP	86	0	

No.	タイプ	解説	MSB	LSB
184	DST+ROT SP	ディストーションとロータリースピーカーを直列に接続したものです。	69	1
185	DST+2ROT SP	ディストーションと2ウェイロータリースピーカーを直列に接続したものです。	86	1
186	OD+ROT SP	オーバードライブとロータリースピーカーを直列に接続したものです。	69	2
187	OD+2ROT SP	オーバードライブと2ウェイロータリースピーカーを直列に接続したものです。	86	2
188	AMP+ROT SP	アンプシミュレーターとロータリースピーカーを直列に接続したものです。	69	3
189	AMP+2ROT SP	ディストーションと2ウェイロータリースピーカーを直列に接続したものです。	86	3
190	AUTO PAN1	音像を左右、前後に周期的に移動させるエフェクトです。	71	16
191	AUTO PAN2		71	0
192	AUTO PAN3		71	1
193	EP AUTOPAN		71	21
194	T_AUTO PAN1		テンポに同期して音像を左右、前後に周期的に移動させるエフェクトです。	121
195	T_AUTO PAN2	121		1
196	TREMOLO1	音量を周期的に変化させるエフェクトです。	70	16
197	TREMOLO2		71	19
198	TREMOLO3		70	0
199	EP TREMOLO		70	18
200	GT TREMOLO1		71	20
201	GT TREMOLO2		70	19
202	VIBE VIBRATE	ビブラフォンのビブラートのようなエフェクト	119	0
203	T_TREMOLO	テンポに同期して音量が変化するトレモロエフェクタです。	120	0
204	AUTO WAH1	ワウフィルターの中心周波数を周期的に変化させます。	78	16
205	AUTO WAH2		78	0
206	AT WAH+DST1	オートワウの出力をディストーションにより歪ませることができます。	78	17
207	AT WAH+DST2		78	1
208	AT WAH+OD1	オートワウの出力をオーバードライブにより歪ませることができます。	78	18
209	AT WAH+OD2		78	2
210	TEMPO AT WAH	テンポに同期してワウ効果に変化するオートワウです。	79	0
211	TOUCH WAH1	入力レベルによりワウフィルターの中心周波数を変えるエフェクトです。	82	0
212	TOUCH WAH2		82	8
213	TOUCH WAH3		82	20
214	TC WAH+DST1	タッチワウの出力をディストーションにより歪ませることができます。	82	16
215	TC WAH+DST2		82	1
216	TC WAH+OD1	タッチワウの出力をオーバードライブにより歪ませることができます。	82	17
217	TC WAH+OD2		82	2
218	WH+DST+DLY1	ワウとディストーションとディレイを直列に接続したものです。	97	16
219	WH+DST+DLY2		97	0
220	WH+DST+TDLY	ワウとディストーションおよびテンポ同期のディレイを直接に接続したものです。	102	0
221	WH+OD+DLY1	ワウとオーバードライブとディレイを直列に接続したものです。	97	17
222	WH+OD+DLY2		97	1
223	WH+OD+TDLY1	ワウとオーバードライブおよびテンポ同期のディレイを直接に接続したものです。	102	1
224	WH+OD+TDLY2		102	16
225	CLVI TC WAH1	クラブネットに適したタッチワウです。	82	18
226	CLVI TC WAH2		82	28
227	EP TC WAH1	エレピに適したタッチワウです。	82	19
228	EP TC WAH2		82	29
229	PEDAL WAH	フットボリュームでワウの効果を変化できるエフェクタです。	122	0
230	PEDAL WH+DST	ペダルワウとディストーションを直列に接続したものです。	122	1
231	P.WH+DIST HD		122	21
232	P.WH+DIST HV		122	23
233	P.WH+DIST LT		122	25
234	PEDAL WH+OD	ペダルワウとオーバードライブを直列に接続したものです。	122	2
235	P.WH+OD HD		122	22
236	P.WH+OD HV		122	24
237	P.WH+OD LT		122	26
238	NO EFFECT	エフェクトをオフにします。	0	0
239	THRU	エフェクトをかけずにバイパスします。	64	0

※ 各エフェクトタイプでは、レベル(リバーブレベル、コーラスレベル、DSPレベル<89ページ>)以外の調整はできません。(例：DELAY LCR1 でディレイタイムの変更はできません。)

※ 音色によってエフェクトの効果がわかりにくい場合があります。



主な仕様

サイズ	[間口×奥行×高さ]	1,369mm×502mm×852mm
	譜面立てを立てた場合 [間口×奥行×高さ]	1,369mm×502mm×1,006mm
質量		49kg
鍵盤	鍵盤種	グレードハンマースタANDARD(GHS)鍵盤、黒鍵マット仕上げ
	鍵盤数	88
	タッチ感度	3段階/固定
ペダル		ダンパー(ハーフペダル機能付き)、ソステヌート、ソフト
ディスプレイ	LCDディスプレイ	320×240ドット(バックライト付き)
	譜面、歌詞表示	○
	コントラスト	○
本体	鍵盤蓋	スライド式
	譜面立て	○
	譜面止め	○
楽器	音源方式	AWMダイナミックステレオサンプリング
	ダイナミックステレオサンプリング	3
	最大同時発音数	64
	楽器数	131パネル音色+12ドラム/SFXキット+361XGlite音色
効果	リバーブ	35
	コーラス	44
	ハーモニー	26
	DSP	238
	デュアル	○
	スプリット	○
	サウンドタイプ	Piano/Style
スタイル	スタイル数	160プリセット+外部ファイル
	フィンガリング	マルチフィンガリング、フルキーボード
	OTS(ワンタッチセッティング)	○
	スタイル音量	○
ソング	ソング数	内蔵ソング30曲+ユーザーソング5曲+付属CD-ROM(70曲)
	録音	ユーザーソング5曲
	録音トラック	1~5、スタイル
	ソング音量	○
	イージーソングアレンジャー	○
	レッスン、評価	○
ミュージックデータベース	データベース数	300+外部ファイル
記憶媒体デバイス	USB記憶装置(別売り)	接続可
	フラッシュメモリー(内蔵)	約1.8MB
テンポ	テンポ範囲	5~280
	メトロノーム	○
レジストレーションメモリー		8バンク×2
その他	ピアノリセットボタン	○
	パフォーマンスアシスタント	○
	トランスポーズ、チューニング	○
接続	ヘッドフォン端子	2
	USB TO HOST端子	○
	USB TO DEVICE端子	○
アンプ出力/スピーカー	アンプ出力	20W+20W
	スピーカー	12cm×2
定格電源		AC100V50/60Hz
消費電力		40W
付属品		ヘッドフォン、イス(高さ調節付き)、ヤマハオンラインメンバー製品 ユーザー登録のご案内、保証書
別売品	ヘッドフォン	HPE-160
	USB-FDDユニット	UD-FD01

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



さくいん

ボタン名 / 端子名

長押しマーク	66
DSP オン/オフボタン	15, 70
イージーソングアレンジャー ボタン	15, 57
一時停止ボタン	15, 34
イントロ/エンディング/rit.ボタン	15, 75
A-Bリピートボタン	15, 84
歌詞ボタン	15, 38
楽器ボタン	15, 17
カテゴリーボタン[▲]、[▼]	15, 65
画面 戻るボタン	15, 66
機能ボタン	15, 88
くり返し練習ボタン	15, 55
コントラストつまみ	15, 67
シンクロスタートボタン	15, 27, 76
シンクロストップボタン	15, 77
数字ボタン0~9、 +/YES、-/NO	15, 65
スタート/ストップボタン	15, 65
スタイルボタン	15, 26-30, 75
スタイル オン/オフボタン	15, 27
スプリット オン/オフボタン	15, 19
全体音量	15, 64
ソングボタン	15, 33
ソングメモリーボタン	15, 60
ダイアル	15, 65
デモボタン	15, 32
デュアル オン/オフボタン	15, 18
電源スイッチ	11, 15
テンポ/タップボタン	15, 23, 34, 72
ハーモニー オン/オフボタン	15, 68
パフォーマンスアシスタント オン/オフボタン	15, 40
早送りボタン	15, 34
ピアノリセットボタン	15, 20
ファイルコントロール 実行ボタン	15, 94
ファイルコントロール メニューボタン	15, 92
PHONES端子	15
譜面ボタン	15, 37
PEDAL 端子	15
巻戻しボタン	15, 34
ミュージックデータベースボタン	15, 56
メイン/フィルインボタン	15, 75
メトロノーム オン/オフボタン	15, 23
メモリー/バンク、1、2ボタン	15, 86
USB TO DEVICE 端子	15, 92-93, 100
USB TO HOST 端子	15, 100-101
レジストレーションメモリー ボタン	15, 86
レッスンスタートボタン	15, 51
レッスン右手、左手ボタン	15, 51
録音、1~5、Aボタン	15, 59

アイウエオ順

ア	
R-パート	105
イ	
イージーソングアレンジャー	57
一時停止	34
イニシャルセンド	103
イントロ	75
エ	
A-B リピート	84
SMF(スタンダードMIDIファイル)	103
XGlite	7
エフェクトタイプリスト	136
L-パート	105
エンディング	75
オ	
オプション	142
音量	64
カ	
外部クロック	102
外部ソング	36
楽譜	120-125
歌詞	38
楽器	17
楽器リスト	126
画面	66
キ	
キーボードアウト	102
機能設定	88-91
機能設定画面	66
ク	
クオンタイズ	90
クリア(ソング・トラック)	62
くり返し(A-Bリピート)	84
くり返し練習	55
ケ	
言語	16
コ	
コード	27, 29-31, 80-81
コード(パフォーマンスアシスタント)	39-40
コード/フリー (パフォーマンスアシスタント)	39, 42
コード/メロディー (パフォーマンスアシスタント)	39, 46
コード辞書	83
コードタイプ(コード辞書)	83
コードフィンガリング	31, 82
コードルート	83
コーラス	69

コーラスタイプ	137
困ったときは(インストールガイド)	110
困ったときは(楽器)	113
コンピューター	101, 103

サ	
サウンドタイプ	74
削除(ソングトラック)	62
削除(USBフラッシュメモリー内の データ)	98
削除(ユーザーソング)	62
削除(ユーザーデータ)	99
サステイン	71

シ	
CD-ROM	7, 106
自動伴奏鍵域	27
仕様	142
小節	67
初期化	63
シンクロスタート	76
シンクロストップ	77

ス	
スタート、ストップ (ソング、スタイル)	26, 33, 65
スタイル(自動伴奏)	26-30, 75-77
スタイルアウト	102
スタイルオン	27
スタイル音量	79
スタイルファイル	103
スタイルリスト	132
スプリットボイス	19
スプリットボイスオクターブ	89
スプリットボイス音量	89
スプリットボイスコーラスレベル	89
スプリットボイスパン	89
スプリットボイスリバーブレベル	89
スプリットポイント	19, 78

ソ	
システムートペダル	21
ソフトウェアのご使用条件	112
ソフトペダル	21
ソング	32-36
ソングアウト	102
ソング音量	84
ソングクリア	62
ソングメモリー	59-60
ソングリスト	35

タ	
タッチ感度	72
タップスタート	72
ダンパーペダル	21

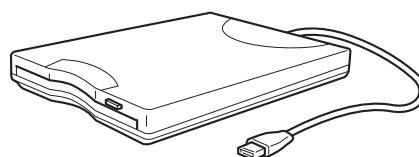
チ			
チューニング	74	早送り	34
テ		バンク	86
DSP	70	ヒ	
DSPタイプ	138	ピアノリセット	20
デモ	32	PC設定	102
デモキャンセル	91	評価	52
デュアルボイス	18	拍子	24
デュアルボイスオクターブ	89	フ	
デュアルボイス音量	89	ファイルコントロール	92
デュアルボイスコーラスレベル	89	フォーマット(ファイルコントロール)	94
デュアルボイスDSPレベル	89	譜面	37
デュアルボイスパン	89	譜面立て	10
デュアルボイスリバーブレベル	89	フラッシュメモリー	36
転送	104-105	フルキーボード	82
テンポ	34	ヘ	
ト		ペダル	15, 21, 118
トラック	59, 85	ヘッドフォン	12
トラッククリア	62	ヘッドフォンハンガー	12
ドラムキット	22	ベル	25
ドラムキットリスト	130	ホ	
トランスポーズ	74	ボイス(楽器)	17
ナ		保存(バックアップファイル)	105
内蔵ソング	35	保存(パネル設定)	86
長く押す	66	保存(ユーザーソング)	96
ハ		保存(ユーザーファイル)	95
ハーモニー	68	マ	
ハーモニー音量	90	巻戻し	34
ハーモニータイプ	68, 135	ミ	
バックアップ	63, 105	MIDI	101
バックアップクリア	63	ミュージックデータベース	56
バックアップの転送	105	ミュージックデータベースリスト	133
パフォーマンスアシスタント	39-49	ミュート(消音)	85
		メ	
		MAIN画面	66
		MAIN画面に戻る	66
		メイン/フィルイン	75
		メインボイス	17
		メインボイスオクターブ	89
		メインボイス音量	89
		メインボイスコーラスレベル	89
		メインボイスDSPレベル	89
		メインボイスパン	89
		メインボイスリバーブレベル	89
		メッセージ	114
		メトロノーム	23-24
		メロディー音色	85
		メロディー (パフォーマンスアシスタント)	39, 44
		ユ	
		USB	100
		USB-MIDIドライバー	108-109
		ユーザーソング	36, 59
		ユーザーファイル	95
		リ	
		リバーブ	69
		リバーブタイプ	136
		レ	
		レジストレーションメモリー	86
		レッスン	50
		ロ	
		ローカル	102
		ロード	97
		録音	59
		ワ	
		ワンタッチセッティング(OTS)	73

別売品のご紹介

ヘッドフォン HPE-150



USB-FDDユニット UD-FD01



保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

● 保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げ日から本体は1年間、ヘッドフォンは6カ月です。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。
右に記載の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

● 修理のご依頼

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターへ修理をお申し付けください。

● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆ 修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

- ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-012-808** ※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
携帯電話、PHS、IP電話からは TEL 053-460-4830
- 受付時間 月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)
- FAX (053) 463-1127

◆ 修理品お持ち込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45 (浜松サービスステーションは8:45～17:30)(祝日および弊社休業日を除く)
* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	FAX (03) 5762-2125
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

※名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社

デジタル楽器事業部 マーケティング部 CL・PKグループ

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

電子ピアノの機能や取り扱いについては、ご購入の特約店または下記ヤマハお客様
コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口

ナビ
ダイヤル



0570-006-808

携帯電話、PHS、IP電話からは 053-460-5272

営業時間:月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

ピアノ/キーボードのホームページ

<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/>

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

あなたの音楽生活をフルサポート

ミュージックイークラブ

<http://www.music-eclub.com/>

*都合により、住所、電話番号、名称、営業時間
などが変更になる場合がございますので、
あらかじめご了承ください。